

「健康長寿やまなし」に関する実態調査

アンケート結果

令和2年3月

山梨県

■ I N D E X

1. 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象及び調査方法.....	1
(3) その他	1
2. 高齢者・家族対象アンケート結果	2
問 0 : ご記入されているのはどなたですか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	3
問 1 : あなたの年齢をご記入ください。(数字でご記入ください) / 高齢者	4
問 1 : あなたの年齢をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族	4
問 2 : あなたの性別をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 2 : あなたの性別をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族	4
問 3 : あなたのお住まいの市町村をご記入ください。(市町村名をご記入ください) / 高齢者	5
問 4 : あなたは山梨県で生まれ育ちましたか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	5
問 4-1 : あなたの山梨県での居住年数をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	5
問 5 : あなたの現在の家族構成をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	6
問 6 : あなたは日中誰かと一緒に過ごしていますか。(主に当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	6
問 7 : あなたが頼りにする親族(子、親、兄弟姉妹、親戚等)の方はいますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	6
問 7-1 : その方の住んでいる場所までの所要時間をお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	6
問 8 : あなたが普段利用している主な移動手段をお答えください。(当てはまる番号 3 つまで○) / 高齢者.....	7
問 9 : あなたの現在の健康状態はいかがですか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 4 : あなたからみて、現在のあて名の方の健康状態はいかがですか。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族	7
問 10 : あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 5 : あなたからみて、あて名の方は現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族... 7	7
問 10-1 : それはどのようなことに影響がありますか。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者 / / 問 5-1 : それはどのようなことに影響がありますか。(当てはまる番号すべてに○) / 家族.....	8
問 11 : あなたの普段の 1 日(仕事、家事、移動(通勤))の中で、次の時間はそれぞれどれくらいですか。(それぞれ当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	8
問 12 : あなたは医療機関を受診していますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	8
問 13 : あなたの生活費(収入)についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者.....	9
問 14 : あなたが今後、病気になった時や介護が必要になった時にどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりしたことがありますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 6 : あて名の方が病気になった時や介護が必要になった時、あて名の方が今後望む生活について、あなたはあて名の方と話をしたことがありますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族.....	9
問 14-1 : その理由をお答え下さい。(自由記入) / 高齢者.....	9
問 15 : あなたは誰かに日常生活の助けを受けていますか。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	10
問 15-1 : 日常生活の助けを受けている頻度についてお答え下さい。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	10
問 16 : あなたの社会参加・役割について、現在の状況と今後の希望の両方についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	12
問 17 : あなたの日頃のご近所づきあいについてお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	12
問 18 : あなたの日頃の友人づきあいについてお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	12
問 19 : あなたはどのような集まりがあれば参加してみたいと思いますか。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	13
問 20 : あなたは、現在、どの程度生きがい(喜びや楽しみ)を感じていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	13
問 20-1 : どのような時に生きがいを感じますか。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	13
問 20-2 : 生きがい(喜びや楽しみ)を感じていない理由をご記入ください。(自由記入) / 高齢者	14
問 21 : あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 7 : あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族	14
問 22 : あなたは要介護認定を受けていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者 / / 問 8 : あて名の方は要介護認定を受けていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 家族	15

問 22-1：あなたが要介護認定を受けていない理由をお答えください。（特に当てはまる番号 3 つに○）／高齢者	／問 8-1：ご家族の立場として、「要介護認定を受けていない」もしくは「申請しない、相談しない」理由があればお答えください。（特に当てはまる番号 3 つに○）／家族15
問 22-2：あなたに専門家による介護サービスが必要となった場合、要介護認定の申請を行いますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者	／問 8-2：あて名の方が介護の専門家による介護サービスが必要となった場合、要介護認定の相談または申請を行いますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族16
問 22-3：あなたに介護が必要となった場合、希望する暮らし方はどのようなものですか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者	／問 8-3：あて名の方に介護が必要になった場合に、あなたが希望する、あて名の方の暮らし方は、どのようなものですか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族16
問 22-4：あなたに介護が必要になった場合に、希望する介護サービスはどのようなものですか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者	／問 8-4：あて名の方に介護が必要になった場合に、あなたが希望する介護はどのようなものですか。（当てはまる番号すべてに○）／家族17
問 22-5：現在のあなたの要介護度をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者	／問 8-5：あて名の方の現在の要介護度をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族17
問 22-6：要介護認定はどなたから勧められましたか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者	／問 8-6：要介護認定はどなたが勧めましたか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族18
問 22-7：どのようなきっかけから要介護認定の相談をしましたか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）／高齢者	／問 8-7：どのようなきっかけから要介護認定の相談をしましたか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）／家族19
問 22-8：現在、利用している介護サービスをお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者	／問 8-8：現在、利用している介護サービスをお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／家族20
問 22-9：訪問介護を利用しない理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者	／問 8-9：訪問介護を利用しない理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／家族20
問 23：介護保険制度全般について、ご意見があればご記入ください（自由記入）／高齢者	21
問 24：あなたの現在の状況について、あてはまるものに○をつけてください。／高齢者	22
問 3：あて名の方からみたあなたの続柄をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	23
問 6-1：あて名の方の意思を尊重したいと考えていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	23
問 9：あなたは、あて名の方の日常生活の支援や介護をしていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	23
問 9-1：あなた以外に支援や介護に協力してくれる人はいますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	23
問 9-2：支援や介護の頻度をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	24
問 9-3：支援や介護についてはどのように感じていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	24
問 9-4：あなたが負担に感じるのはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つに○）／家族	24
問 9-5：支援や介護をすることで、あなたの生活にどのような影響がありますか。（当てはまる番号すべてに○）／家族	25
問 9-6：あなたは、今後も支援や介護を続けることができると感じますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族	25
問 10：介護保険制度全般について、ご意見があればご記入ください。（自由記入）／家族	25

3. 介護支援専門員（ケアマネジャー）対象アンケート結果 28

問 1：あなたの介護支援専門員としての経験年数をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）28
問 2：あなたが勤務している事業所所在地市町村をご記入ください。（市町村名をご記入ください）29
問 3：新規認定の方について、最も多い要介護度は何ですか。（当てはまる番号 1 つに○）29
問 4：初回の認定のきっかけとなった原因は何ですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）30
問 5-1：初回の認定について、本人のニーズとして多いものはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）30
問 5-2：初回の認定について、家族のニーズとして多いものはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）31
問 6：要介護者が病気になった時や介護が必要になったときにどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりすることについて、話しているケースでは要介護者の意思について、どのようなご家族が多いと感じますか。（当てはまる番号 1 つに○）31
問 7：要介護者と家族等の介護者の間で、希望するサービスが異なるケースはどのくらいあると感じていますか。あなたの印象でお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）31
問 8-1：更新後の要介護度が重度化した理由は何だと思えますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）32
問 8-2：更新後の要介護度が維持もしくは軽度化した理由は何だと思えますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）33

問 9：山梨県はショートステイ及びデイサービスの利用が多い傾向にありますか、その理由はどのような点にあると思いますか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）	33
問 10：山梨県は他県に比べて訪問介護の利用が少ない傾向にありますか、その理由はどのような点にあると思いますか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）	34
問 11：あなたがケアマネジメントを行う上で、あったらいいなと考えるインフォーマルサポートや社会資源があればご記入ください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）	34

4. 地域包括支援センター対象アンケート結果 35

問 1：山梨県は全国に比べて認定率が低い状況です。その理由について感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	36
問 2：新規認定の相談者について、本人と本人以外の割合はどのくらいですか。	36
問 3：新規認定の相談時における、本人のニーズとして多いものをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	36
問 4：新規認定の相談時における、家族のニーズとして多いものをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	37
問 5：新規認定相談時の、窓口での振り分け方針をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○をしてください）	37
問 5-1：申請者の状態を判断するポイントについて記入ください。（自由記入）	38
問 6：山梨県は全国に比べて、更新後の要介護度が重度化する傾向がありますが、その理由は何だと思えますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	39
問 7：山梨県は全国に比べて、ショートステイ及びデイサービスの利用が多く、訪問介護の利用が少ない傾向にあります。その理由について感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	39
問 8：新規申請より前に、要介護（要支援）の状態であったにもかかわらず、認定申請のタイミングが遅れた理由として考えられる理由をお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	40
問 9：高齢になっても誰もが安心して暮らせる地域にしていくために、もっと必要だと考える介護保険以外のサービスや社会資源があればご記入ください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）	40

5. 一般対象アンケート結果 41

問 1：あなたご自身の年齢についてお答えください。	41
問 2：あなたの性別について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	42
問 3：自分が将来介護するかもしれないと思っている人について、あてはまるもの全てに○をつけてください。	42
問 4：問 3 の方の健康状態について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	42
問 5：ご自身のことを含め、普段から介護について考えることはありますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	43
問 6：介護保険制度についてご存知ですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	43
問 7：家族やご自身について介護が必要になった際、どこに相談すればよいかご存知ですか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	43
問 8：問 3 で回答した方が今後、介護が必要になった時にどのような生活を望むか、あなたは本人と話をしたことがありますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	43
問 8-1：そのきっかけについて、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	44
問 9：あなたご自身の年齢をお答えください。	44
問 10：あなたの性別についてあてはまるもの 1 つに○をつけてください。	44
問 11：介護サービス利用前まで、あなたが何らかのサポートをしていた期間の、ご自身の年齢をお答えください。	45
問 12：介護サービスを利用する直前の、1 ヶ月の平均的なサポート頻度について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	45
問 13：介護サービスを利用する直前の、1 日の平均的なサポート時間について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	46
問 14：要介護者の方とあなたの続柄および最初に介護サービスを利用した際の、要介護者の方の年齢をお答えください。	46
問 15：介護サービスを利用し始めてからの年数（利用していた年数）について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	46
問 16：介護サービスを利用し始めた時に、要介護者の方はどのような生活を望んでいたかご存知でしたか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	47
問 17：要介護者の方と介護をしているあなたの間で希望するサービスに違いがあると感じますか（感じていましたか）。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。	47
問 17-1：違いがあると感じた理由をご記入ください。（自由記入）	47
問 18：介護をする前に、準備しておいた方がよいと感じること（感じたこと）について、あてはまるもの上位 3 つに○をつけてください。	48

問 19 : 介護を経験して、心配、不安、不満なこと (だったこと) について、あてはまるもの全てに○をつけてください。.....	48
問 19-1 : 特に心配、不安、不満と感じる (感じた) 内容をご記入ください。(自由記入)	49

【圏域別詳細結果】..... 51

問 4 : あなたは山梨県で生まれ育ちましたか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	51
問 6 : あなたは日中誰かと一緒に過ごしていますか。(主に当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	51
問 7 : あなたが頼りにする親族 (子、親、兄弟姉妹、親戚等) の方はいますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	52
問 9 : あなたの現在の健康状態はいかがですか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	52
問 12 : あなたは医療機関を受診していますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	53
問 13 : あなたの生活費 (収入) についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者.....	54
問 14 : あなたが今後、病気になった時や介護が必要になった時にどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりしたことがありますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	55
問 16 : あなたの社会参加・役割について、現在の状況と今後の希望の両方についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○) / 高齢者	56
問 17 : あなたの日頃のご近所づきあいについてお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	57
問 18 : あなたの日頃の友人づきあいについてお答えください。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	58
問 20 : あなたは、現在、どの程度生きがい (喜びや楽しみ) を感じていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者	58
問 21 : あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	59
問 22 : あなたは要介護認定を受けていますか。(当てはまる番号 1 つに○) / 高齢者.....	59

「健康長寿やまなし」に関する実態調査

1. 調査の概要

(1) 調査目的

山梨県の介護保険の特徴の要因を明らかにし、そこから抽出された課題から自立支援・重度化防止に向けて、本県が取り組むべき有効な施策について検討を行うため、各種アンケート調査を実施した。

結果については、県内各市町村と共有し、山梨県及び各市町村の高齢者福祉計画・介護保険事業（支援）計画策定に係る基礎資料とし、市町村の特徴に即した高齢者福祉計画・介護保険（支援）事業計画の各事業における取り組みの充実を図ることとする。

(2) 調査対象及び調査方法

以下の調査を実施した。

カテゴリー	高齢者	家族	介護支援専門員 (ケアマネジャー)	地域包括 支援センター	一般
調査対象者	4,500 人 * 家族（同居別居を問わず）については、高齢者宅に郵送し、家族がいた場合に回答を依頼		500 人	38 箇所	・県民公開講座参加者 (420 人) ・青年会議所会員 (200 人)
調査方法 (調査票配付回収)	郵送		郵送	メール	・会場配付 ・配付
調査期間	10.3~10.18		10.30~11.11	10.30~11.11	・9.29 ・11.25~12.9
回収数 回収率	2,632 通 58.5%	2,112 通 --	293 通 58.6%	38 通 100%	388 通 62.6%

(3) その他

※ 本報告書中の記号について

n・・・回答者数 (number) をあらわす。「n = 100」は、回答者数が 100 人ということ。

※ 複数回答の場合は合計値が 100%にならない場合がある。

※ アンケート結果の数値は小数点第 2 位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が 100%にならない場合がある。

2. 高齢者・家族対象アンケート結果

高齢者

【概要】 基本的に一番回答の多い項目、続いて次に回答の多い項目を記載する。

◇ ご本人に関する基本的調査項目

- 家族構成：「夫婦 2 人暮らし」 40.3%、「子（子世帯）と同居」 29.0%（問 5）
- 頼りにする親族の有無：「いる」 92.9%、「いない」 4.4%（問 7）
- 頼りにする親族の住居と自宅との距離：「片道 30 分未満（同居含む）」 78.7%（問 7-1）
- 主な移動手段：「自分で運転する車」 58.7%、「家族が運転する車」 37.3%（問 8）
- 主観的な健康感：「よい」（「まあよい」を含む） 46.1%、「ふつう」 35.8%（問 9）
- 医療機関の受診：「月 1 回程度」 45.1%、「2 か月に 1 回程度」 25.0%（問 12）
- 日常生活の助け：ほぼ毎日の内容は同居の親族では「食事の準備・後始末」 77.6%（問 15-1）

◇ ご本人の社会参加・役割に関する調査項目

- 社会参加・役割（現在）：「家事」 39.6%、「収入を伴う仕事」 27.2%（問 16）
- 社会参加・役割（今後）：「家事」 17.3%、「特になし」 16.5%（問 16）
- 生きがい：「十分感じている」 38.0%、「多少感じている」 39.5%（問 20）
- 生きがいを感じる時：「友人や知人と食事、雑談している時」 49.9%（問 20-1）

◇ 本人の介護保険利用に関する調査項目

- 要介護認定：「受けていない」 82.4%、「受けている」 13.1%（問 22）
- 現在認定を受けていない人が今後希望するサービス：「デイサービス」 54.1%、「訪問介護」 50.2%（問 22-4）
- 現在認定を受けている人が利用しているサービス：「デイサービス」 47.7%、「特別養護老人ホームなど施設入所」 17.4%（問 22-8）
- 要介護度：「要介護 2」 23.0%、「要介護 3」 20.1%（問 22-5）
- 要介護認定の相談のきっかけ：「体の衰えを感じた」 42.2%、「もの忘れが心配になった」 22.4%（問 22-7）

【概要】 基本的に一番回答の多い項目、続いて次に回答の多い項目を記載する。

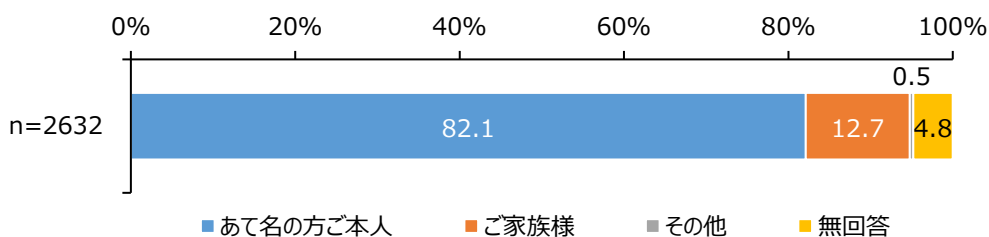
◇ 回答家族に関する基本的調査項目

- 続柄：「配偶者（妻・夫）」61.6%、「同居の子どもや子どもの配偶者（嫁・婿）」20.5%（問3）
- 病気時や介護時の希望に関する話：「ないが、今後話したい」54.5%、「ある」37.0%（問6）
- 意思尊重に関する意向：「尊重したい」84.5%、「尊重したいが難しい」14.6%（問6-1）

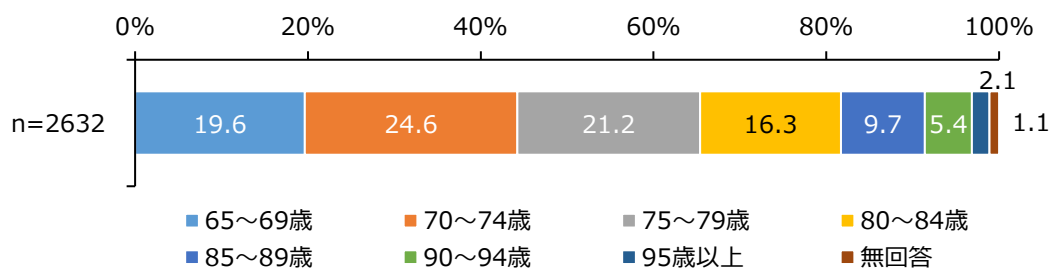
◇ あて名の方の介護保険利用に関する調査項目

- 現在認定を受けていない人が今後希望するサービス：「デイサービス」66.8%、「訪問介護」55.8%（問8-4）
- 現在認定を受けている人が利用しているサービス：「デイサービス」49.1%、「特別養護老人ホームなど施設入所」18.3%（問8-8）
- 介護の負担：「認知症状（もの忘れ、理解力の低下、徘徊、暴言等）への対応」33.5%、「食事の準備・後始末」30.2%（問9-4）
- 支援や介護による家族の生活への影響：「影響はない」37.0%、「自分自身の趣味や楽しみをやめたり回数をへらしたりした」36.3%（問9-5）

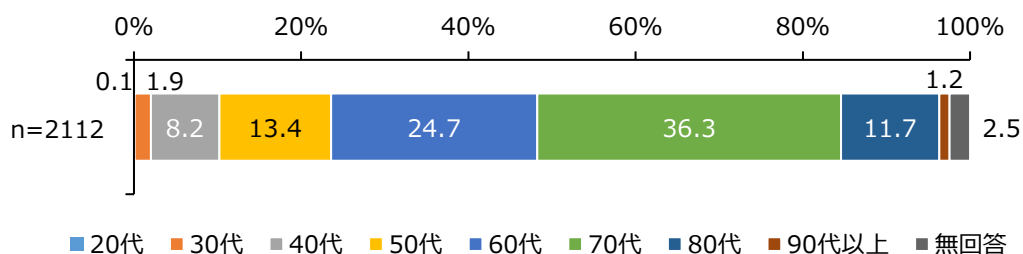
問0：ご記入されているのはどなたですか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者



問 1：あなたの年齢をご記入ください。（数字でご記入ください）／高齢者

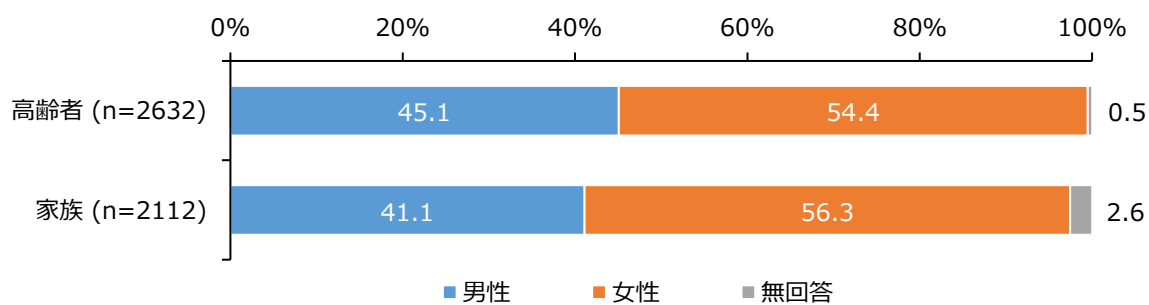


問 1：あなたの年齢をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族

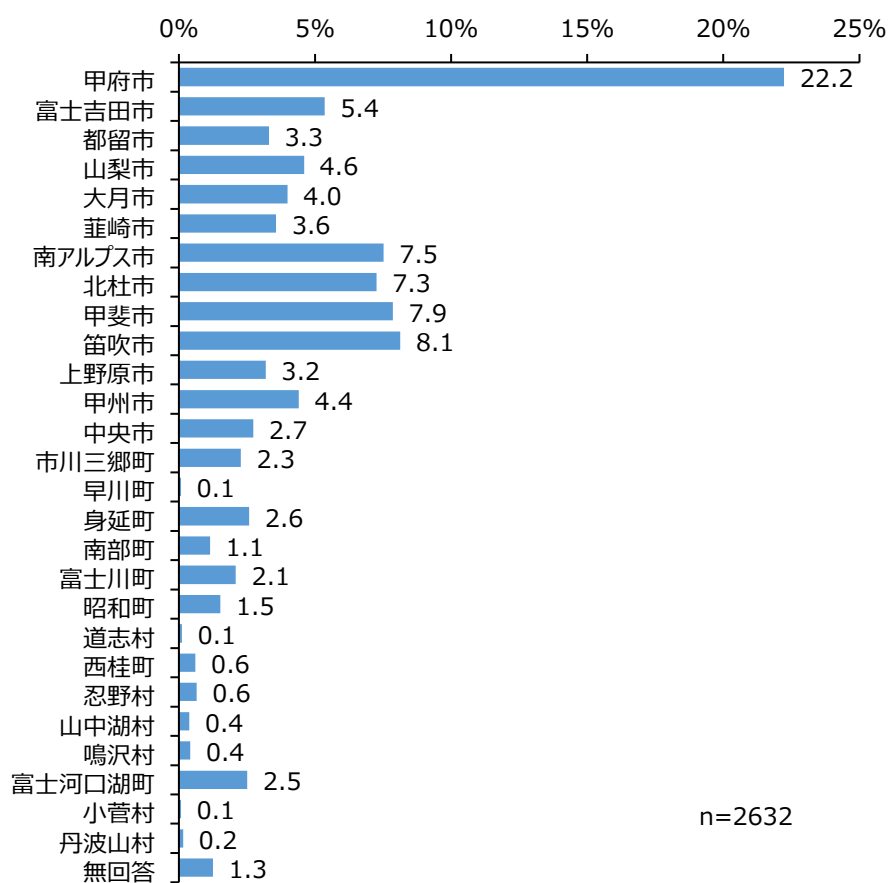


問 2：あなたの性別をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

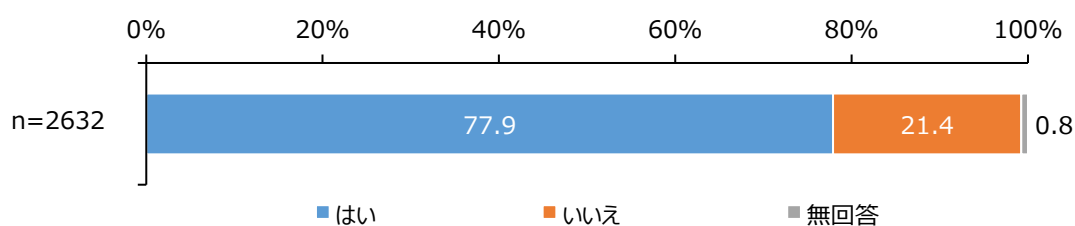
問 2：あなたの性別をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



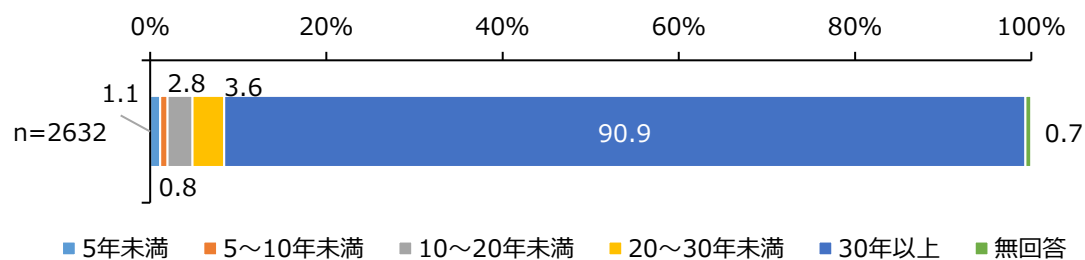
問 3：あなたのお住まいの市町村をご記入ください。（市町村名をご記入ください）／高齢者



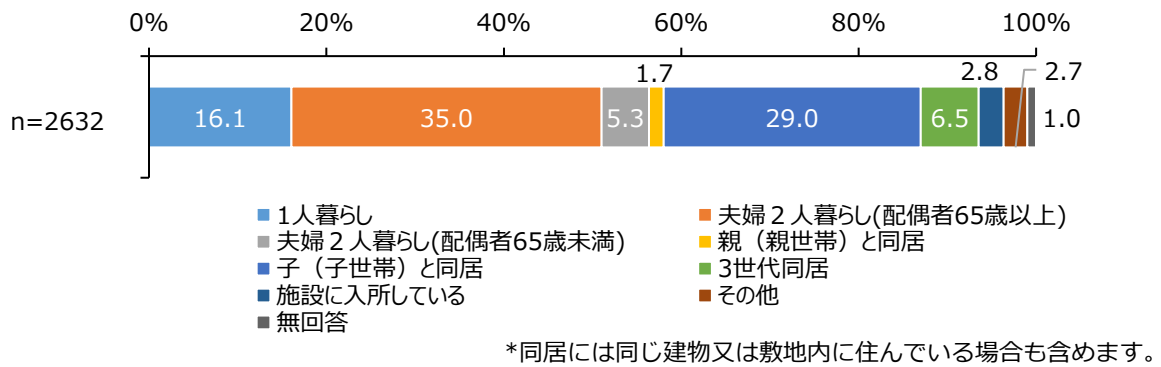
問 4：あなたは山梨県で生まれ育ちましたか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者



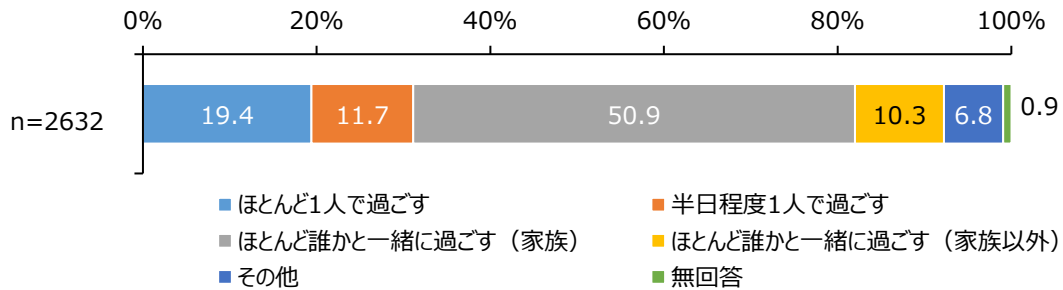
問 4-1：あなたの山梨県での居住年数をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者



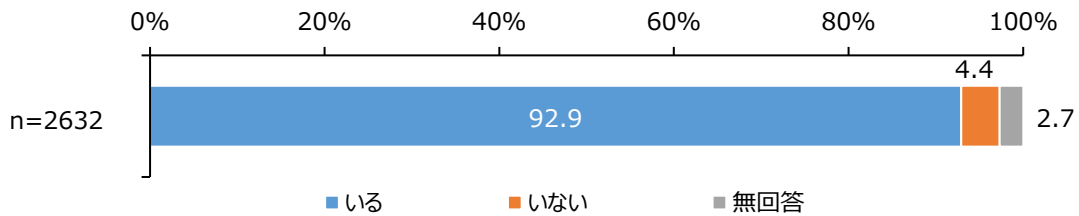
問 5：あなたの現在の家族構成をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○） / 高齢者



問 6：あなたは日中誰かと一緒に過ごしていますか。（主に当てはまる番号 1 つに○） / 高齢者

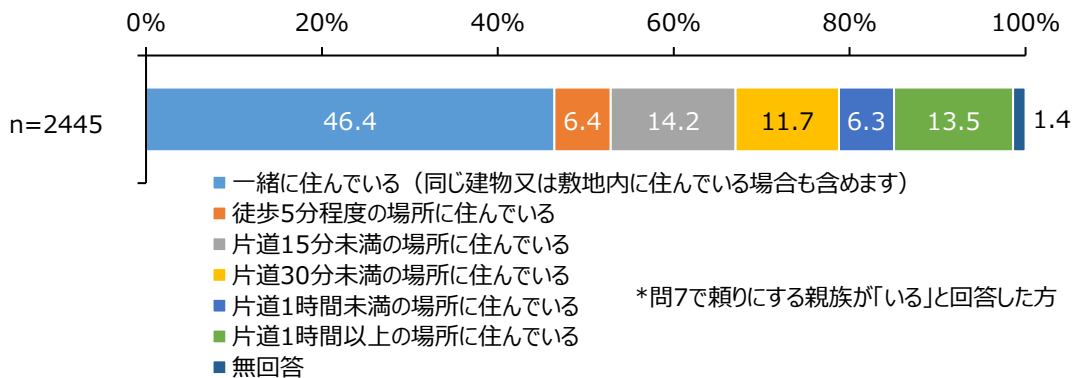


問 7：あなたが頼りにする親族（子、親、兄弟姉妹、親戚等）の方はいますか。（当てはまる番号 1 つに○） / 高齢者



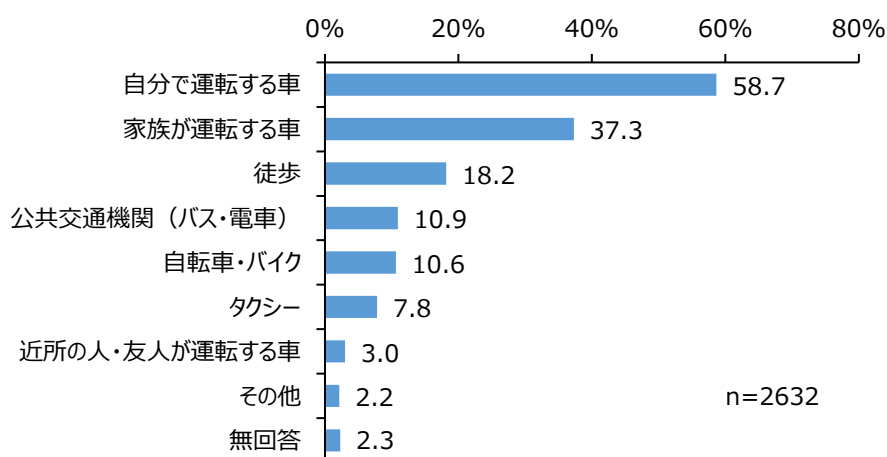
問 7-1：その方の住んでいる場所までの所要時間をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○） / 高齢者

*複数人いる場合は、最も頼りにしている方 1 人についてお答えください。



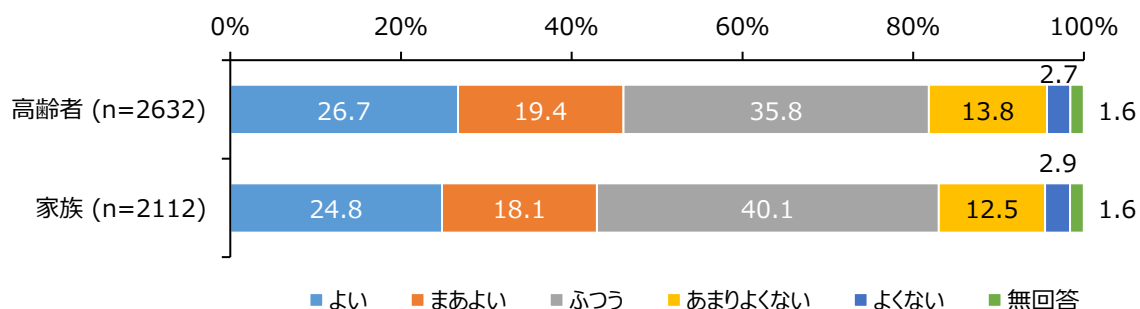
*普段行き来している交通手段（徒歩も含む）によるものとします。乗り換え時間等も所要時間に含めます。

問 8：あなたが普段利用している主な移動手段をお答えください。（当てはまる番号 3 つまで○）／高齢者



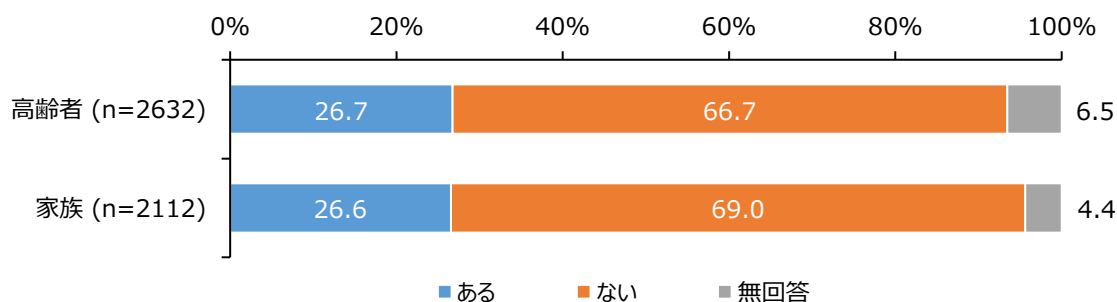
問 9：あなたの現在の健康状態はいかがですか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

問 4：あなたからみて、現在のあて名の方の健康状態はいかがですか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



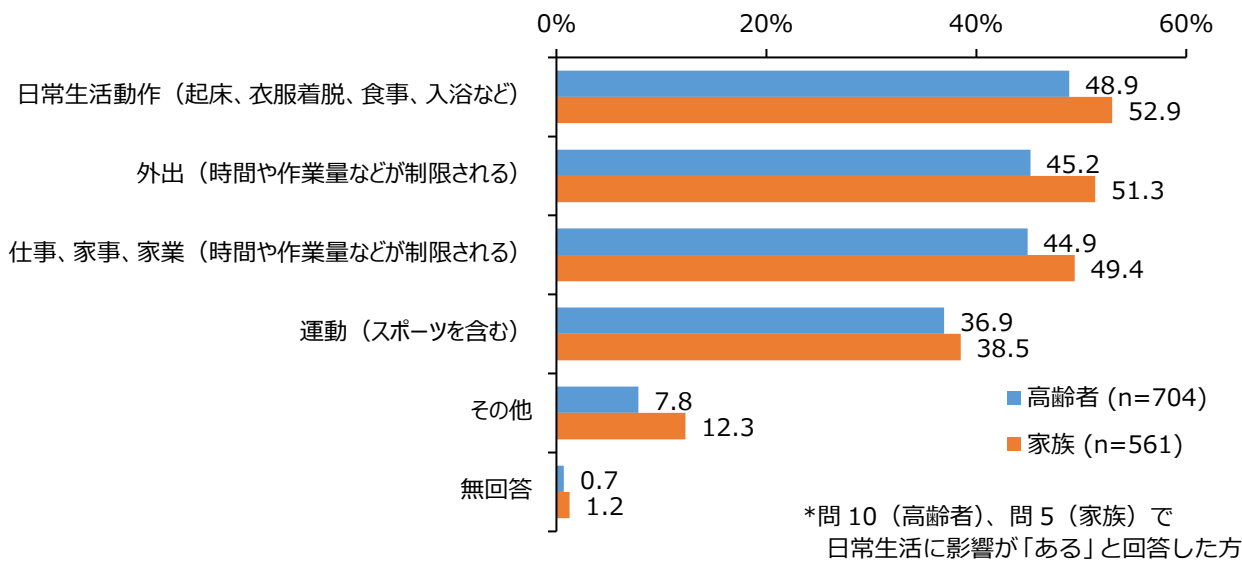
問 10：あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

問 5：あなたからみて、あて名の方は現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族

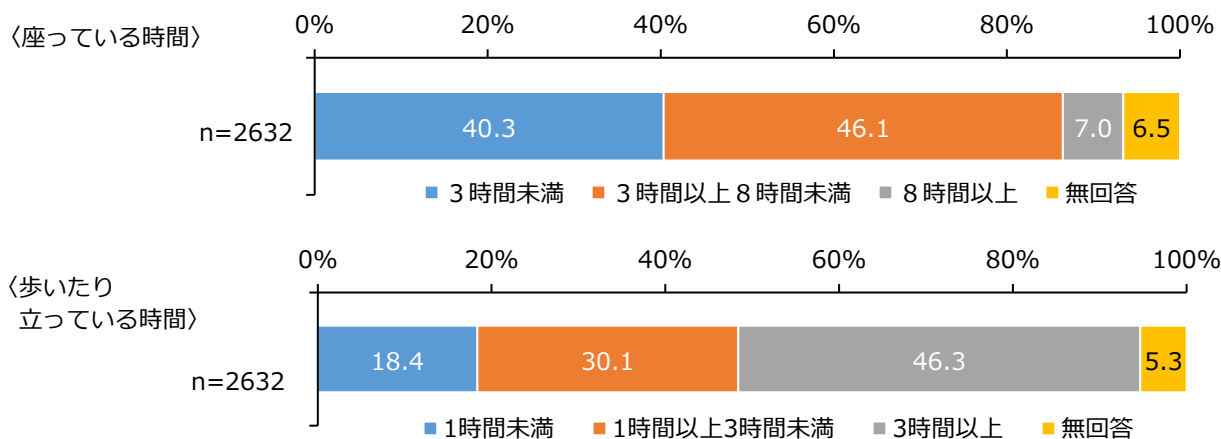


問 10-1：それほどのようなことに影響がありますか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

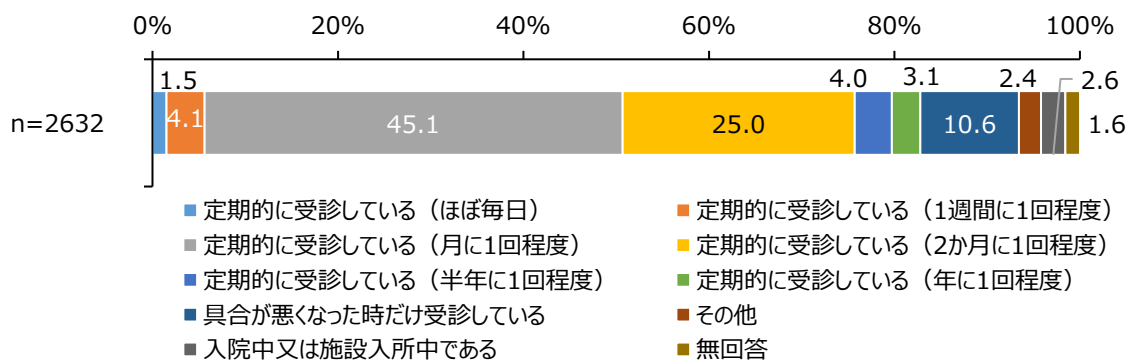
問 5-1：それほどのようなことに影響がありますか。（当てはまる番号すべてに○）／家族



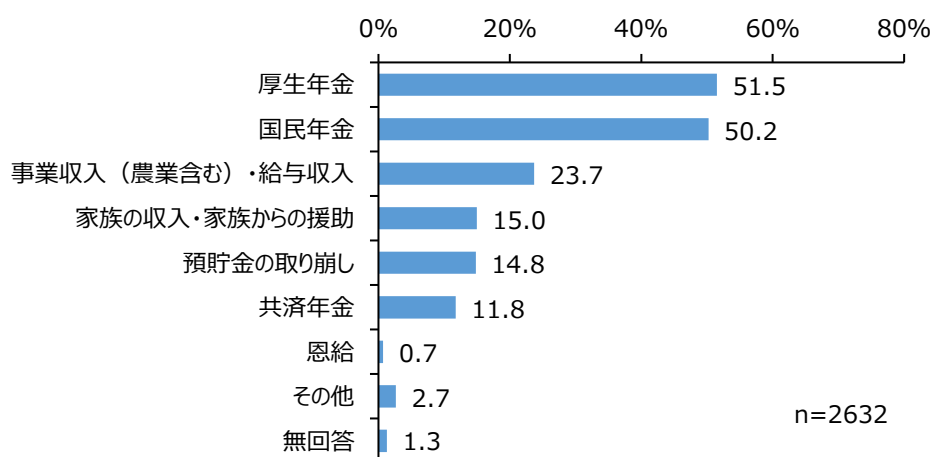
問 11：あなたの普段の1日（仕事、家事、移動（通勤））の中で、次の時間はそれぞれどれくらいですか。（それぞれ当てはまる番号1つに○）／高齢者



問 12：あなたは医療機関を受診していますか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

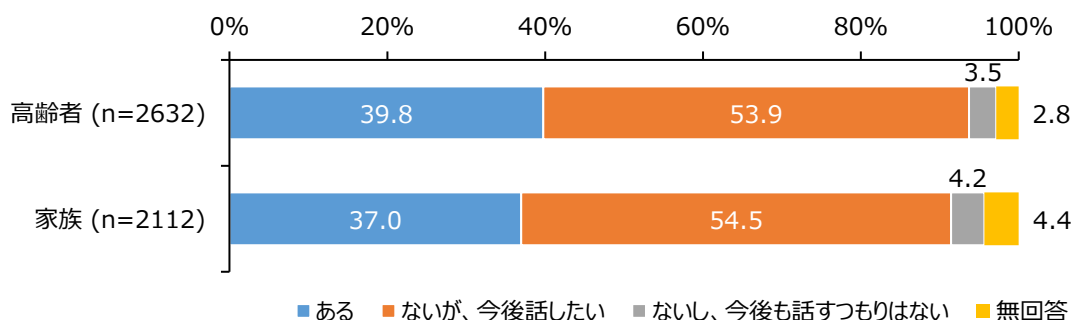


問 13：あなたの生活費（収入）についてお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者



問 14：あなたが今後、病気になった時や介護が必要になった時にどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりしたことがありますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

問 6：あて名の方が病気になった時や介護が必要になった時、あて名の方が今後望む生活について、あなたはあて名の方と話をしたことがありますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



問 14-1：その理由をお答え下さい。（自由記入）／高齢者

主な意見（とくに多い意見には★）

（自身の状態）

- ★まだ元気である。
- ・そういう話はあまりしたくない。
- ・まだ先のことと思っている。

（家族関係）

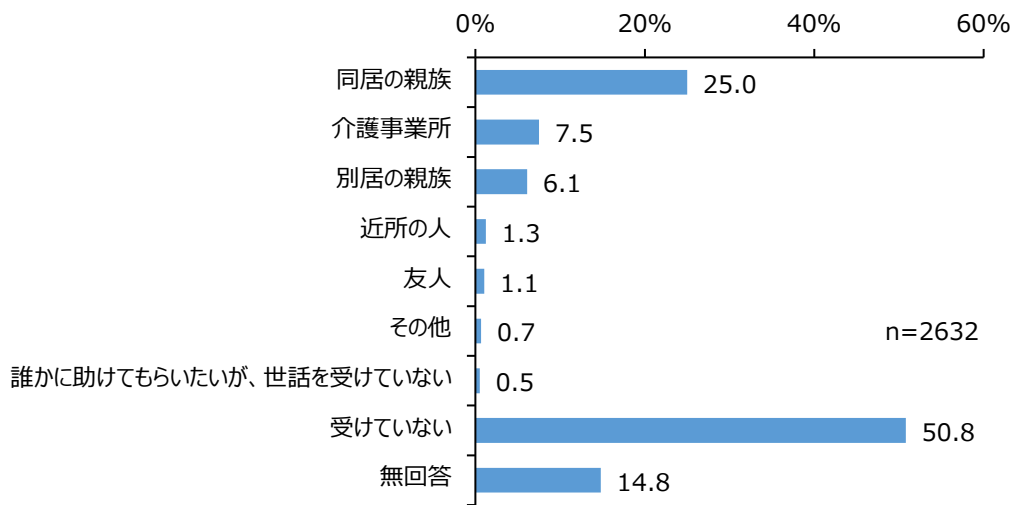
- ★家族が遠方にいる。
- ★家族に心配・迷惑をかけたくない。
- ・身内がない。
- ・家族の世話になりたくない。

【参考】高齢者以外（家族等）が回答した内容

- ・施設入所中である。
- ・認知症が進んで意志の確認ができない、話すことも出来ない。
- ・特に話すこと（内容）がない。

* 問 14 で話したり伝えたりしたことが「ないし、今後も話すつもりはない」と回答した方

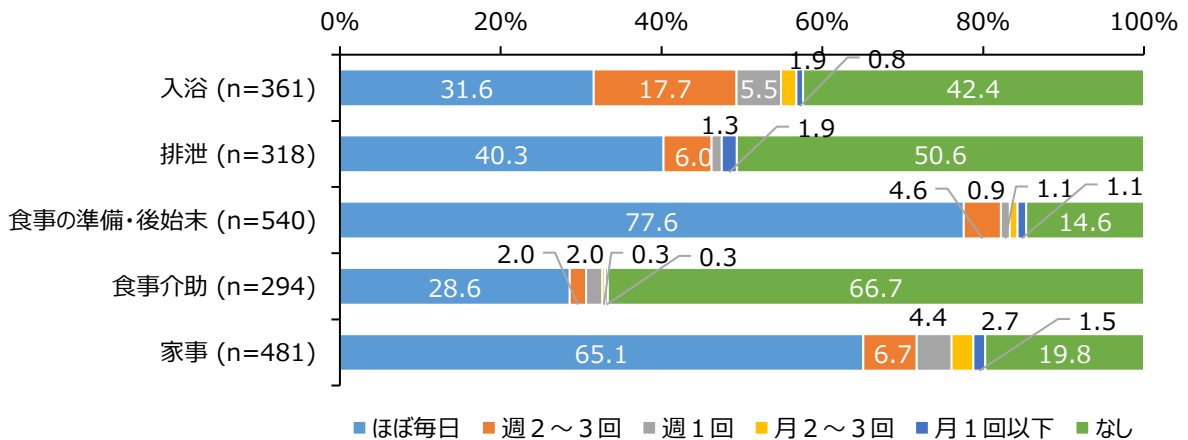
問 15：あなたは誰かに日常生活の助けを受けていますか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者



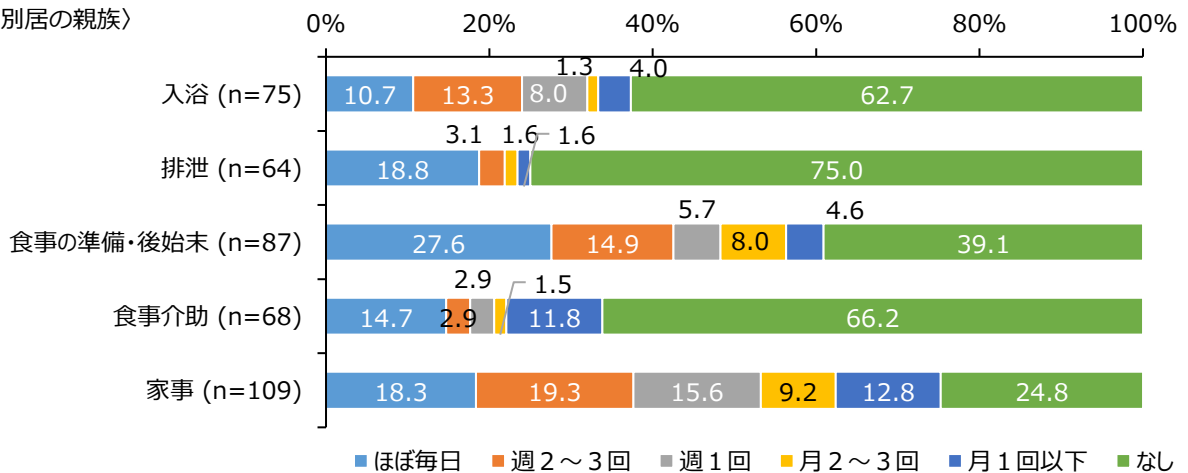
問 15-1：日常生活の助けを受けている頻度についてお答え下さい。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

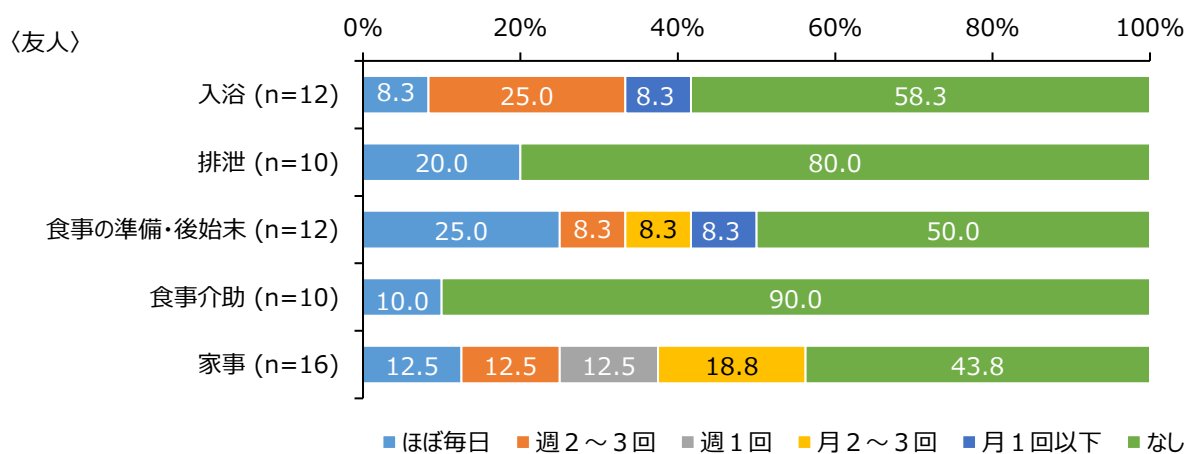
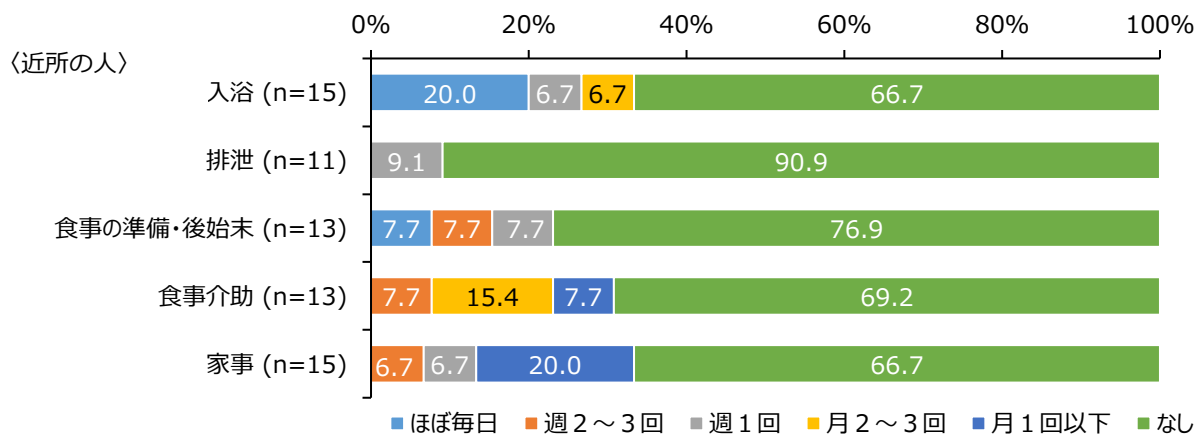
*家事：買い物・掃除・ごみ出し等を含めご回答ください。

〈同居の親族〉



〈別居の親族〉

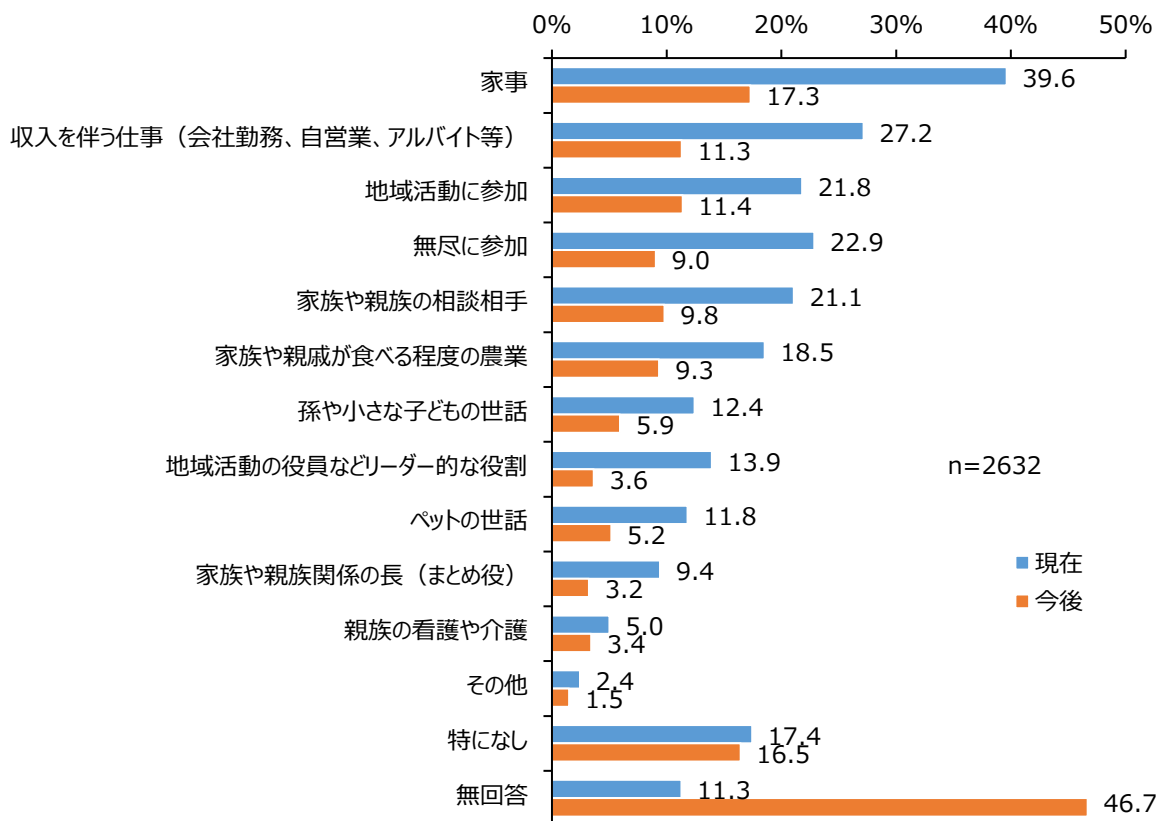




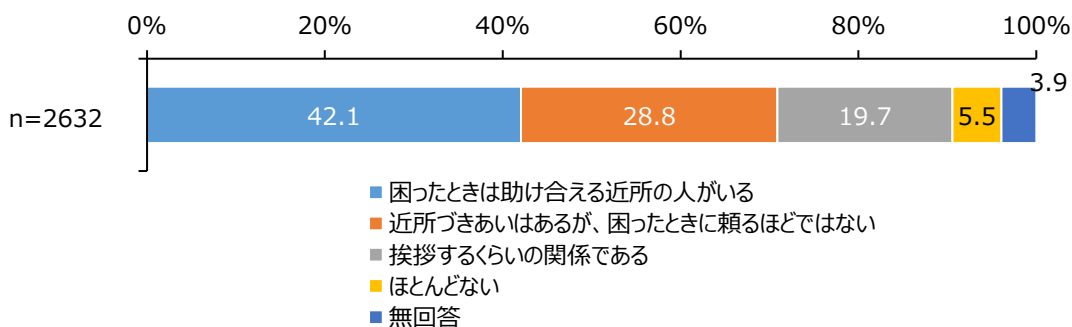
*問 15 で日常生活の助けを「同居の親族」、「別居の親族」、「近所の人」、「友人」から受けていると回答した方

ご本人の社会参加・役割に関する調査項目

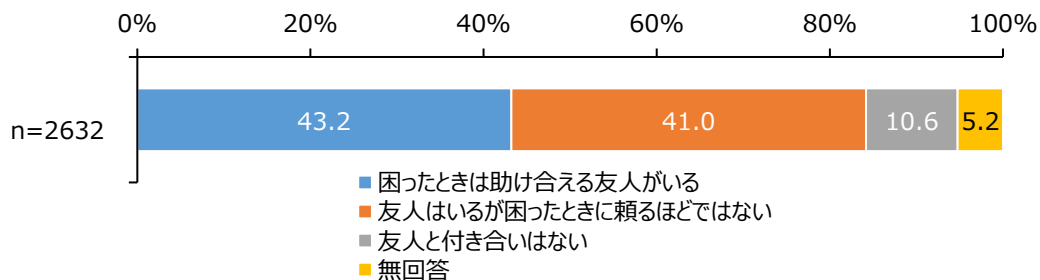
問 16：あなたの社会参加・役割について、現在の状況と今後の希望の両方についてお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者



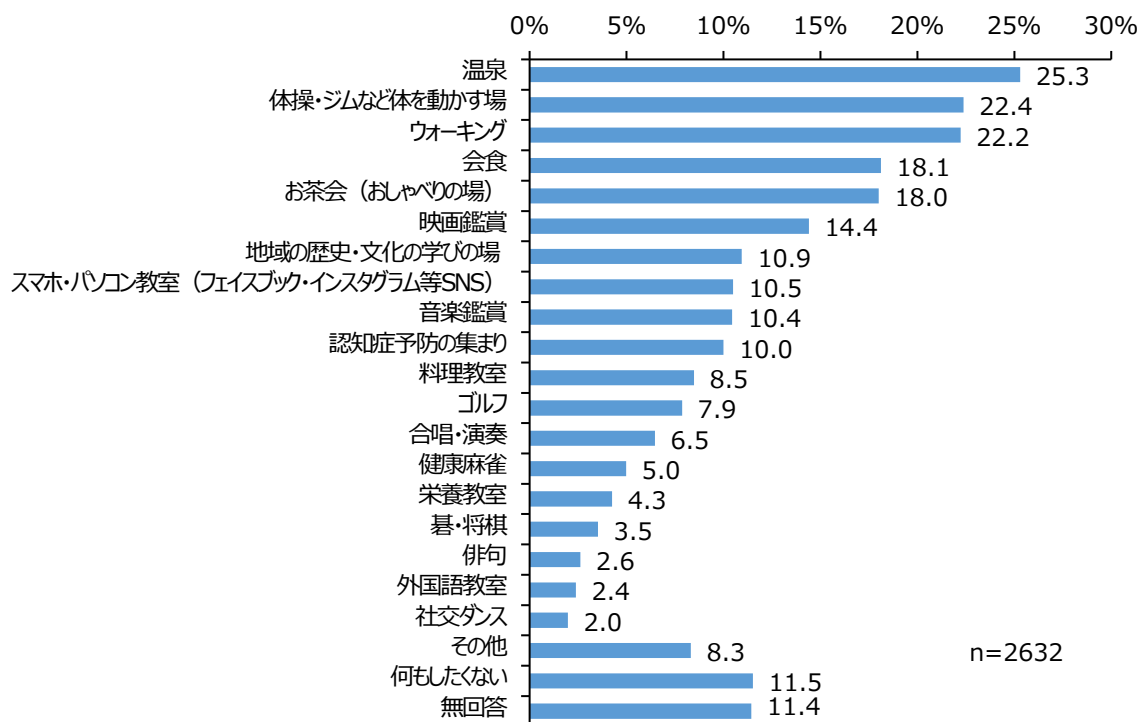
問 17：あなたの日頃のご近所づきあいについてお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者



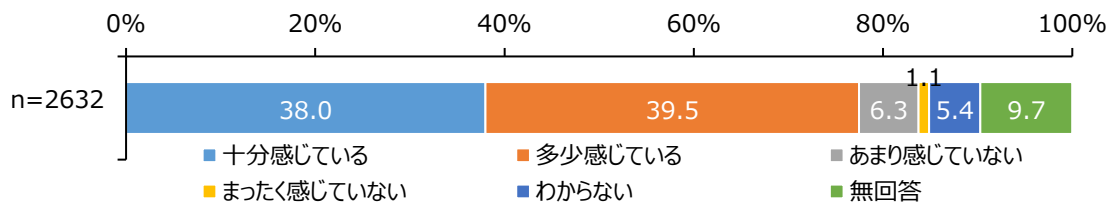
問 18：あなたの日頃の友人づきあいについてお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者



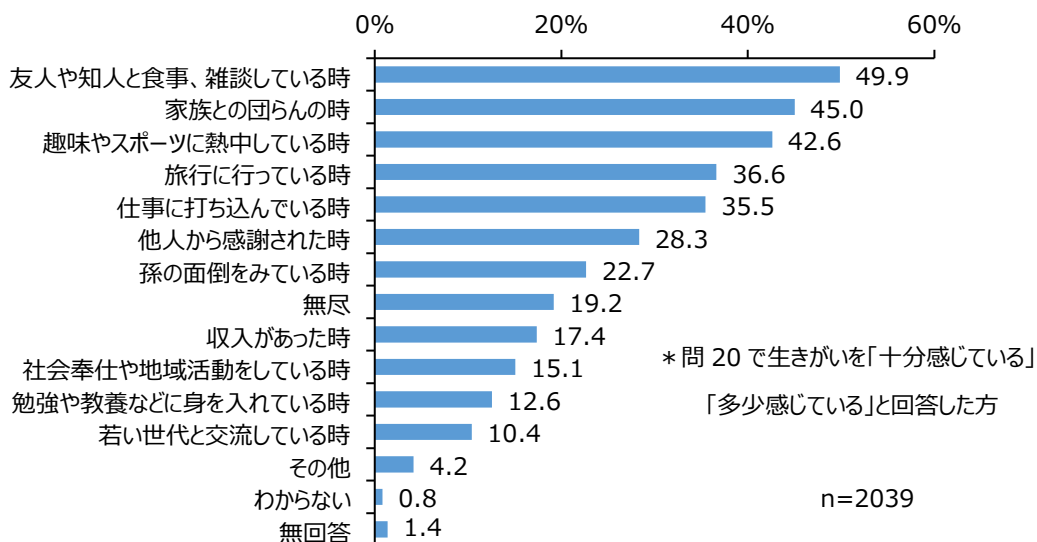
問 19：あなたはどのような集まりがあれば参加してみたいと思いますか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者



問 20：あなたは、現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者



問 20-1：どのような時に生きがいを感じますか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者



問 20-2：生きがい（喜びや楽しみ）を感じていない理由をご記入ください。（自由記入）／高齢者

主な意見（とくに多い意見には★）

（自身の状態）

- ★健康状態が悪い。
- ★年齢的に意欲がない。
- ・健康だが、交通が不便なため町外に行くことが少なく、楽しみが少ない。
- ・1人で家にいる。
- ・最近身近な人が次から次へと亡くなり、自分としてもやりきれない。考え込んでしまう。
- ・仕事はしていないし、体調が悪いので病院に行く程度。仕事ができず楽しみがない。

（家族関係）

- ★配偶者の介護で何もすることが出来ず、体力・気持ちに余裕がない。

【参考】高齢者以外（家族等）が回答した内容

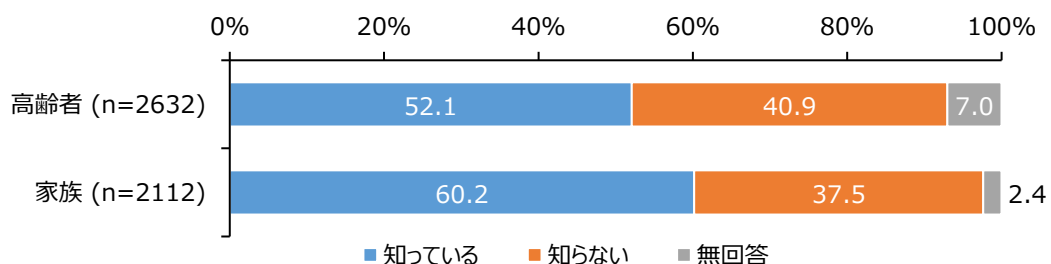
- ★体調が悪い。
- ★気力、体力、記憶力の低下。
- ★思うように体が動かない。
- ・以前は農作業を行っていたが、運転をやめた為、移動手段もなく何もする事がなくなった。

* 問 20 で生きがいを「あまり感じていない」「まったく感じていない」と回答した方

介護保険利用に関する調査項目

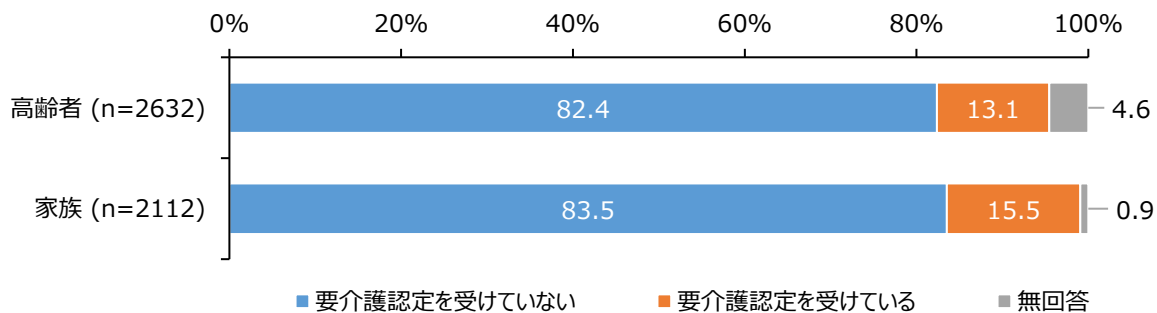
問 21：あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

問 7：あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。（当てはまる番号1つに○）／家族



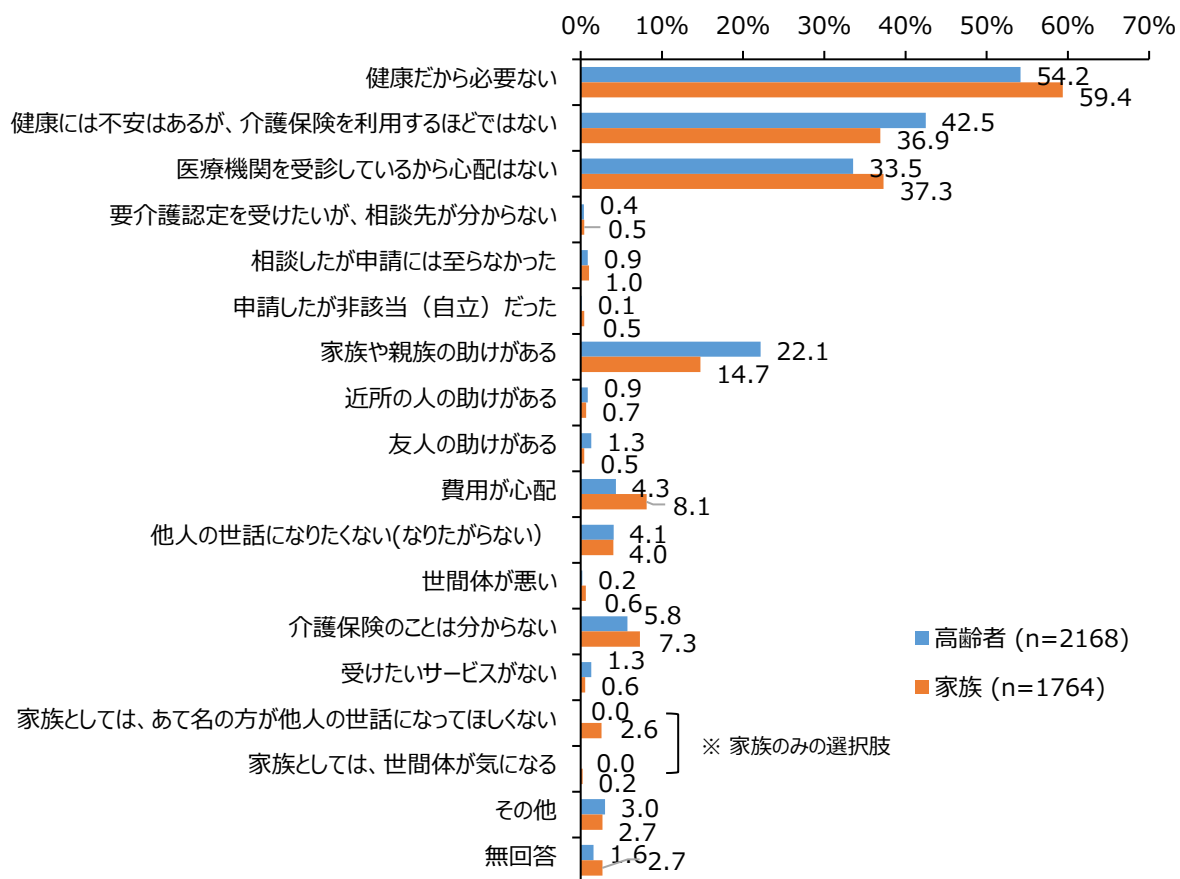
問 22：あなたは要介護認定を受けていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

問 8：あて名の方は要介護認定を受けていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



問 22-1：あなたが要介護認定を受けていない理由をお答えください。（特に当てはまる番号 3 つに○）／高齢者

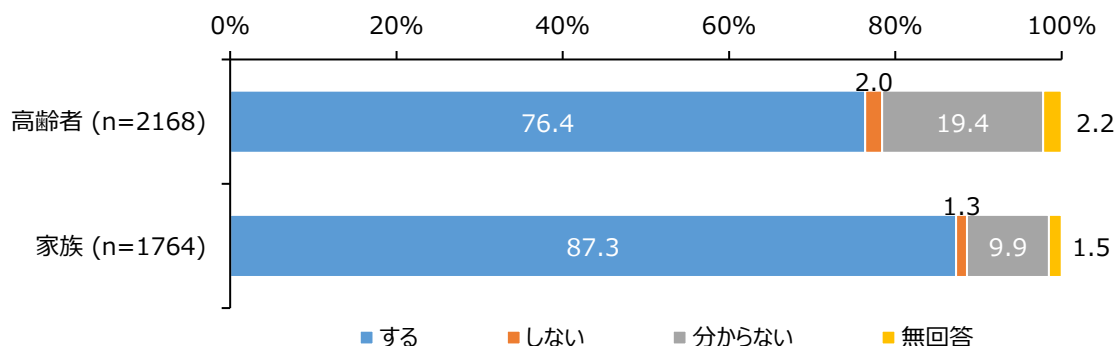
問 8-1：ご家族の立場として、「要介護認定を受けていない」もしくは「申請しない、相談しない」理由があればお答えください。（特に当てはまる番号 3 つに○）／家族



*問 22（高齢者）、問 8（家族）で「要介護認定を受けていない」と回答した方

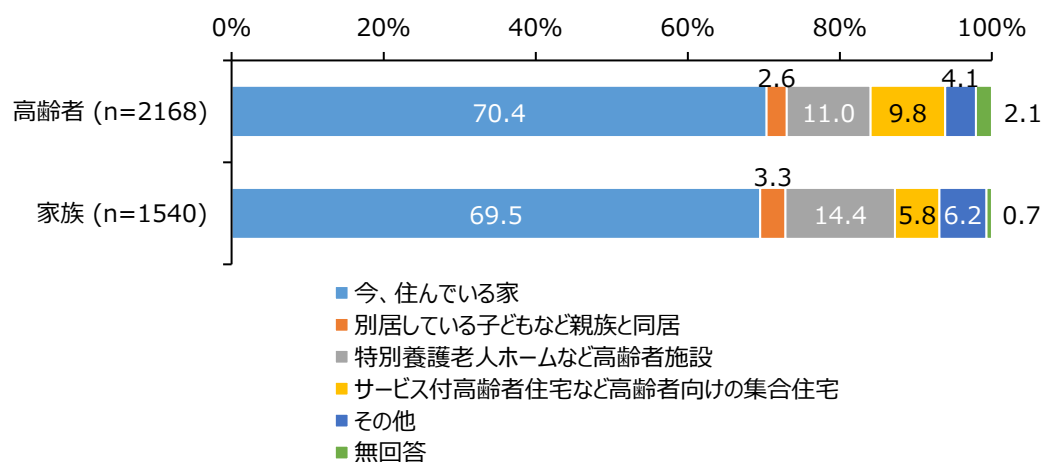
問 22-2：あなたに専門家による介護サービスが必要となった場合、要介護認定の申請を行いますか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

問 8-2：あて名の方が介護の専門家による介護サービスが必要となった場合、要介護認定の相談または申請を行いますか。（当てはまる番号1つに○）／家族



問 22-3：あなたに介護が必要となった場合、希望する暮らし方はどのようなものですか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

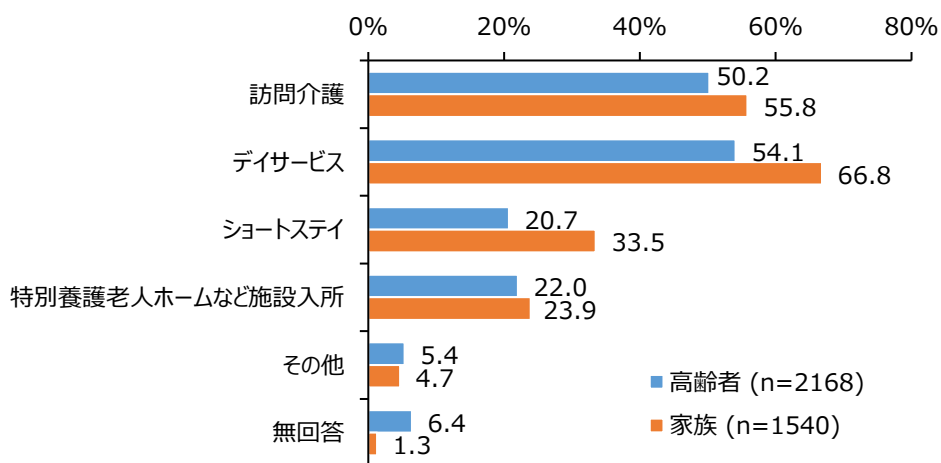
問 8-3：あて名の方に介護が必要になった場合に、あなたが希望する、あて名の方の暮らし方は、どのようなものですか。（当てはまる番号1つに○）／家族



*家族については、問8-2で要介護認定の相談または申請を「する」と回答した方

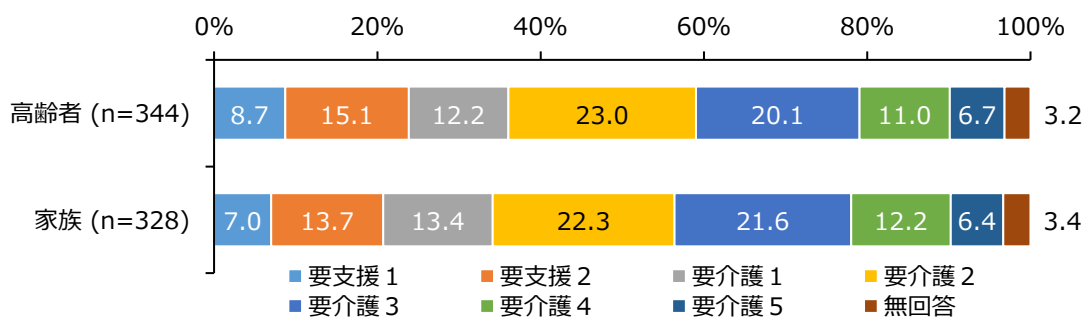
問 22-4：あなたに介護が必要になった場合に、希望する介護サービスはどのようなものですか。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

問 8-4：あて名の方に介護が必要になった場合に、あなたが希望する介護はどのようなものですか。（当てはまる番号すべてに○）／家族



問 22-5：現在のあなたの要介護度をお答えください。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

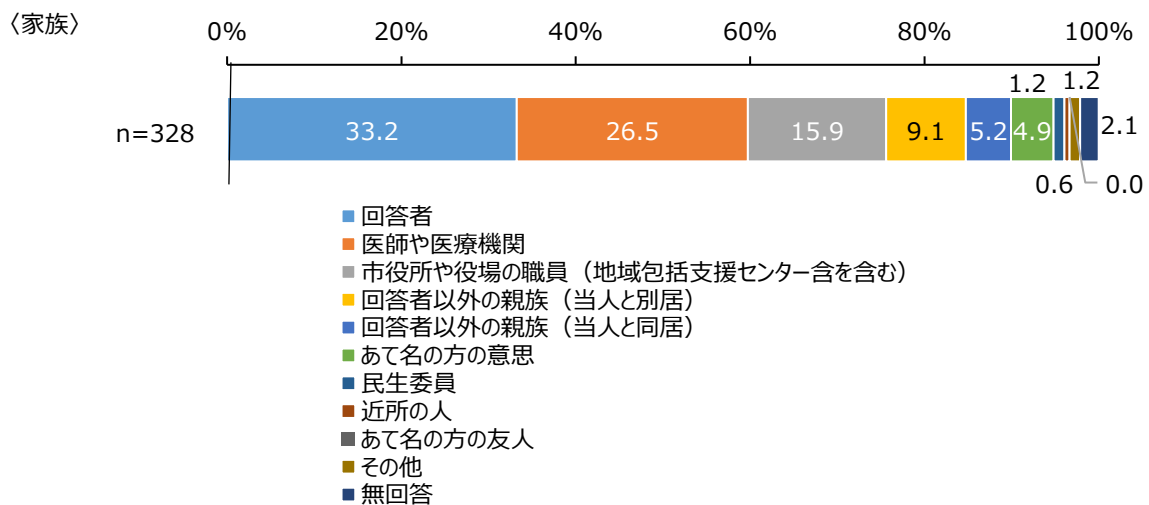
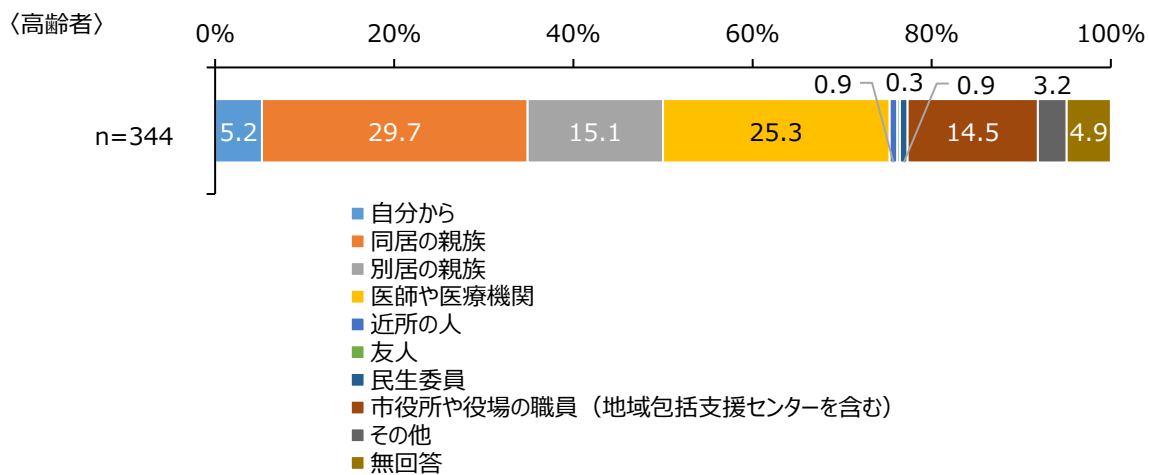
問 8-5：あて名の方の現在の要介護度をお答えください。（当てはまる番号1つに○）／家族



* 問 22（高齢者）、問 8（家族）で「要介護認定を受けている」と回答した方

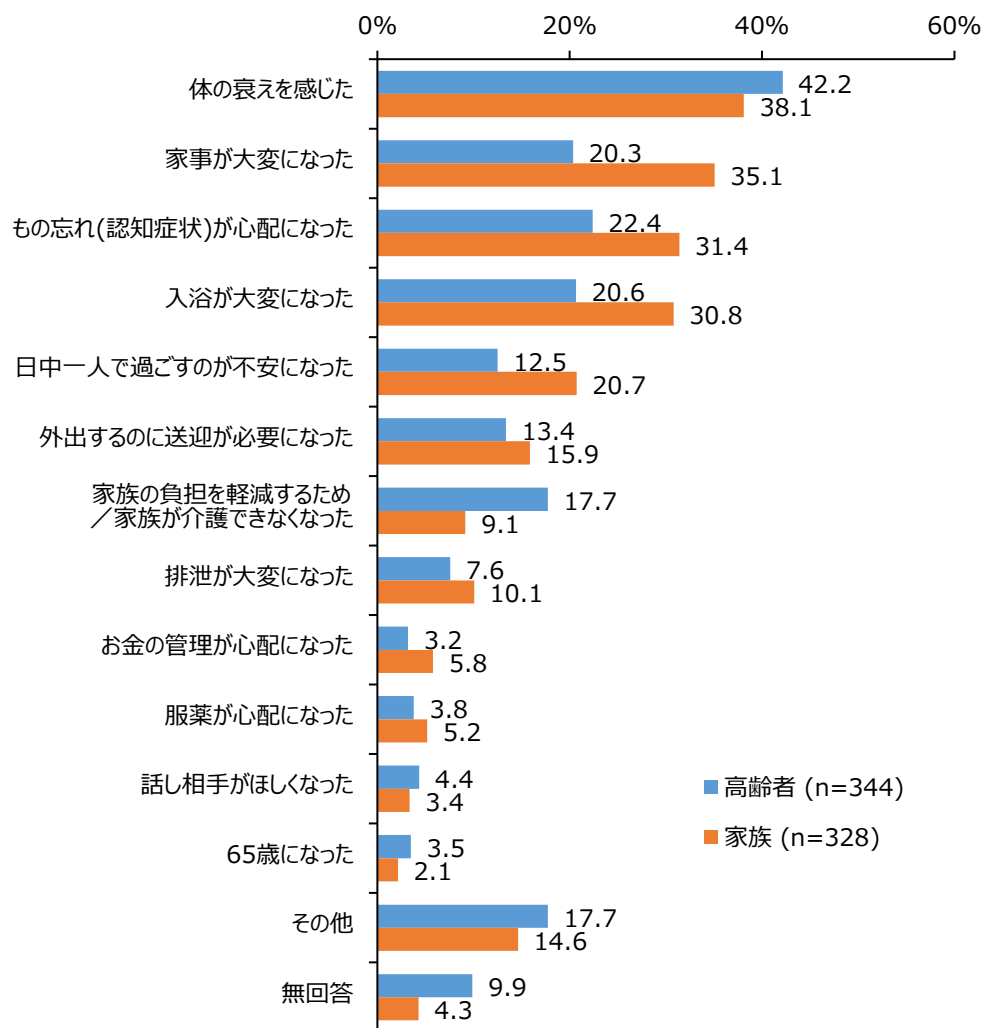
問 22-6：要介護認定はどなたから勧められましたか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

問 8-6：要介護認定はどなたが勧めましたか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



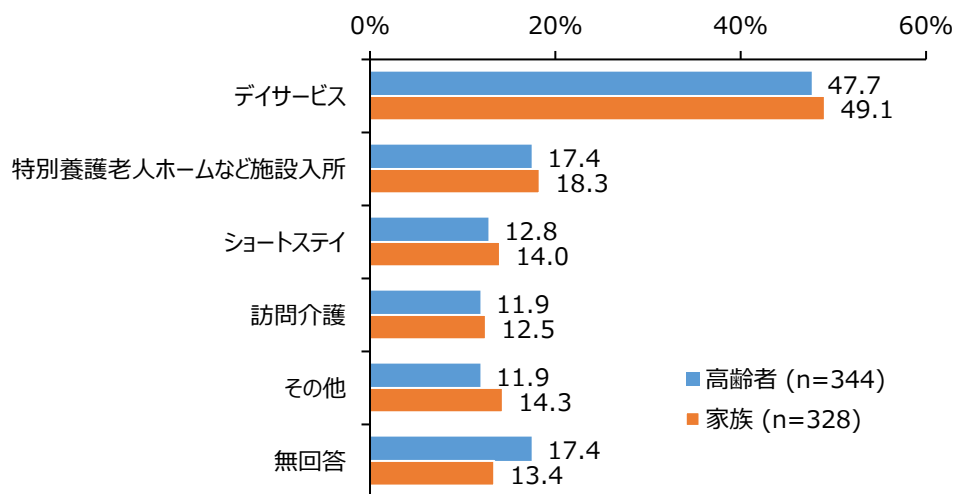
問 22-7：どのようなきっかけから要介護認定の相談をしましたか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）／高齢者

問 8-7：どのようなきっかけから要介護認定の相談をしましたか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）／家族



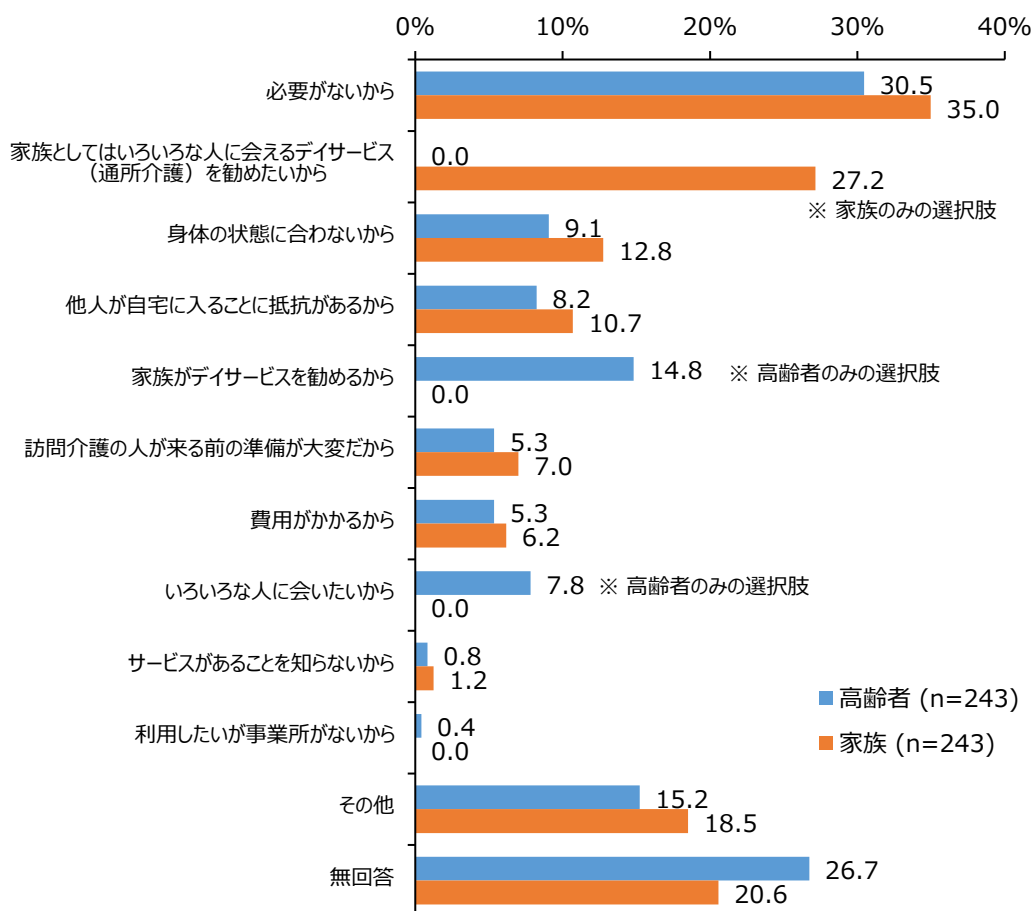
問 22-8：現在、利用している介護サービスをお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

問 8-8：現在、利用している介護サービスをお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／家族



問 22-9：訪問介護を利用しない理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

問 8-9：訪問介護を利用しない理由をお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／家族



* 問 22-8 (高齢者)、問 8-8 (家族) で、現在利用しているサービスとして、「訪問介護」を回答しなかった方

主な意見（とくに多い意見には★）

○介護保険制度に関して

（金銭面）

- ★介護保険料や自己負担額を軽減してほしい。
- ・介護保険料を納付しているので、必要になった時はそれ相応の支援をしてほしい。

（制度の維持・充実）

- ★制度を利用して介護をしている。とても感謝している。
- ★ますます高齢社会になり、自分が介護を必要になった時、実際に利用することができるのか不安である。
- ・介護保険制度は今後も続けるべきであり、制度が破綻しない事を願う。
- ・必要な人が速やかに利用できるようにしてほしい。

○認定に関して

- ・介護認定を受けるのが難しく、条件が厳しい。
- ・介護認定にバラツキがある

○介護保険サービスに関して

（介護人材）

- ・訪問介護の場合は、1時間の仕事で車で往復2時間近くかかったりして時間の無駄が多い。
- ・介護職員の待遇をよくしてほしい。
- ・介護を必要としている人に、必要とするサービスを、プライドを持って行ってほしい。いろいろな事件が起きているのが一番心配。現場で起きている問題を改善して、よりよいサービスをしてほしい。

（施設・事業者）

- ・民間主体の経営であり、利益優先で本来の介護にはほど遠い。あまり利用したくない。

○情報提供に関して

- ★介護保険制度の利用方法がよく分からない。
- ・介護保険制度、各施設の内容を理解していない。説明書などがあれば良い。

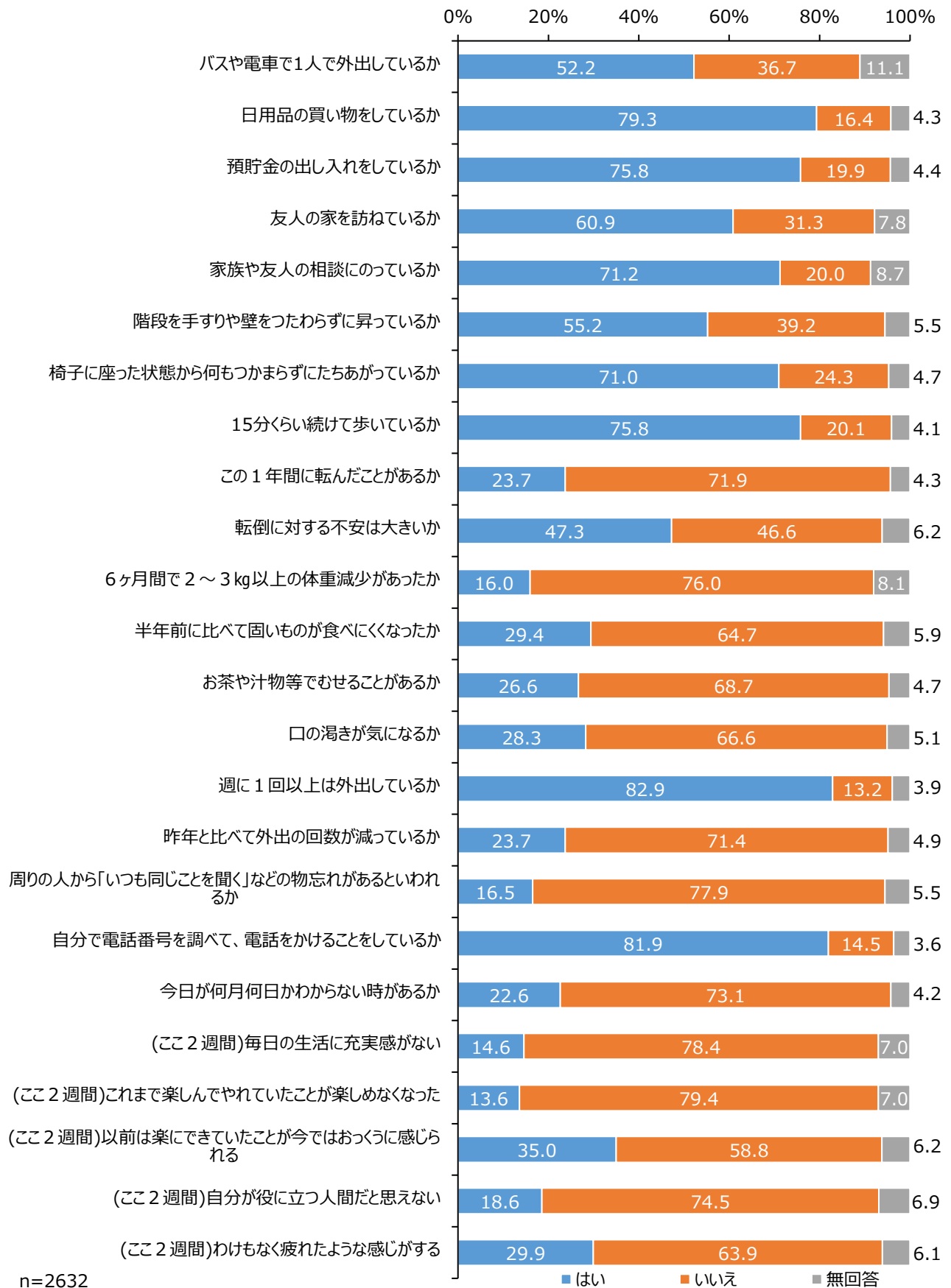
○その他

- ・限りある資金等は有効に利用し、自助努力する方法を考慮することも大事である。
- ・介護保険は必要だが、予防状態の方については保険者がもう少し考え、カフェなどの集まりの場所を各地区で開設する(ボランティアを募って)などして、無駄な税金を使わないでほしい。

【参考】高齢者以外（家族等）が回答した内容

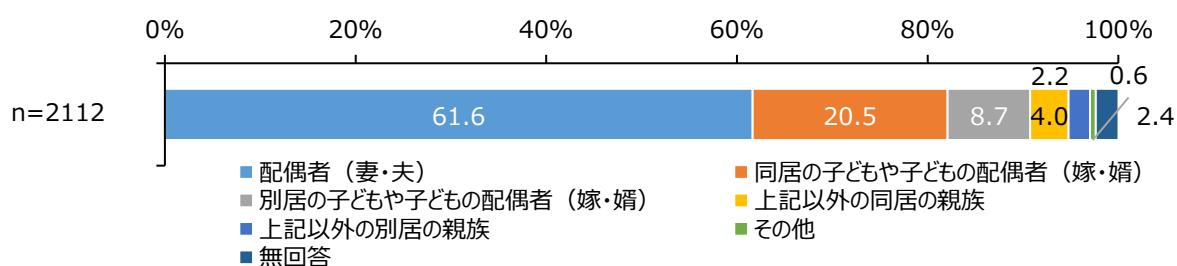
- ・よくわからないので、理解できるように説明してもらいたい。
- ・介護の消耗品（使い捨てオムツ、尿とりパッド、手袋）にお金がかかる。
- ・ありがたい制度である。

問 24：あなたの現在の状況について、あてはまるものに○をつけてください。／高齢者



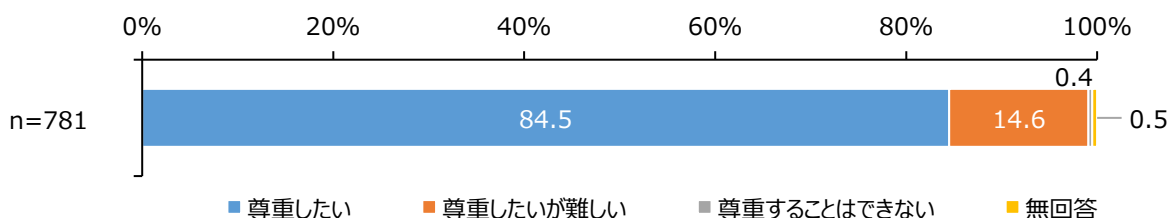
以下家族のみへの設問

問 3：あて名の方からみたあなたの続柄をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



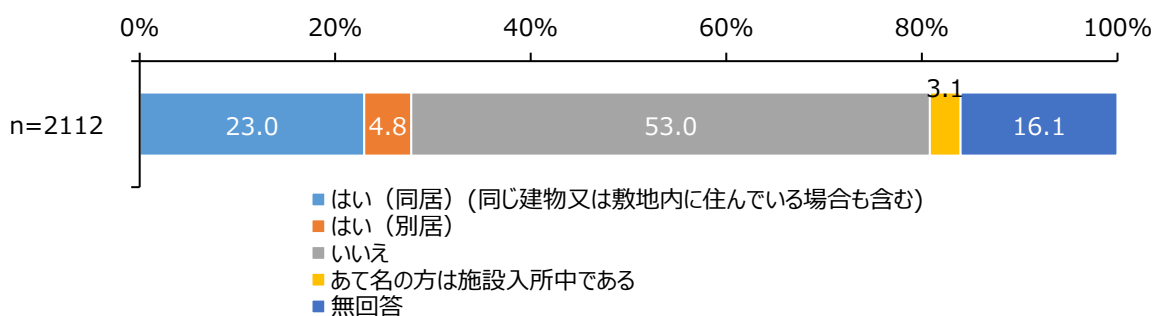
*同居には同じ建物又は敷地内に住んでいる場合も含めます。

問 6-1：あて名の方の意思を尊重したいと考えていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族

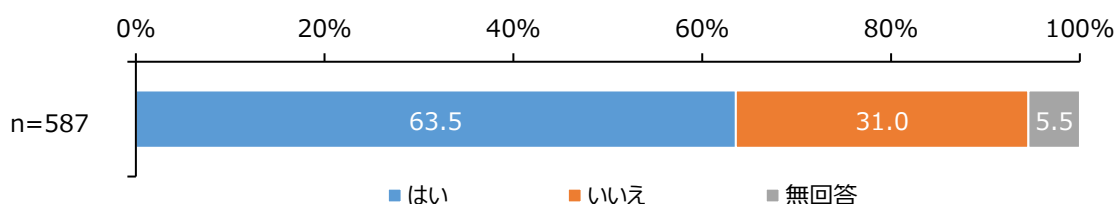


*問 6 で話をしたことが「ある」と回答した方

問 9：あなたは、あて名の方の日常生活の支援や介護をしていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族

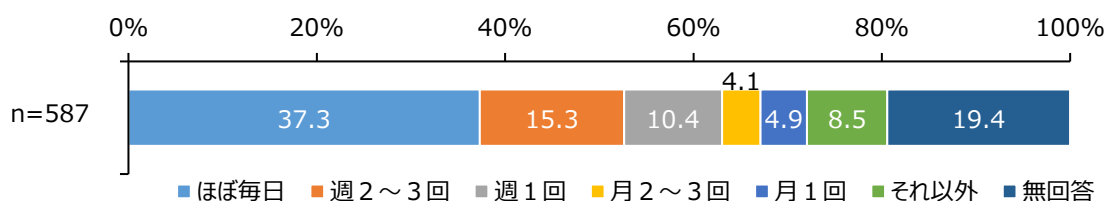


問 9-1：あなた以外に支援や介護に協力してくれる人はいますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族

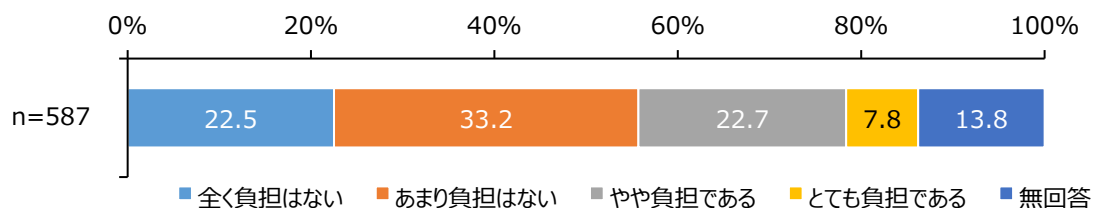


*問 9 で「はい（同居）」、「はい（別居）」と回答した方

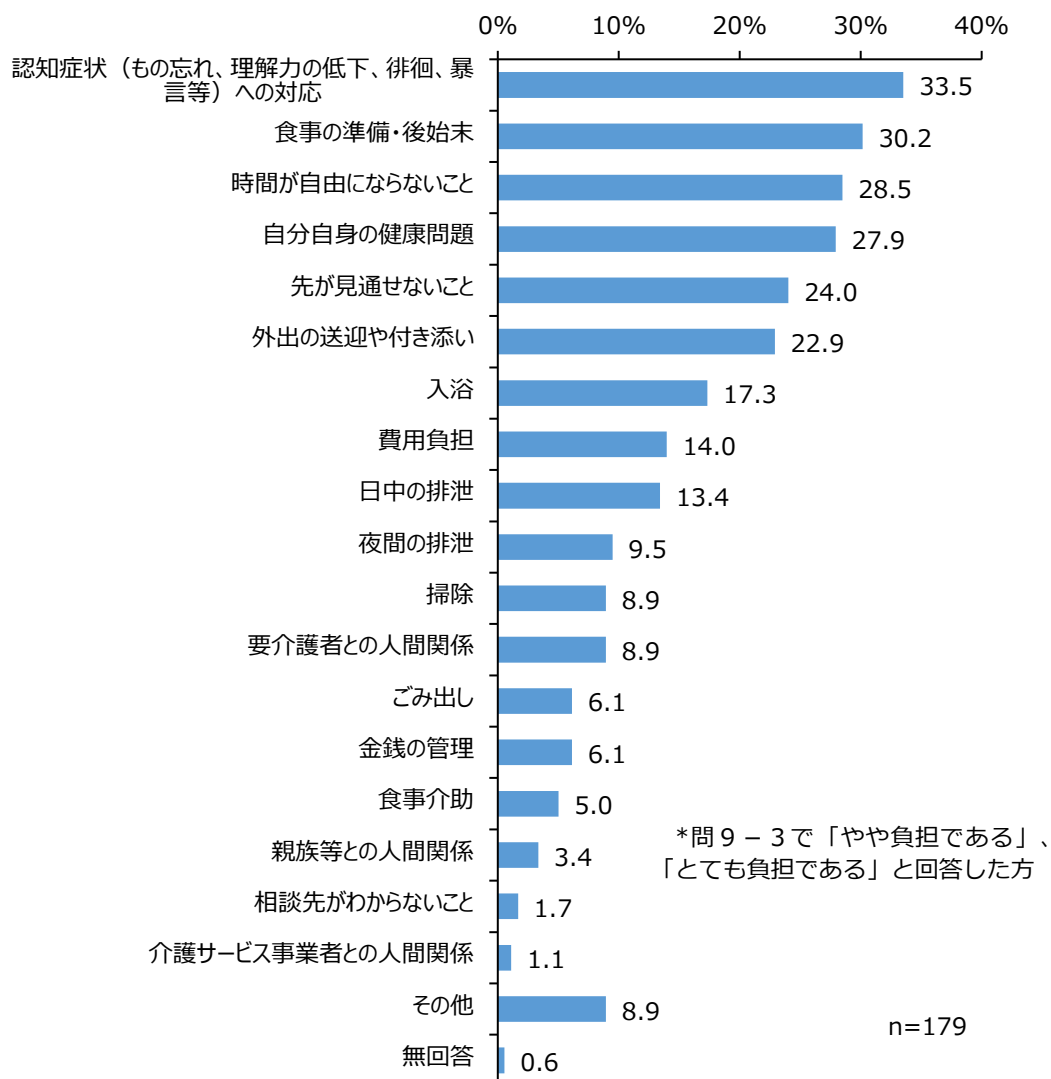
問 9-2：支援や介護の頻度をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



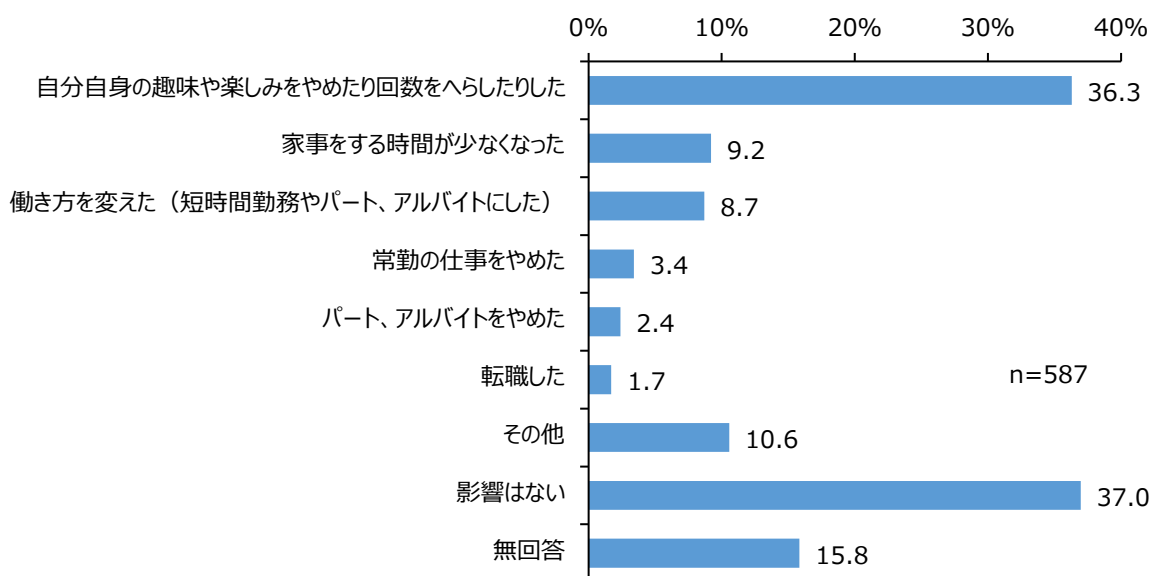
問 9-3：支援や介護についてはどのように感じていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



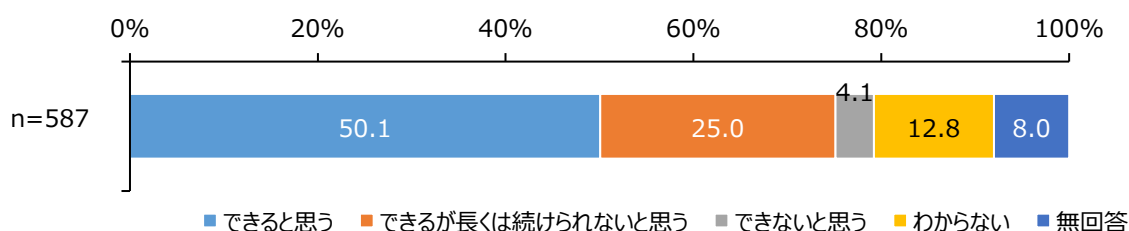
問 9-4：あなたが負担に感じるのはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つに○）／家族



問 9-5：支援や介護をすることで、あなたの生活にどのような影響がありますか。（当てはまる番号すべてに○）／家族



問 9-6：あなたは、今後も支援や介護を続けることができますか。（当てはまる番号 1 つに○）／家族



問 10：介護保険制度全般について、ご意見があればご記入ください。（自由記入）／家族

主な意見（とくに多い意見には★）

○介護保険制度に関して

（金銭面）

- ★介護保険料や自己負担額を軽減してほしい。
- ・利用していない方に還付金制度などを検討してほしい。
- ・全額自己負担では費用がかかりすぎるので、介護保険でサービスが受けられるのはありがたい。

（制度の維持・充実）

- ★対象者の増加と費用がかかりすぎて、いつまで続くか制度そのものが心配である。
- ★介護保険のおかげで外部の人が家の中に入り、精神的にも、物理的にも助けられている。
- ・介護を受ける人、介護する人がストレスをためないよう制度を充実させてもらいたい。
- ・家で介護することに限界があるため、皆で助け合う介護保険制度は今後も継続すべきである。

（その他）

- ★介護保険制度は度々変化するため、その時その時の状況と制度を理解する事が難しい。

○認定に関して

- ・介護認定を受けるのに時間(期間)がかかると聞いているので、早く決定してほしい。
- ・自治体によって介護認定の基準(判断)に差があるように感じる。
- ・認定の仕方をもっと厳しくしてほしい。家族がいながら面倒だからサービスを受けている。
- ・「認知症」が日々進行し、介護が大変になる一方、介護度は下がるばかり。家族としては疑問が募る。

○介護保険サービスに関して

(介護人材)

- ・介護施設の介護士が圧倒的に不足している。
- ・介護を本当に必要としている人に対して、ケアマネジャーの人数が少ない。
- ・介護を必要としている人に対して、親だったらどう対応するか、という気持ちで接してもらえるとありがたい。
- ・訪問介護やリハビリを利用し、とても感謝している。家の中を全部見せているので守秘義務を絶対に守ってほしい。

(施設・事業者)

- ★特別養護老人ホームの入所がなかなか出来ない。
- ・デイサービスやショートステイの施設を増やしてほしい。
- ・老々介護になった時、共倒れにならないよう、安心して入所できる施設を充実させてほしい。
- ・地域によってサービス提供者のレベルに差がある。山梨は低すぎるし、選べるサービスが少ない。

(その他)

- ・在宅介護を可能にするには様々なサービスの提供が必要である。
- ・要介護度を保ち、少しでも自分のことは自分でできる日常を続けられるように検討してほしい。
- ・保険料の「モト」を取らねばとの考えから制度を利用しすぎ、かえって体力の低下や病気の進行を招いていないか。
- ・「要支援1」ではデイサービスを受けるとき、運動だけのコース(半日)とレクレーション(1日)に分けられている。両方を混ぜて使えるようになるとありがたい。
- ・高齢者が外出しやすいようにサポートが欲しい。買い物に不自由があるので、支援があるとありがたい。

○介護する家族

- ・楽しく介護しているが、自身の趣味・レジャーは出来ないのもストレスはある。
- ・本人の同意が得られずサービスを受けることができない。困っている。
- ・義母がデイサービスの利用を嫌がり困っている。うまく利用する方法や援助をしてほしい。

○情報提供

- ★介護保険を利用したいと思った時に、どこでどのような手続きをしたら良いか具体的な方法を知らない人が多い。情報をもっと分かりやすく出すべきである。
- ・県内の介護施設(必要経費も含めて)の一覧が分かりやすい形(ネット)で探せるとありがたい。
- ・介護保険認定制度の周知が足りない。ある年齢になったら認定を受けた方がよいのか、どれくらい不便を感じるようになってから申請するのか、程度がわからない。

○その他

- ・健康寿命を延ばす取り組みを積極的にして欲しい。
- ・すぐ医者に行く人がいるが、医者は治してくれない。
- ・健康を過信せず今後、病気・介護について話し合うことが必要であると感じた。
- ・安くて頻繁に利用できる交通手段や、気軽に集える交流の場や施設がほしい。

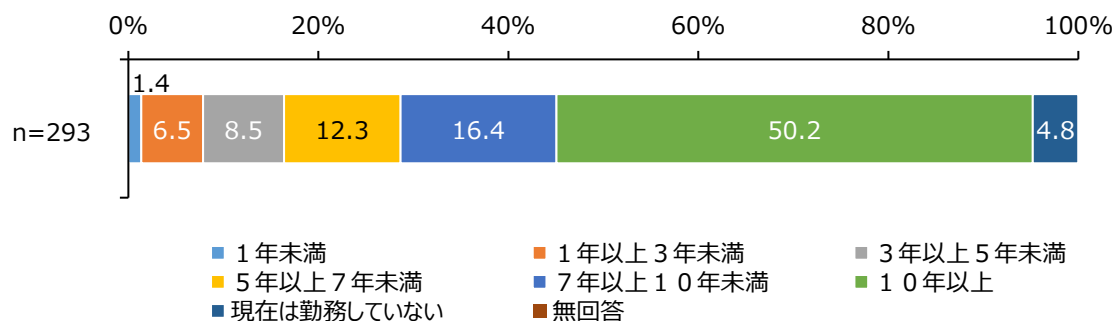
3. 介護支援専門員（ケアマネジャー）対象アンケート結果

ケアマネジャー

【概要】 基本的に一番回答の多い項目、続いて次に回答の多い項目を記載する。

- 新規認定の要介護度：「要介護 2」 38.4%、「要介護 1」 29.4%（問 3）
- 初回認定の原因：「認知症」 79.9%、「骨折・転倒」 58.4%（問 4）
- 初回認定時の本人ニーズ：「入浴」 61.6%、「リハビリテーション」 40.1%（問 5-1）
- 初回認定時の家族ニーズ：「入浴」 55.9%、「認知症の症状への対応」 53.4%（問 5-2）
- 更新後要介護度重度化の理由：「認知症状の進行」 82.1%、「本人の意欲」 55.6%（問 8-1）
- 更新後要介護度軽度化の理由：「本人の意欲」 77.8%、「家族等のサポート体制」 51.6%（問 8-2）
- ショートステイ・デイサービスの利用が多い理由：「高齢者が日中独居となるので、自宅外で受けるサービスを家族が希望するから」 82.8%（問 9）
- あると嬉しいインフォーマルサポートや社会資源：「外出支援」 61.3%、「高齢者が担える作業や簡単な就労」 40.1%（問 11）

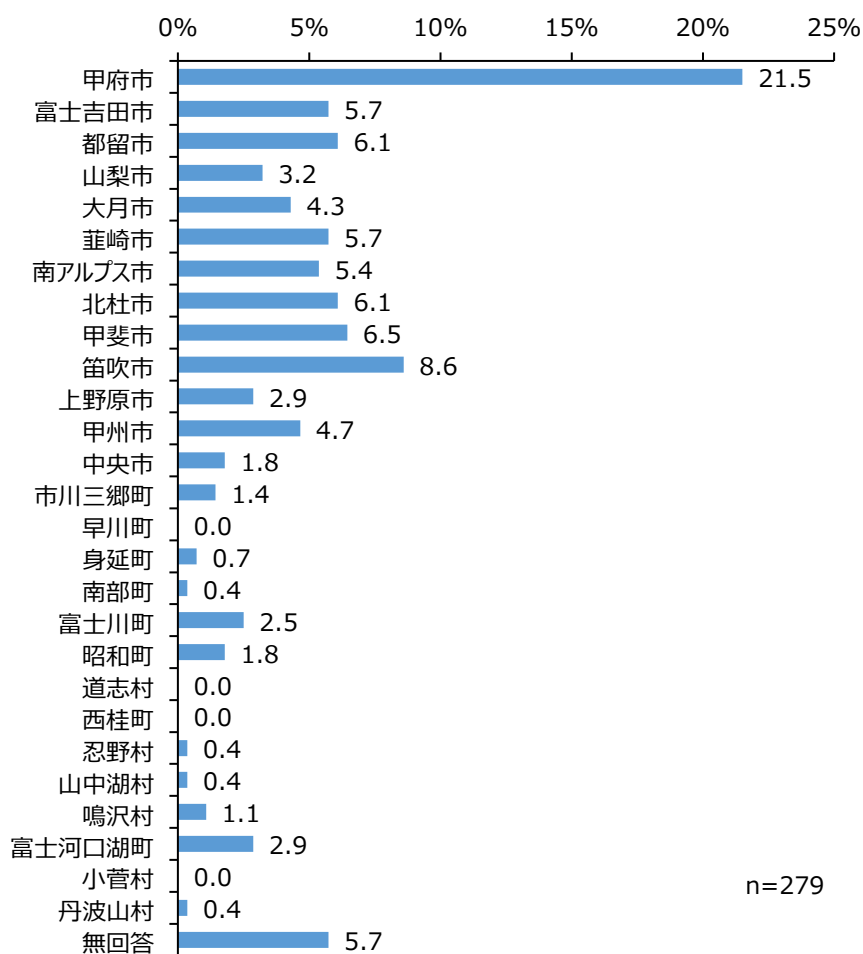
問 1：あなたの介護支援専門員としての経験年数をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）



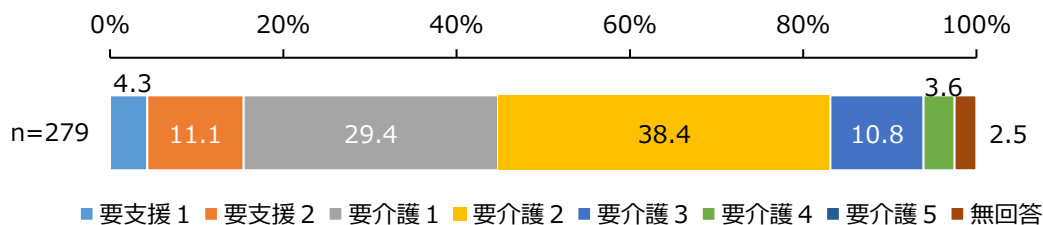
*「現在は勤務していない」と回答した方（14 人）は問 2 以降、回答不要とした。

そのため、問 2 以降の分母は 279 人となる。

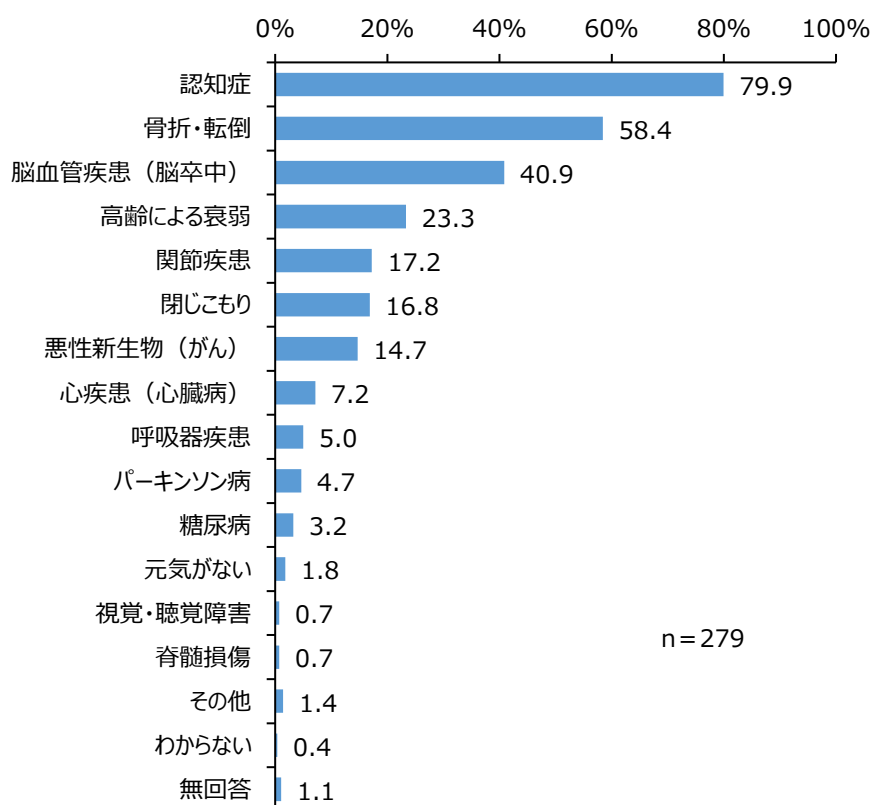
問 2：あなたが勤務している事業所所在地市町村をご記入ください。（市町村名をご記入ください）



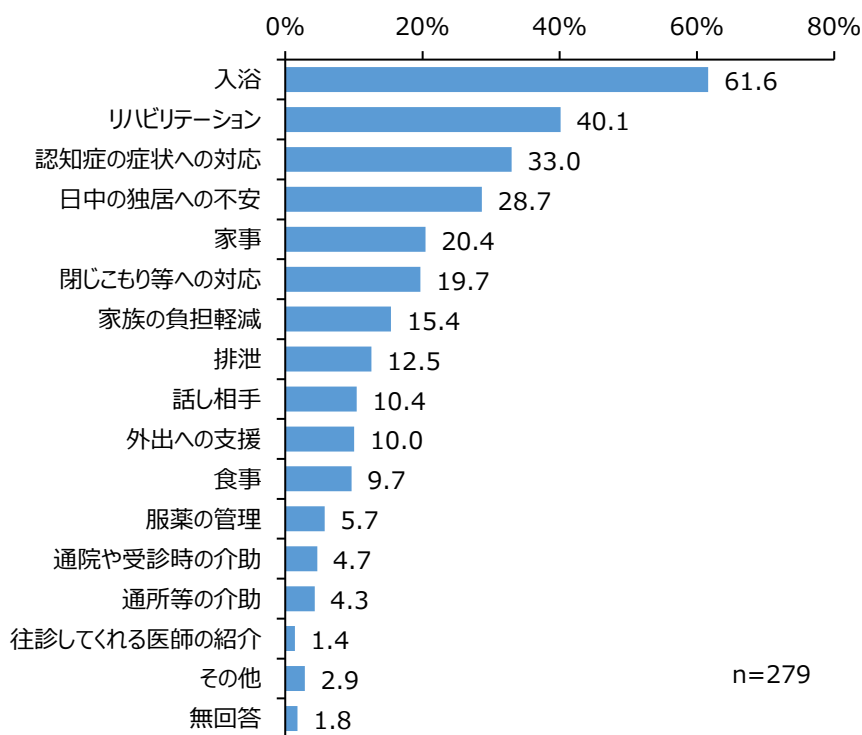
問 3：新規認定の方について、最も多い要介護度は何ですか。（当てはまる番号 1 つに○）



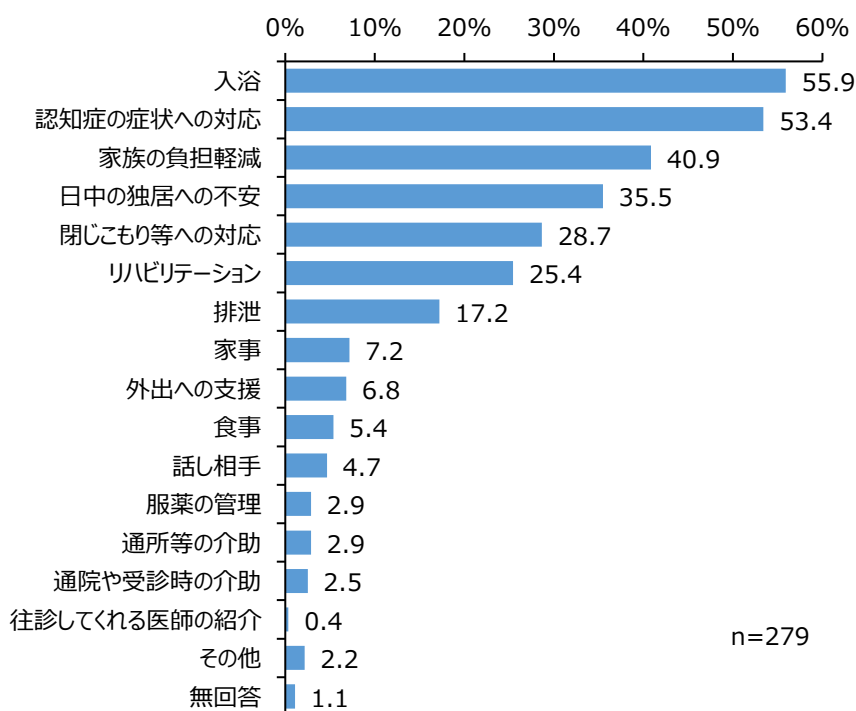
問 4：初回の認定のきっかけとなった原因は何ですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



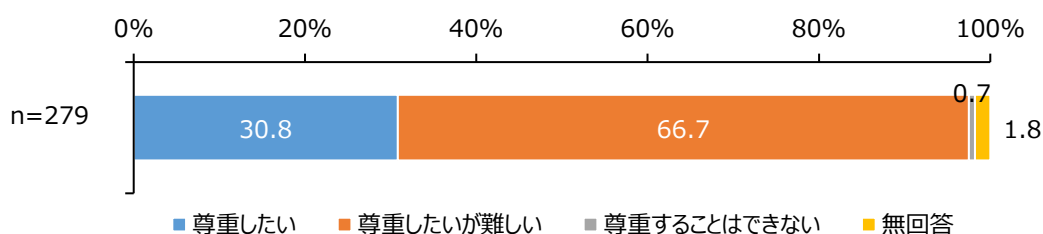
問 5-1：初回の認定について、本人のニーズとして多いものはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



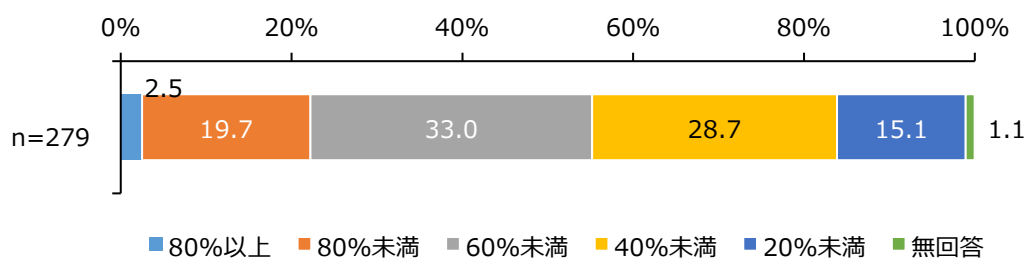
問 5-2：初回の認定について、家族のニーズとして多いものはどのようなことですか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



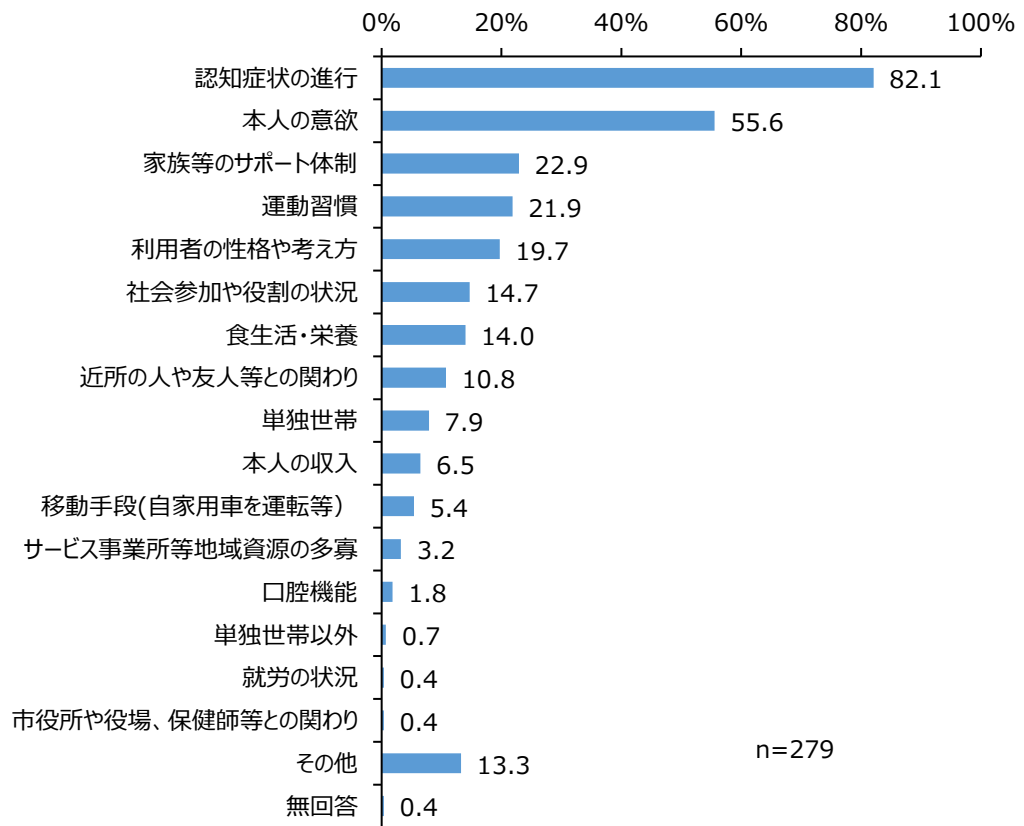
問 6：要介護者が病気になった時や介護が必要になったときにどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりすることについて、話しているケースでは要介護者の意思について、どのようなご家族が多いと感じますか。（当てはまる番号 1 つに○）



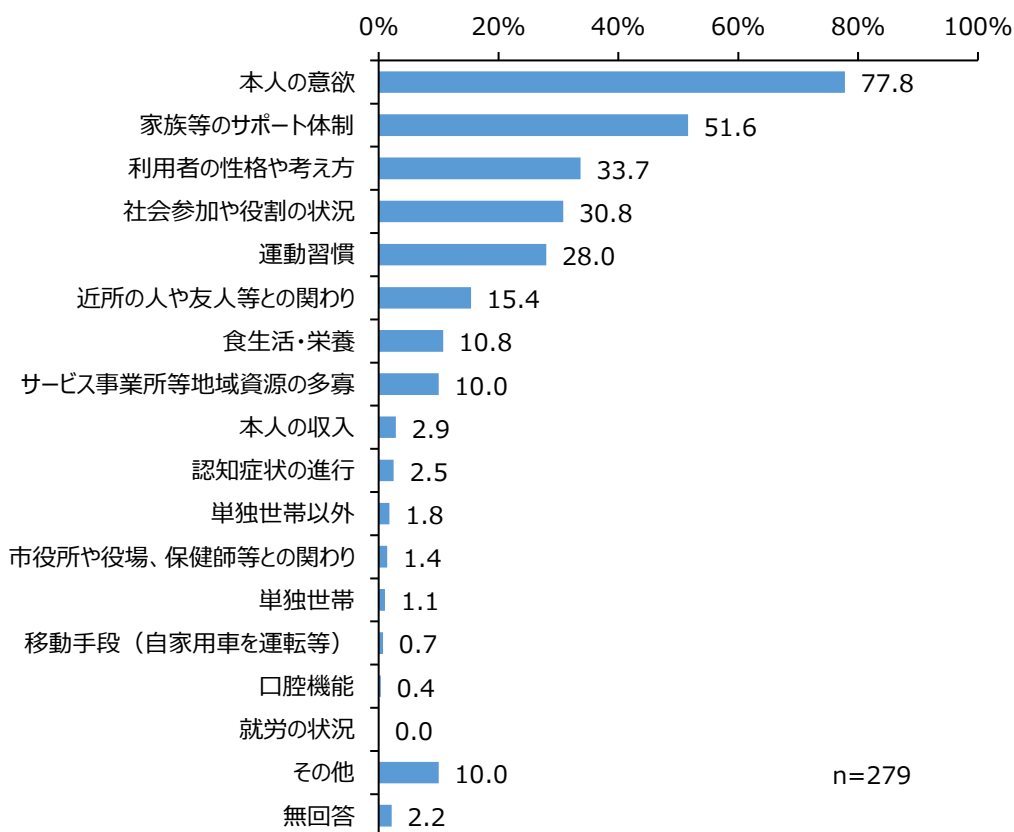
問 7：要介護者と家族等の介護者の中で、希望するサービスが異なるケースはどのくらいあると感じていますか。あなたの印象でお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）



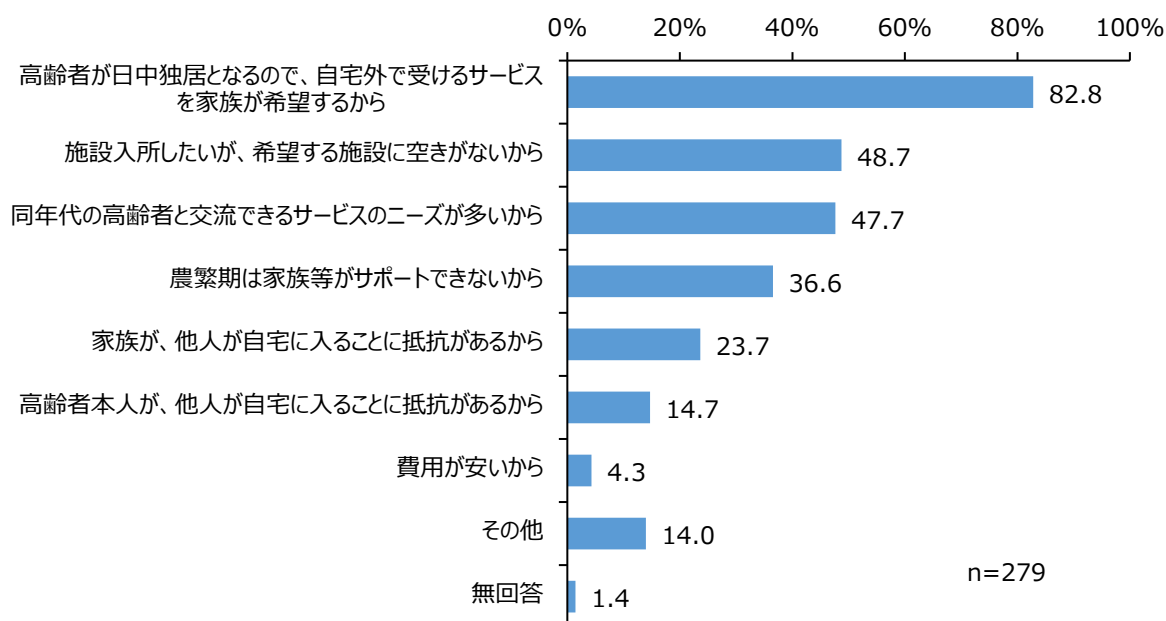
問 8-1：更新後の要介護度が重度化した理由は何だと思いますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



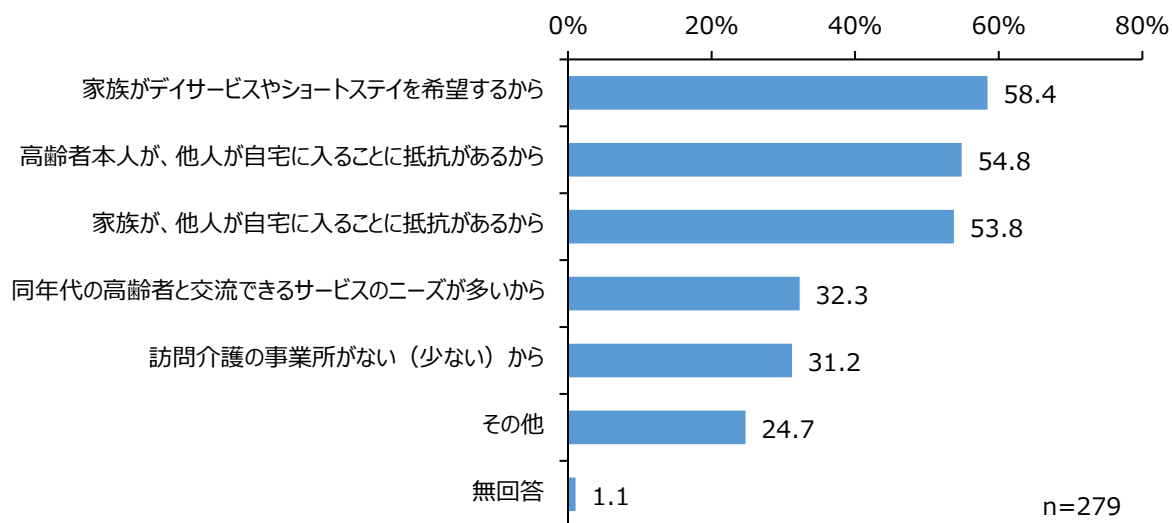
問 8-2：更新後の要介護度が維持もしくは軽度化した理由は何だと思えますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



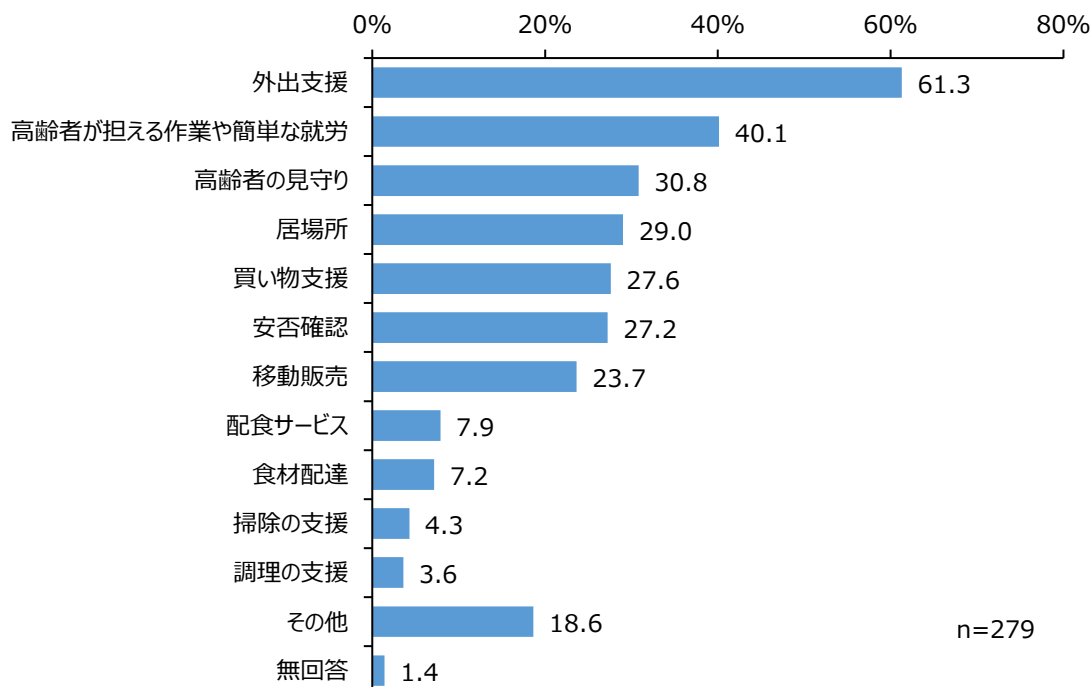
問 9：山梨県はショートステイ及びデイサービスの利用が多い傾向にありますが、その理由はどのような点にあると思えますか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



問 10：山梨県は他県に比べて訪問介護の利用が少ない傾向にありますが、その理由はどのような点にあると思いますか。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



問 11：あなたがケアマネジメントを行う上で、あったらいいなと考えるインフォーマルサポートや社会資源があればご記入ください。（特に当てはまる番号 3 つまで○）



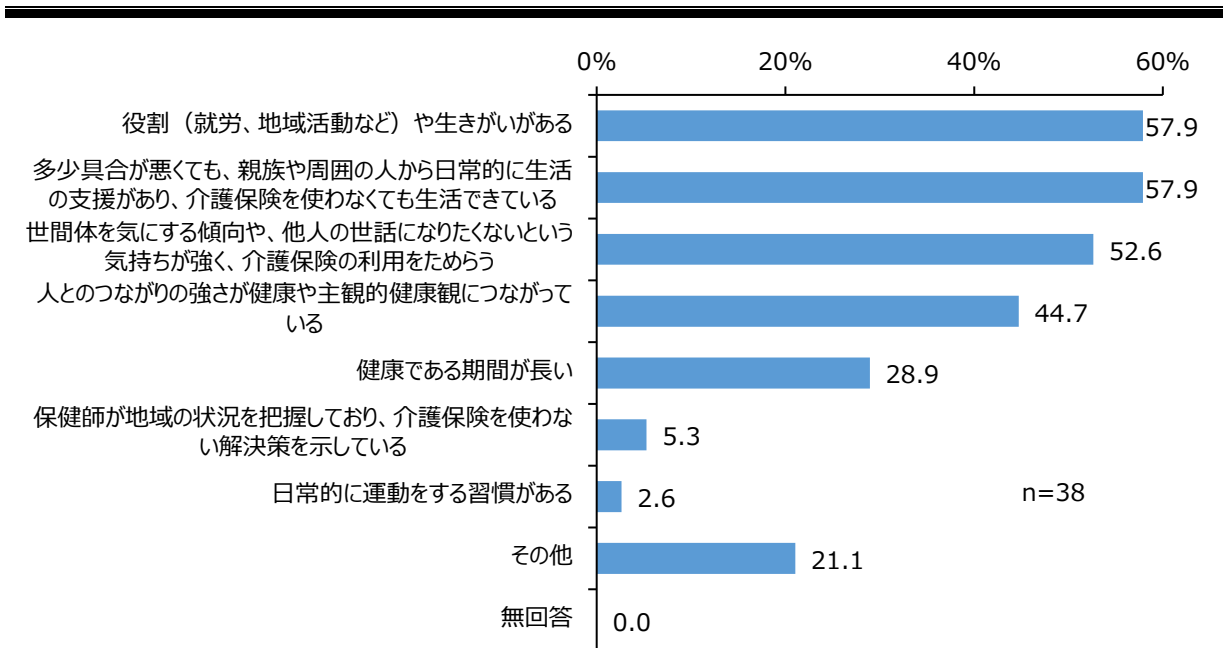
4. 地域包括支援センター対象アンケート結果

地域包括支援センター

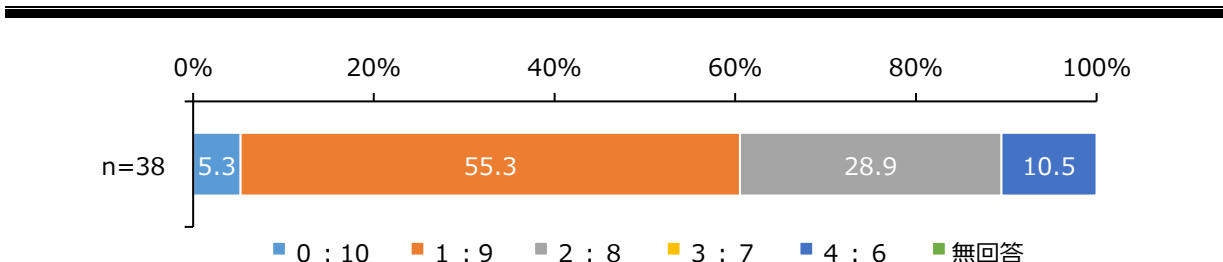
【概要】 基本的に一番回答の多い項目、続いて次に回答の多い項目を記載する。

- 認定率が全国より低い理由：
「役割（就労、地域活動など）や生きがいがある」 57.9%
「多少具合が悪くても、親族や周囲の人から日常的に生活の支援があり、介護保険を使わなくても生活できている」 57.9%
「世間体を気にする傾向や、他人の世話になりたくないという気持ちが強く、介護保険の利用をためらう」 52.6%（問1）
- 新規認定相談時の本人ニーズ：「家事」 71.1%、「入浴」及び「リハビリテーション」 44.7%（問3）
- 新規認定相談時の家族ニーズ：「認知症の症状への対応」 68.4%、「入浴」 60.5%（問4）
- 新規認定相談時の窓口対応：「相談者の状態や希望するサービスによりチェックリストと
するか要介護認定申請とするかを判断する」 73.7%（問5）
- 更新後全国より要介護度が重度化する理由：「認知症状の進行」 65.8%、「社会参加や役割
の状況」 31.6%（問6）
- 全国より訪問介護利用が少ない理由：「高齢者が日中独居となるため、自宅外で受けるサ
ービスを家族が希望するから」 81.6%（問7）
- 認定申請のタイミングが遅れる理由：
「要介護（要支援）状態にあっても親族や周囲の人の支えで生活できているから」 73.7%
「高齢者本人が公的支援を希望していないから」 68.4%（問8）
- 一層必要だと考える介護保険以外のサービスや社会資源：「外出支援」 78.9%、「居場所」
57.9%（問9）

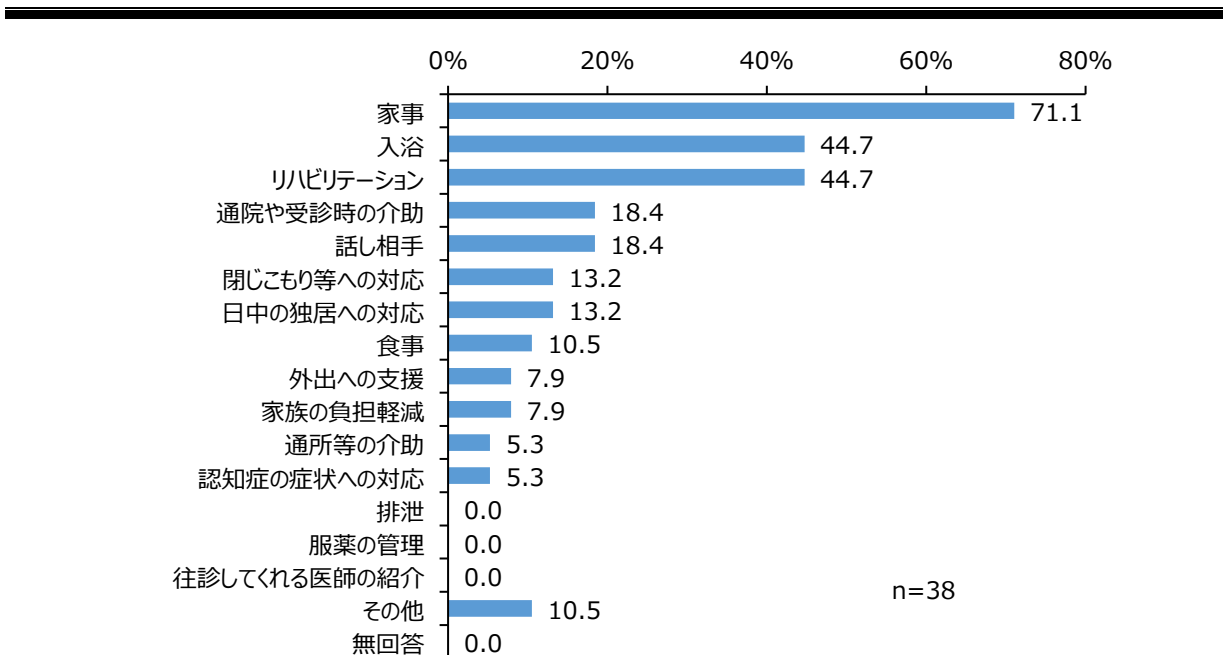
問 1：山梨県は全国に比べて認定率が低い状況です。その理由について感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



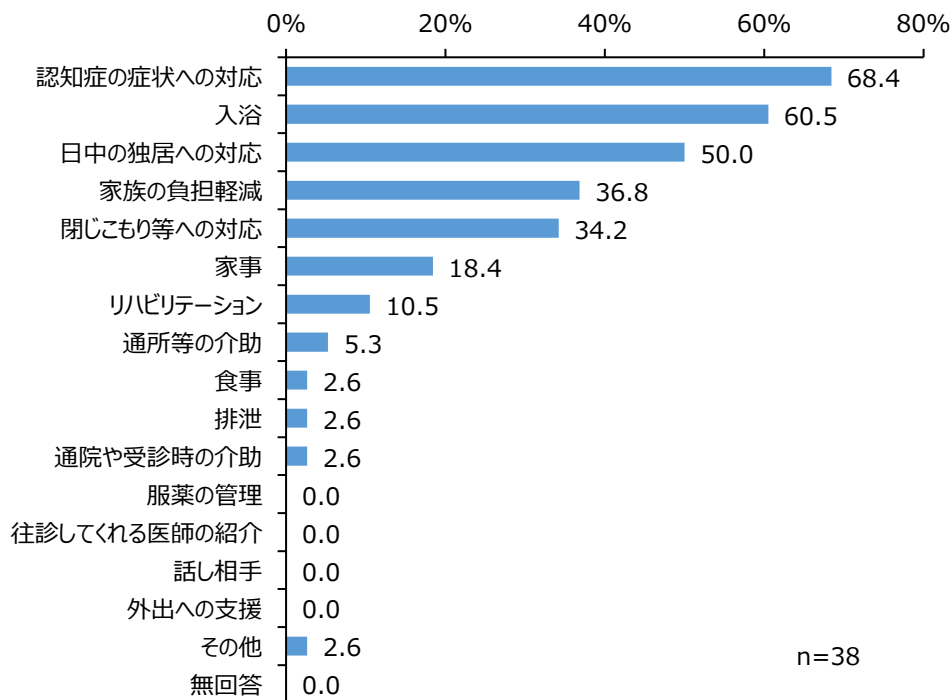
問 2：新規認定の相談者について、本人と本人以外の割合はどのくらいですか。



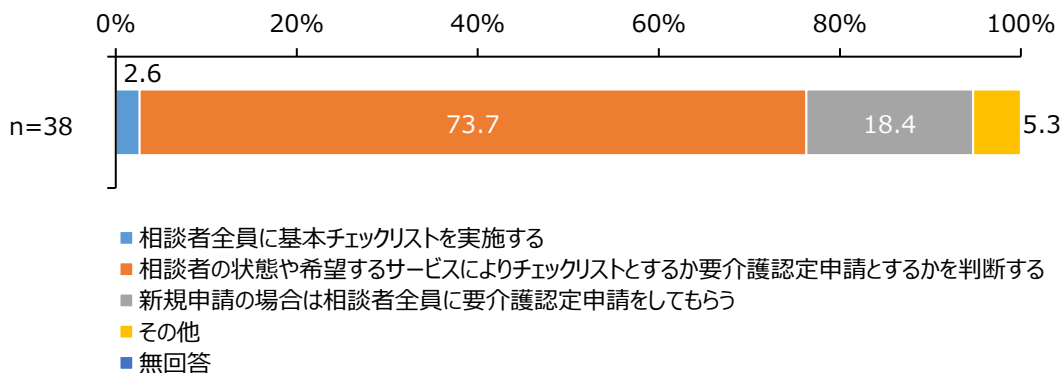
問 3：新規認定の相談時における、本人のニーズとして多いものをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



問 4：新規認定の相談時における、家族のニーズとして多いものをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



問 5：新規認定相談時の、窓口での振り分け方針をお答えください。（当てはまる番号 1 つに○をしてください）

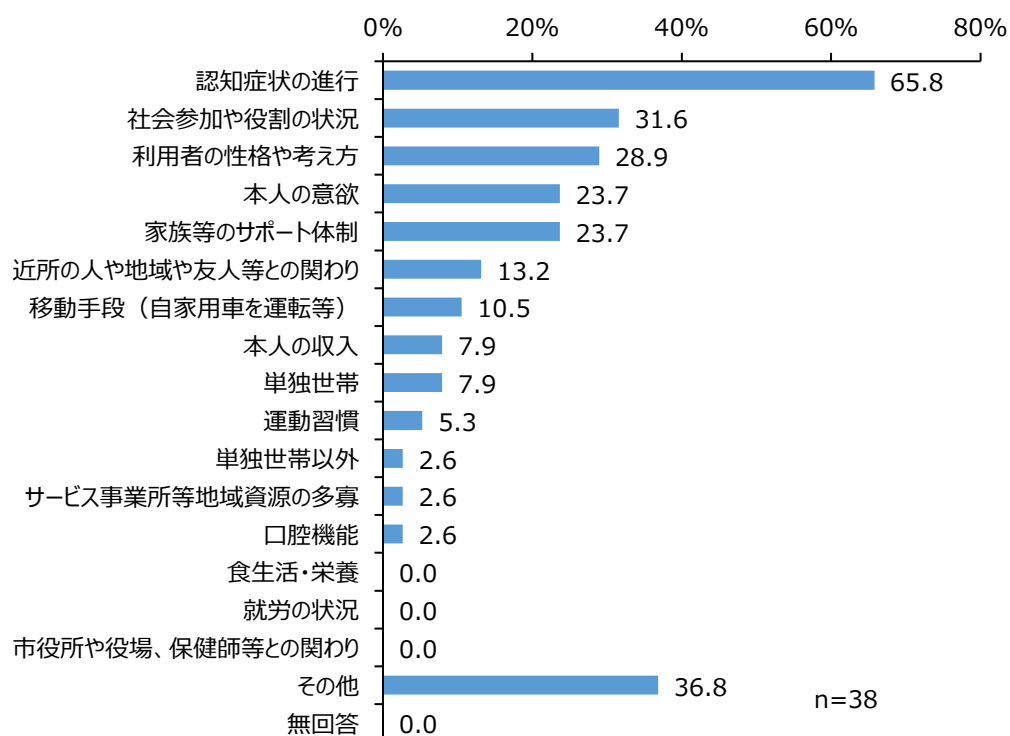


問 5-1：申請者の状態を判断するポイントについて記入ください。（自由記入）

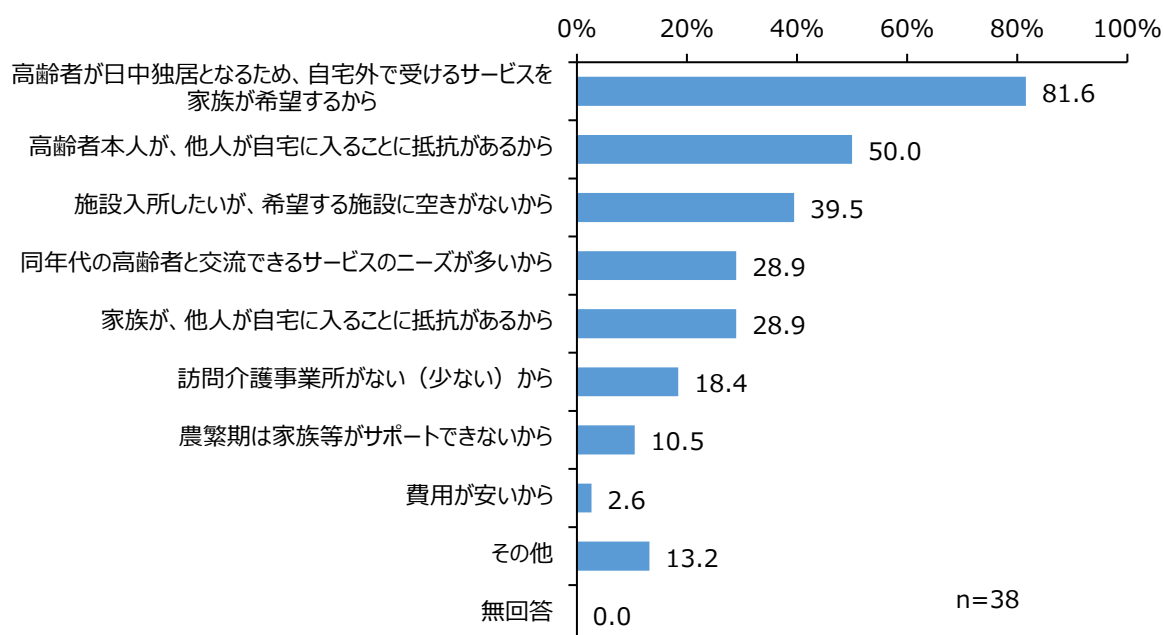
申請者の状態を判断するポイント
ADL や IADL、病気や健康状態、本人・家族の意向を踏まえて判断
状況やアセスメントにより明らかに要介護状態であれば要介護認定申請
食事摂取回数・生活リズム（1日の過ごし方・1週間の予定等）を含め、介護認定調査の項目に準じて本人の状態を把握し判断
ADL・IADL・認知機能・疾病・必要なサービスにより判断
本人の身体機能、必要とする支援の内容や頻度、使用できるインフォーマル支援、家族状況により判断
本人の介護予防の意識が高く、生活改善の必要性が明確で対応方法にも積極的に行動可能な場合。廃用症候群が主で、現病や既往は安定。本人の課題解決に総合事業だけで対応が可能。本人が介護認定を望まない場合にケアサービス導入期を判断するケース
福祉用具利用や介護保険サービス利用がある場合、要介護認定申請
ADL・IADL の状況を確認、住宅改修、福祉用具の購入等必要な場合は要介護認定申請
ADL・IADL(歩行や排泄に対する介助)。認知症の有無や程度(日常生活への支障)。住宅改修、福祉用具、訪問看護、通所リハ、ショートステイの希望の有無。家族の支援状況。判断に迷う場合は訪問し本人状況等確認したうえで判断
本人の ADL 認知症状により判断
本人の意思決定の可否や、心身の状態により判断
本人の心身の状態(ADL、IADL、認知機能、疾患等)、家族状況、希望するサービスの意向、必要なサービス等により判断
認知症状がないこと（あっても軽度で生活に支障がないこと）。自分のことが自分でできていること（排泄・入浴などの介助なし）により判断
「確認シート」の活用他、年齢、疾患、認知症の周辺症状の程度、利用希望のサービス内容により判断
認知症状の有無、支援者の有無、病状の緊急性、身体面、精神面での必要性、緊急性より判断
医療的なサービスの検討が必要か、認知症状の程度、介護状況より判断
ADL や病歴、現在の疾患の状況、認知症の有無より判断
ADL・IADL、疾患の状況、環境等、本人や家族のサービス利用意向より判断
認知症状がなく通所介護・訪問介護のサービス利用の希望の場合、本人・家族からの情報では判断が難しく、サービス受給もない場合などは、訪問して本人の状況を確認し、必要に応じて要介護認定申請
相談者の状態が要支援相当で、希望するサービスが通所介護・訪問介護のみの者は総合事業。しかし要介護認定申請を強く希望する場合には要介護認定
本人・家族の訴え、希望する内容やサービスより判断
ADL と認知機能による生活への支障の程度により判断
身体的な介護を必要とするか、福祉用具の必要性、認知症の有無により判断
身体状況、家族状況、生活状況を確認し、総合的に判断
病状などの身体状況、介護状況、家族状況、ひきこもり状況により判断
本人の生活状況と家族や周囲の介護等の状況より判断
認知症の有無、環境整備の有無、医療管理の必要性の有無、生活機能が低下し、リハビリを実施することにより機能改善が見込めるか否かにより判断
身体機能低下の度合いや認知機能低下の度合いなどについて聴取して、要介護認定の対象となり得るかを判断 医療系サービスや住宅改修等、要介護認定を受けないと対応できないサービス利用の意向があるか否かにより判断

*問5で「相談者の状態や希望するサービスによりチェックリストとするか要介護認定申請とするかを判断する」と回答した方

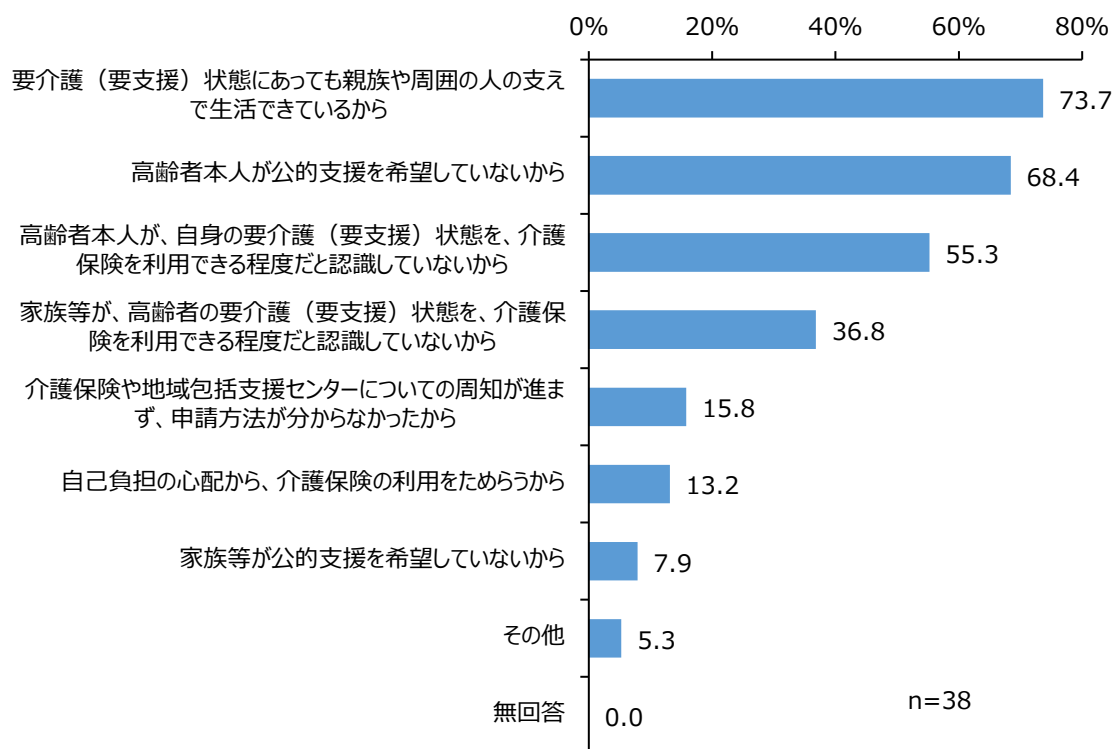
問 6：山梨県は全国に比べて、更新後の要介護度が重度化する傾向がありますが、その理由は何だと思いますか。年齢や加齢による身体の衰え以外に、あなたが感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



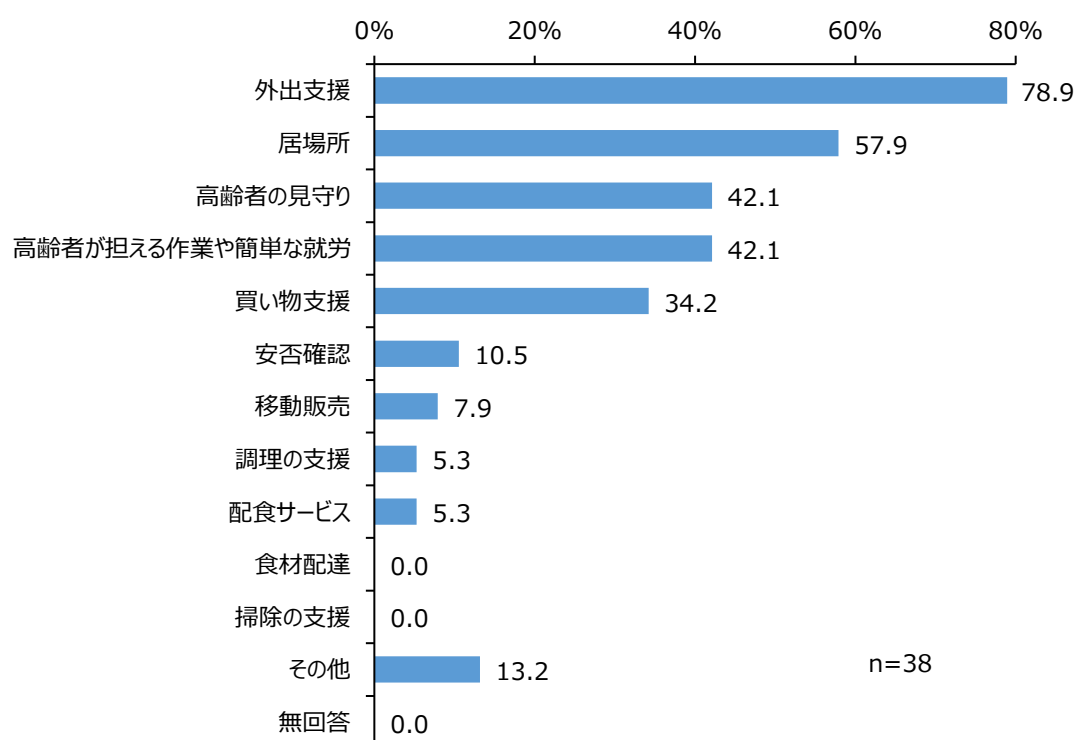
問 7：山梨県は全国に比べて、ショートステイ及びデイサービスの利用が多く、訪問介護の利用が少ない傾向にあります。その理由について感じていることをお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



問 8：新規申請より前に、要介護（要支援）の状態であったにもかかわらず、認定申請のタイミングが遅れた理由として考えられる理由をお答えください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



問 9：高齢になっても誰もが安心して暮らせる地域にしていくために、もっと必要だと考える介護保険以外のサービスや社会資源があればご記入ください。（特に当てはまる番号 3 つまで○をしてください）



5. 一般対象アンケート結果

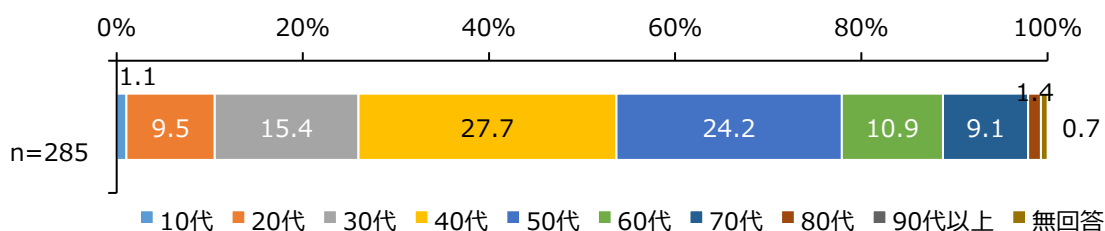
一般

【概要】 基本的に一番回答の多い項目、続いて次に回答の多い項目を記載する。

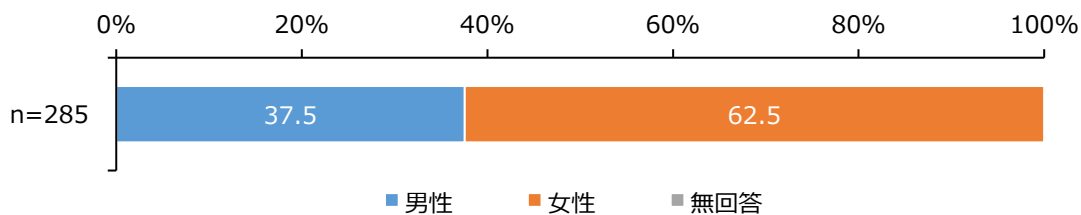
- 介護保険制度の認知度：「部分的に知っている」47.7%、「よく知っている」28.8%（問6）
- 介護が必要になった際の相談窓口：「知っている」73.3%、「知らない」25.3%（問7）
- 病気時や介護時の希望に関する話：「ないが、今後話したい」が無回答を除きいずれの区分でも最も多い（問8）
- 介護サービス利用前までのサポート期間：「1年から3年未満」「10年以上」18.4%（問11）
- 介護サービスを利用する直前の1ヶ月の平均的なサポート頻度：「ほぼ毎日」30.1%、「週2～4日」23.3%（問12）
- 介護サービスを利用する直前の1日の平均的なサポート時間：「必要なときに手をかす程度」40.8%、「2～3時間程度」21.4%（問13）
- 要介護者と介護者間の希望サービスの違いの有無：「あまり感じない（感じなかった）」36.9%、「少し感じる（感じた）」30.1%（問17）
- 介護をする前に準備しておいたほうがよいと感じること（感じたこと）：「介護サービスや介護保険制度についての理解」60.2%、「介護が必要になった時に希望する生活について日頃から要介護者と話しておくこと」56.3%（問18）
- 介護を経験して、心配、不安、不満なこと（だったこと）：「希望と実際に利用する介護サービス」48.5%、「仕事と介護の両立」42.7%（問19）

介護サービスを利用したことがない方が回答する設問（問1～問8-1）

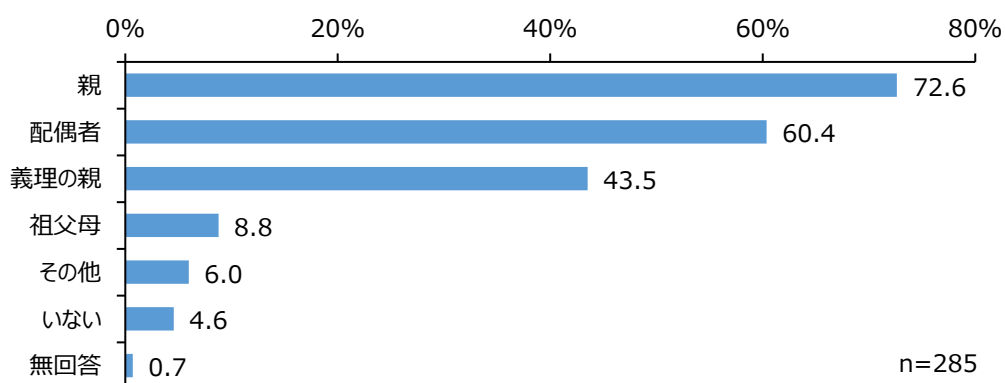
問1：あなたご自身の年齢についてお答えください。



問 2：あなたの性別について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

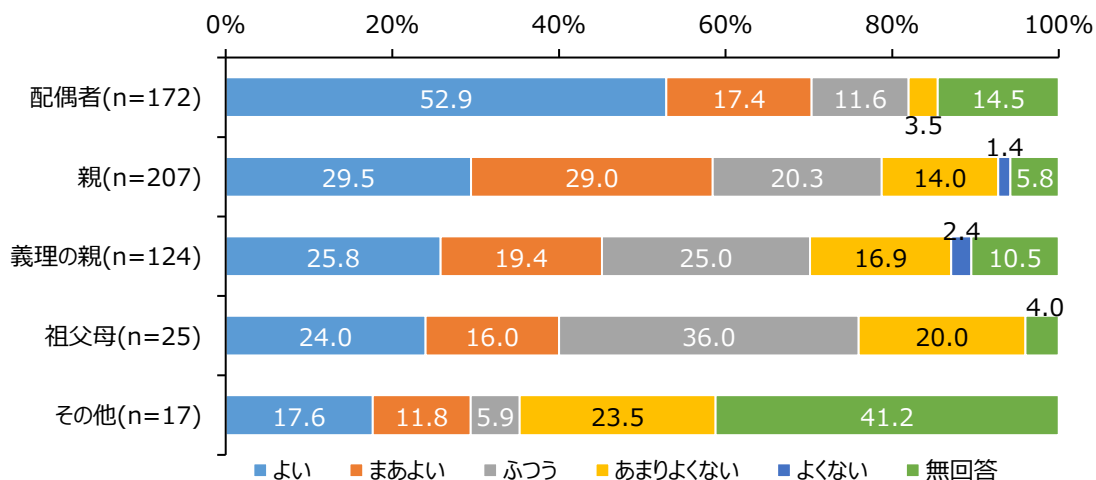


問 3：自分が将来介護するかもしれないと思っている人について、あてはまるもの全てに○をつけてください。



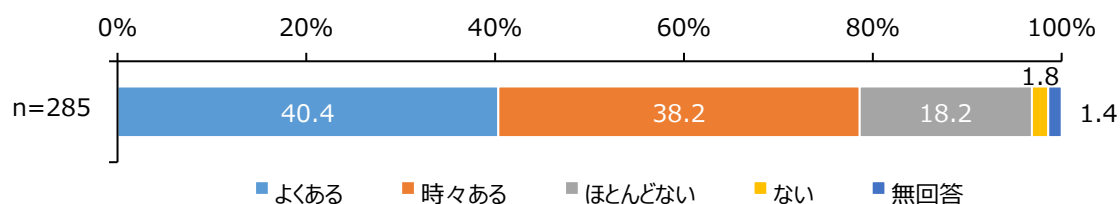
問 4：問 3 の方の健康状態について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

* 複数人いる場合は、最も高齢な方についてお答えください。主観的判断でかまいません。

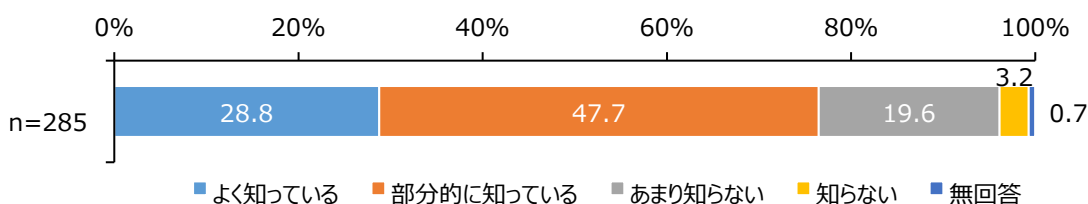


* 問 3 で自分が介護するかもしれない人を回答した方

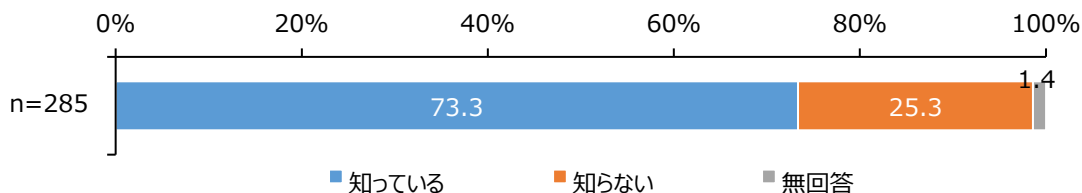
問 5：ご自身のことを含め、普段から介護について考えることはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



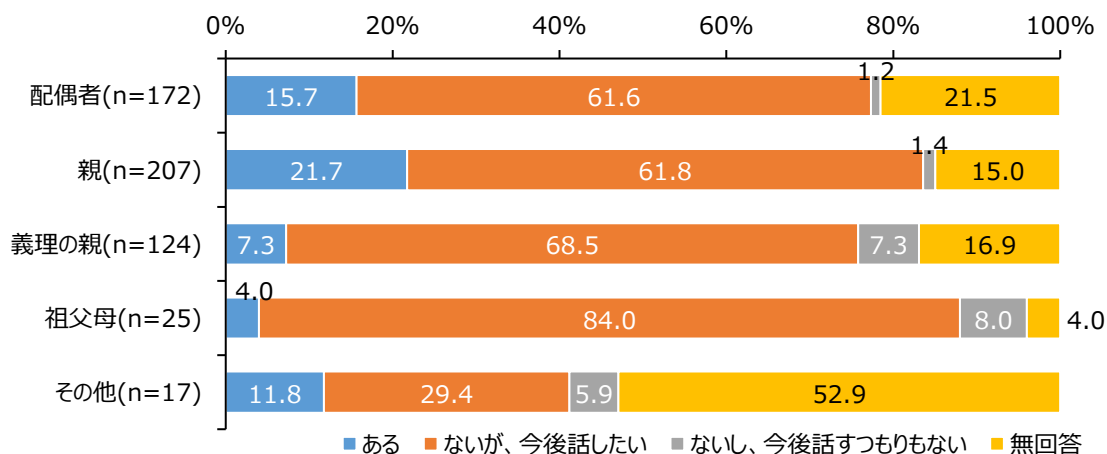
問 6：介護保険制度についてご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



問 7：家族やご自身について介護が必要になった際、どこに相談すればよいかご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

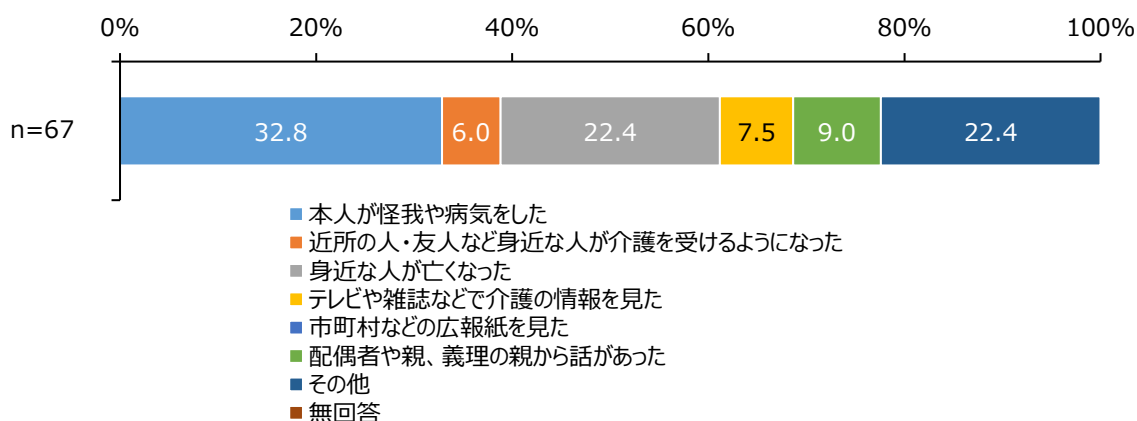


問 8：問 3 で回答した方が今後、介護が必要になった時にどのような生活を望むか、あなたは本人と話をしたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



* 問 3 で自分が介護するかもしれない人を回答した方

問 8-1：そのきっかけについて、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

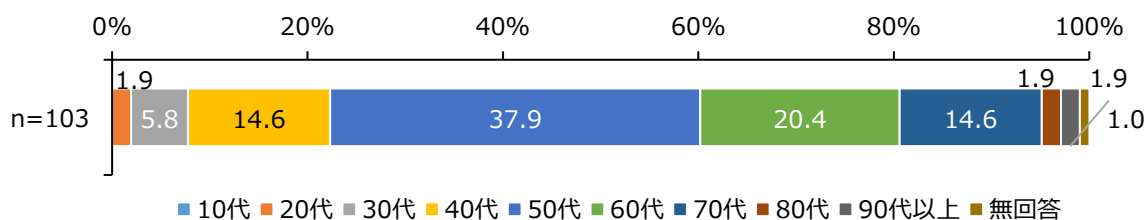


* 問 8 で 1 つでも「ある」と回答した方

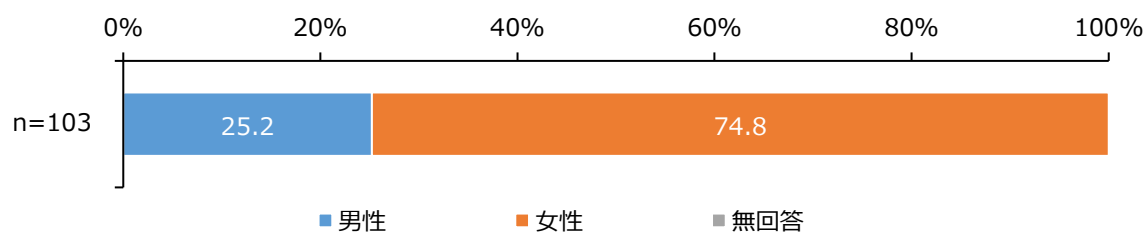
介護サービスを利用している（したことがある）方が回答する設問（問 9～問 19-1）

* 複数の方への介護の経験がある場合は、最近の、最も高齢の方についてお答えください。

問 9：あなたご自身の年齢をお答えください。



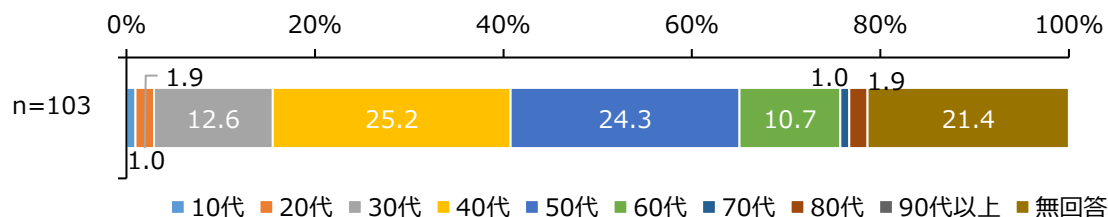
問 10：あなたの性別についてあてはまるもの 1 つに○をつけてください。



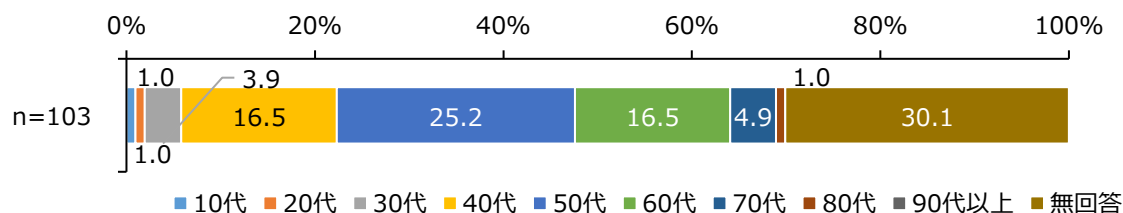
問 11：介護サービス利用前まで、あなたが何らかのサポートをしていた期間の、ご自身の年齢をお答えください。

*介護をしている（していた）方が、介護サービスを利用する前のことについてお答えください。

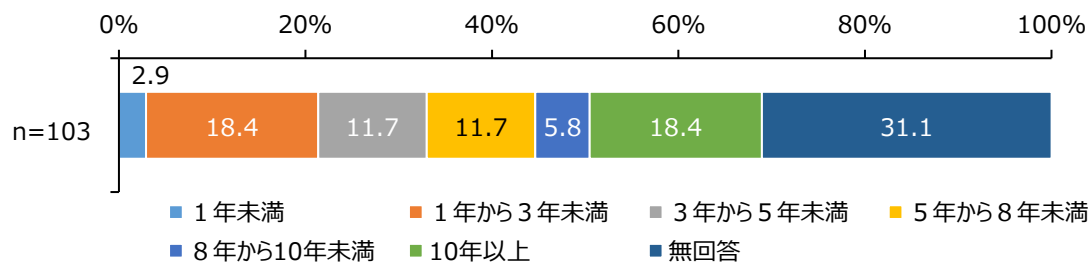
〈サポート期間：回答者 何歳から〉



〈サポート期間：回答者 何歳まで〉

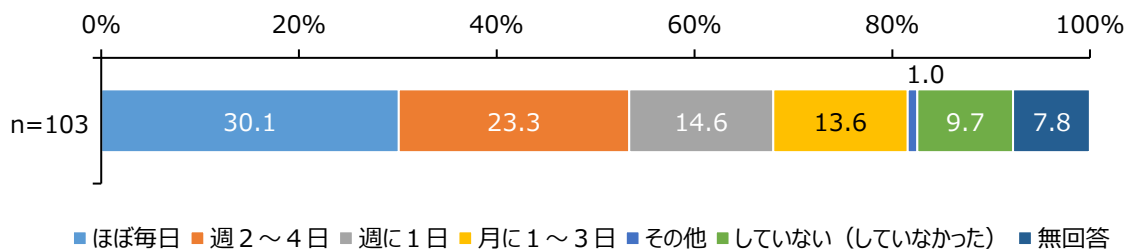


〈サポート期間〉



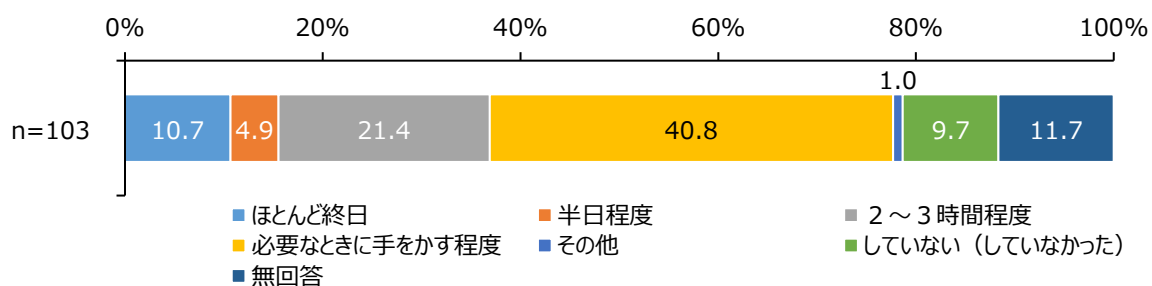
問 12：介護サービスを利用する直前の、1ヶ月の平均的なサポート頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

*介護をしている（していた）方が、介護サービスを利用する前のことについてお答えください。



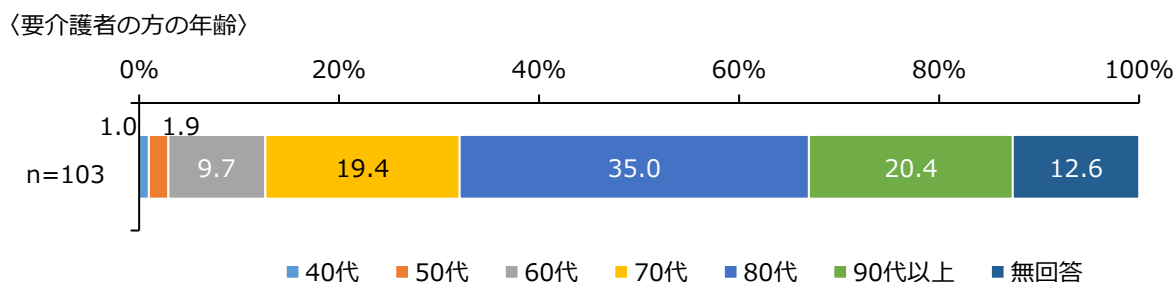
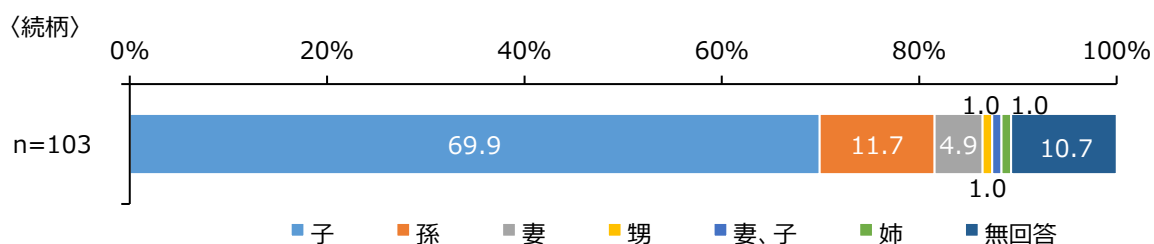
問 13：介護サービスを利用する直前の、1日の平均的なサポート時間について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

*介護をしている（していた）方が、介護サービスを利用する前のことについてお答えください。

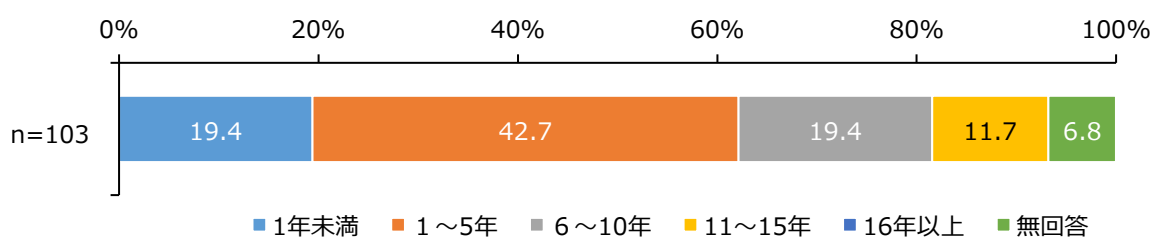


問 14：要介護者の方とあなたの続柄および最初に介護サービスを利用した際の、要介護者の方の年齢をお答えください。

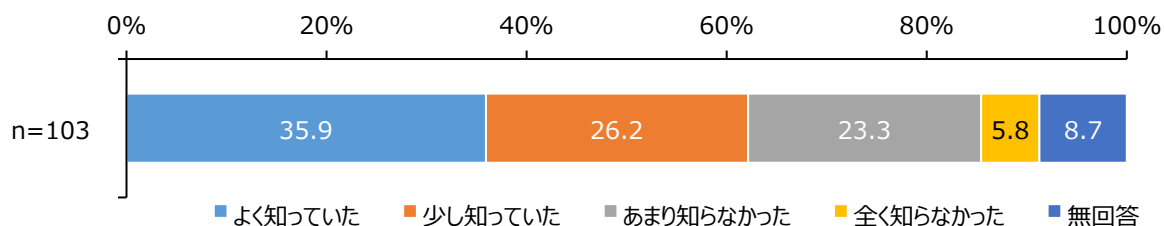
*介護をしている（していた）方が、介護サービスの利用を開始した後のことについてお答えください。（以後同様）



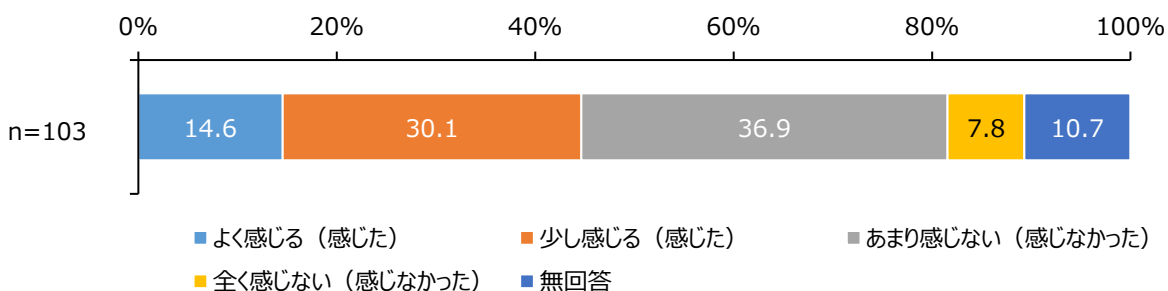
問 15：介護サービスを利用し始めてからの年数（利用していた年数）について、あてはまるもの1つに○をつけてください。



問 16：介護サービスを利用し始めた時に、要介護者の方はどのような生活を望んでいたかご存知でしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



問 17：要介護者の方と介護をしているあなたの間で希望するサービスに違いがあると感じますか（感じていましたか）。あてはまるもの1つに○をつけてください。



問 17-1：違いがあると感じた理由をご記入ください。（自由記入）

主な意見

○導入時

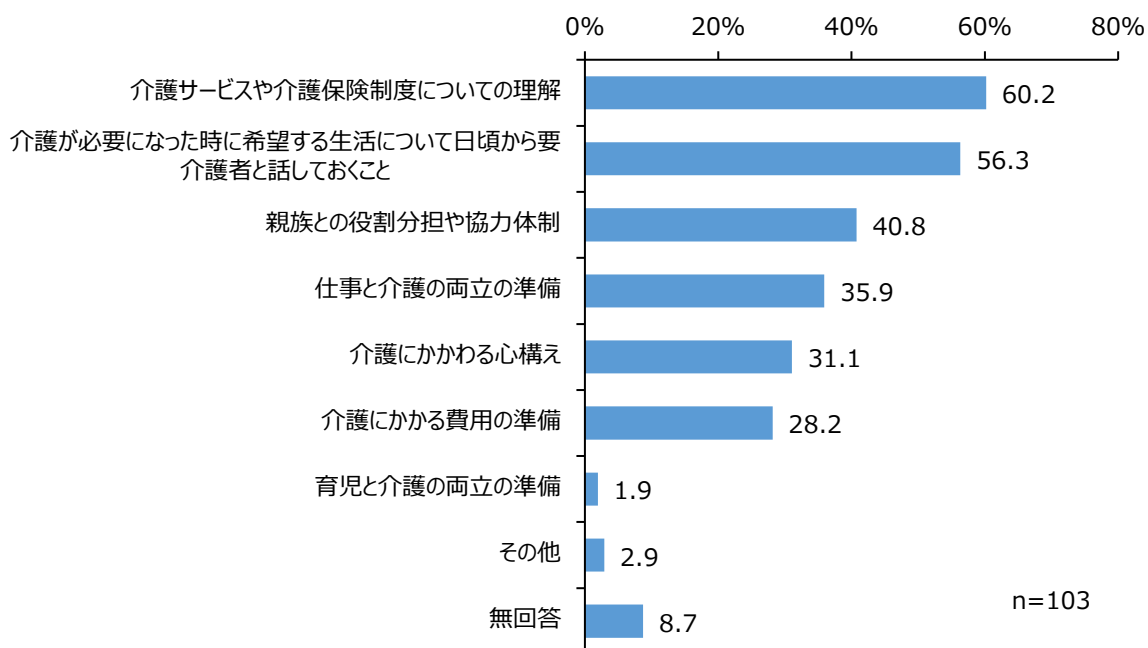
- ・祖母はとても強い人でした。人の手を借りたくない気持ちがあり、導入さえ難しかった。
- ・当初、本人はサービスの利用を希望しなかった。3年くらいかけて利用を始めた。
- ・本人が認知症のため、サービスの必要性が理解出来なかった。
- ・事前に話し合ったことや、確認する事が少なかった。

○サービス関係

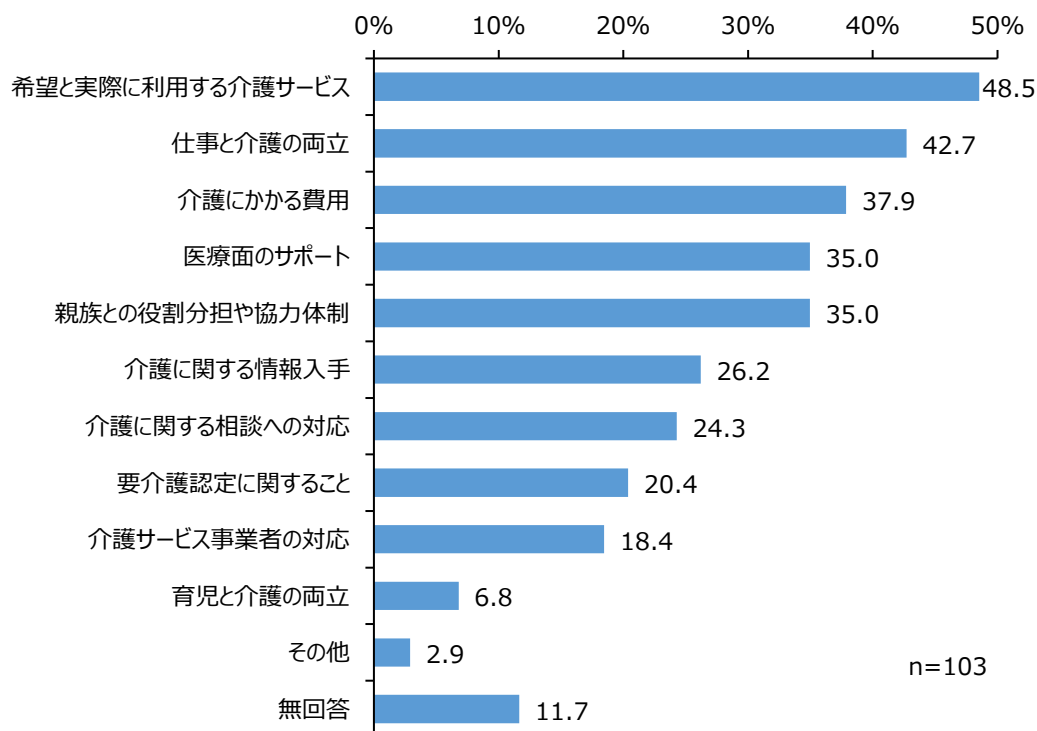
- ・ショートを利用してほしかったが、本人はしっかりしており拒否。なかなか続けての休息がとれなかった。
- ・介護サービスを使わず、全面的に家族が介護すべきと義母は思っていた。私は介護サービスを利用しながら家で見たかった。
- ・在宅を希望していたが施設に移した。
- ・父母ともに他人の世話になるべくならないたくない、お金がかかることは避けたい、との意識が強かった。

* 問 17 で「よく感じる（感じた）」「少し感じる（感じた）」と回答した方

問 18：介護をする前に、準備しておいた方がよいと感じること（感じたこと）について、あてはまるもの上位3つに○をつけてください。



問 19：介護を経験して、心配、不安、不満なこと（だったこと）について、あてはまるもの全てに○をつけてください。



問 19-1：特に心配、不安、不満と感じる（感じた）内容をご記入ください。（自由記入）

主な意見

○導入時

- ・利用したい介護サービスと介護保険以外のサービスについて詳しく知りたかった。
- ・心配、不安はたくさんあった。在宅で終末期を過ごしてもらうには、何をどうすれば良いのかわからないことばかり。

○サービス関係

- ・在宅を希望しても、住んでいる地域により介護サービスがないと利用できないことに不満を持った。
- ・要介護者家族の思いと介護サービス事業者との間に差があった。
- ・介護にかかる費用。
- ・運動ケアはあったが、食事は食べられればよいという程度のケアしかなかった。

○自分の生活との両立関係

- ・仕事・育児・介護・生計を支える役割もあったので、自分がどこまで完璧に出来るか悩みが大きかった。
- ・在宅介護だったので、いつまで続くのか不安だった。自分自身の健康、精神状態についても心配だった。
- ・本人の意思を尊重したいが、現実的にはなかなかできないことへのギャップにとっても苦しんだ（経済面、環境など）。

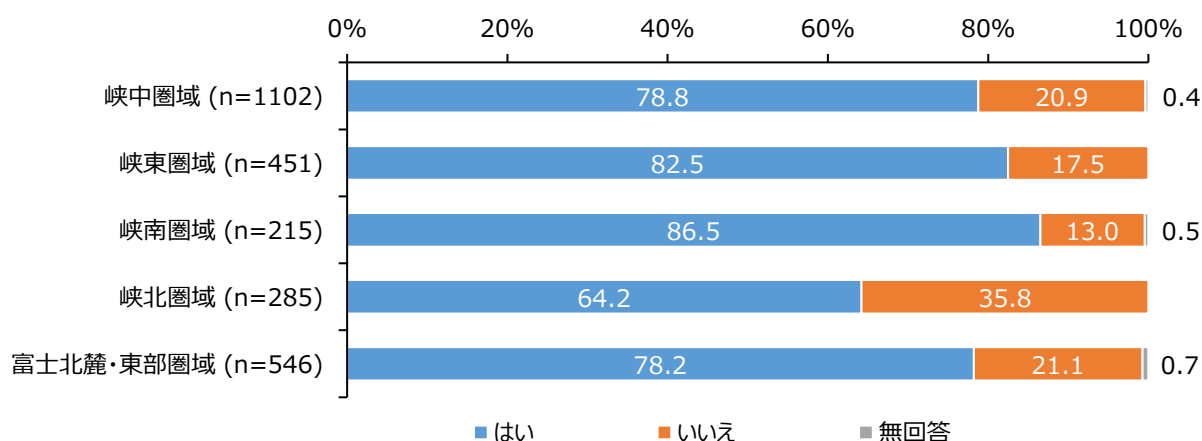
【圏域別】

【圏域別詳細結果】

高齢者調査結果について、圏域別に詳細な分析を行った。

問4：あなたは山梨県で生まれ育ちましたか。（当てはまる番号1つに○）／高齢者

圏域別に山梨で生まれ育ったかをみると、峡中圏域、峡東圏域、峡北圏域、富士北麓・東部圏域で8割程度となっている。一方、峡北圏域だけが6割程度となっている。

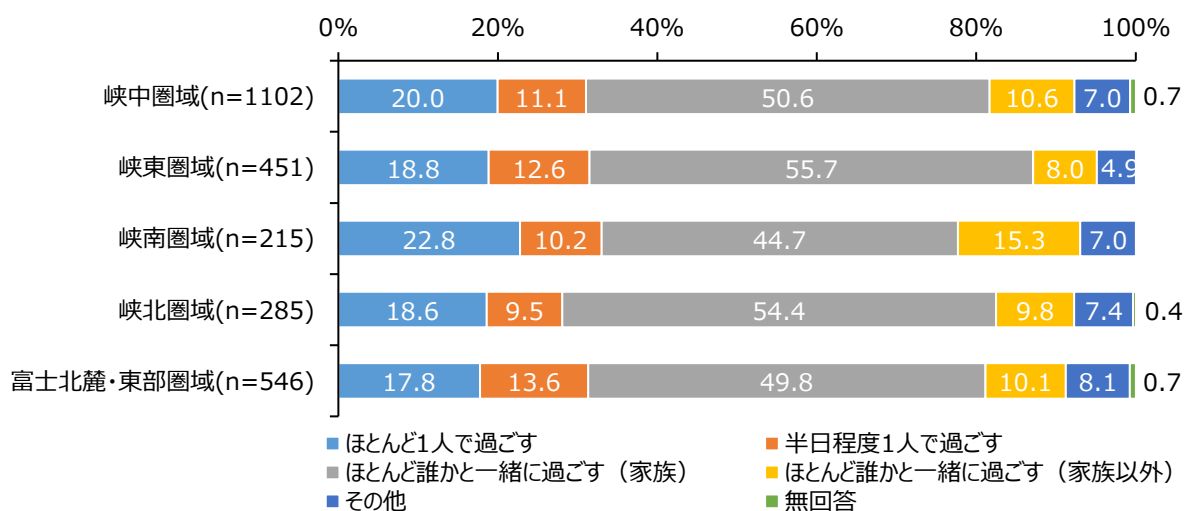


問6：あなたは日中誰かと一緒に過ごしていますか。（主に当てはまる番号1つに○）／高齢者

圏域別に日中の過ごし方をみると、峡南圏域で家族と過ごす割合が他圏域の割合より低く、「1人で過ごす」（「ほとんど1人で過ごす」+「半日程度1人で過ごす」）と、「ほとんど誰かと一緒に過ごす（家族以外）」の割合が高い傾向にある。

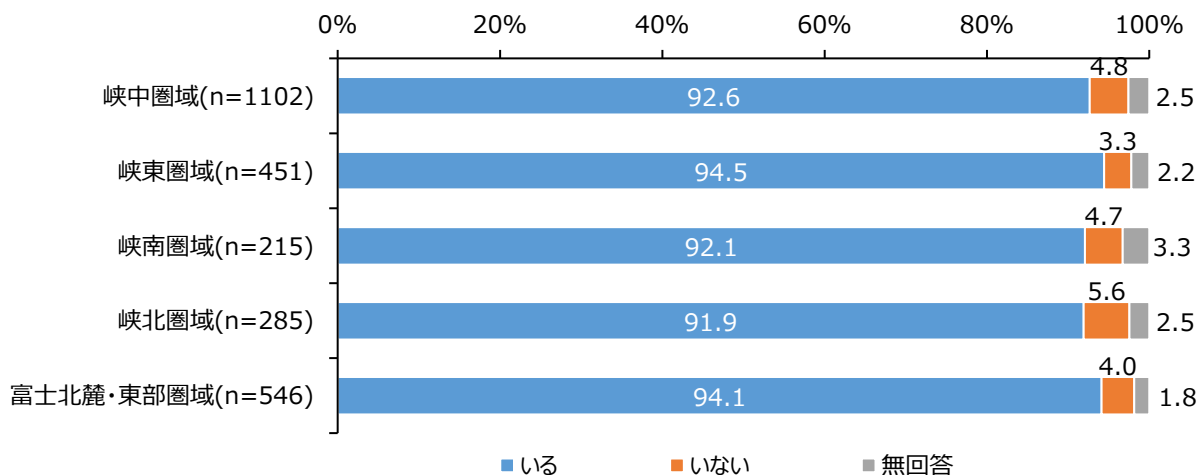
「ほとんど誰かと一緒に過ごす（家族）」と「ほとんど誰かと一緒に過ごす（家族以外）」の合計割合が最も高いのは、峡北圏域で64.2%となっている。

「ほとんど誰かと一緒に過ごす（家族）」の割合が最も高いのは峡東圏域で55.7%であった。



問7：あなたが頼りにする親族（子、親、兄弟姉妹、親戚等）の方はいますか。（当てはまる番号1つに○）
 ／高齢者

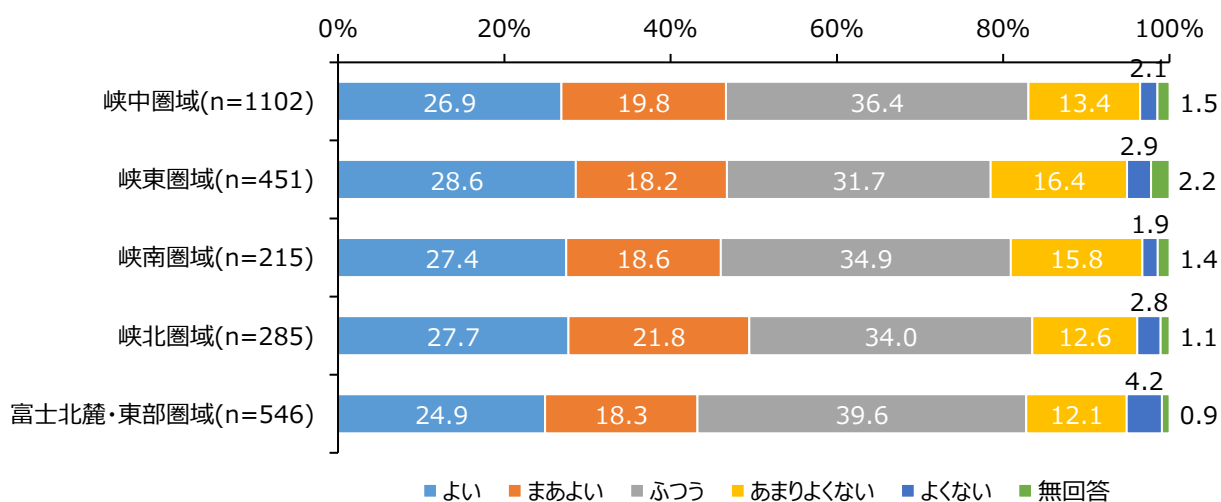
圏域別に頼りにする親族の有無をみると、各圏域とも9割以上で「いる」と回答しており、大きな差はみられなかった。



問9：あなたの現在の健康状態はいかがですか。（当てはまる番号1つに○） ／高齢者

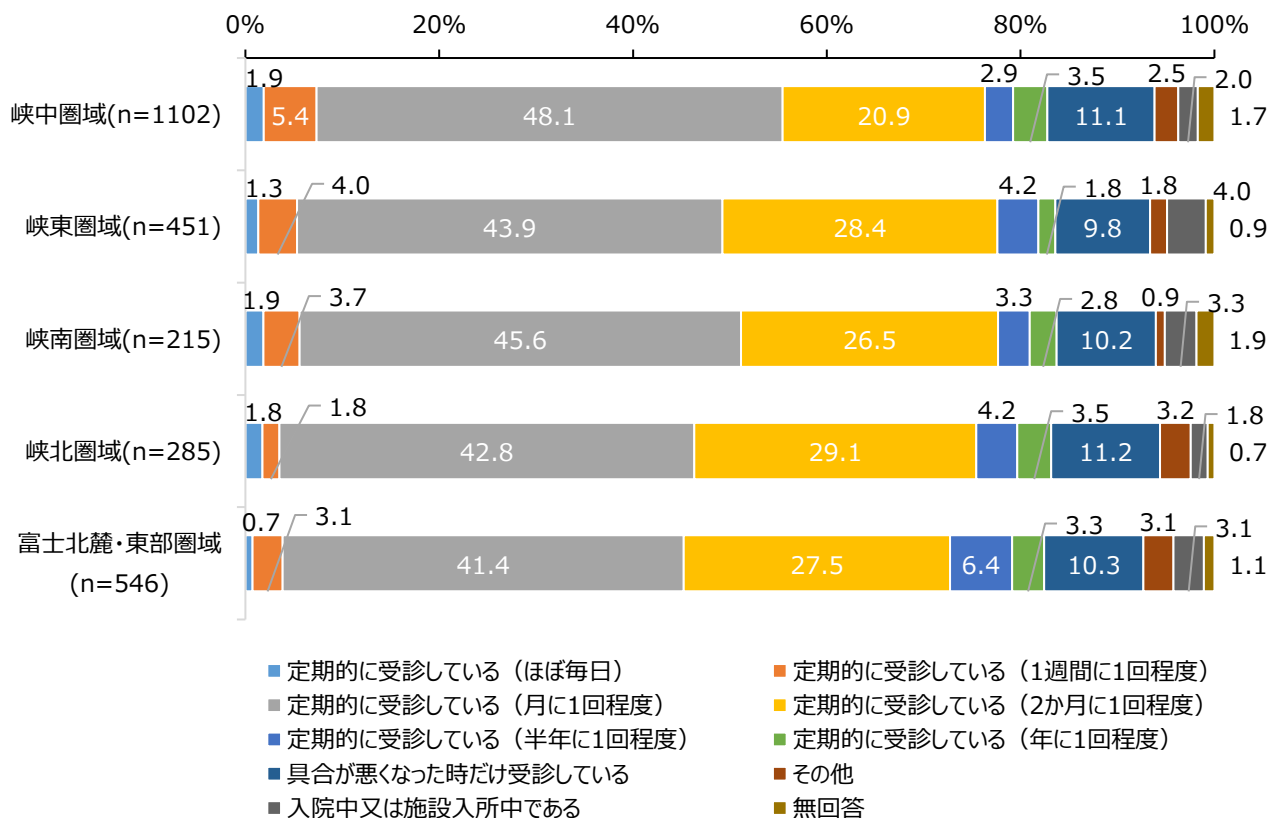
圏域別に現在の健康状態をみると、健康状態が「よい」、「まあよい」と回答した人の合計割合が最も高いのは峡北圏域であり、「よい」（27.7%）、「まあよい」（21.8%）の合計割合が49.5%となっている。

一方、健康状態が「あまりよくない」、「よくない」と回答した人の合計割合が最も高いのは峡東圏域であり、「あまりよくない」（16.4%）、「よくない」（2.9%）で合計割合が19.3%となっている。



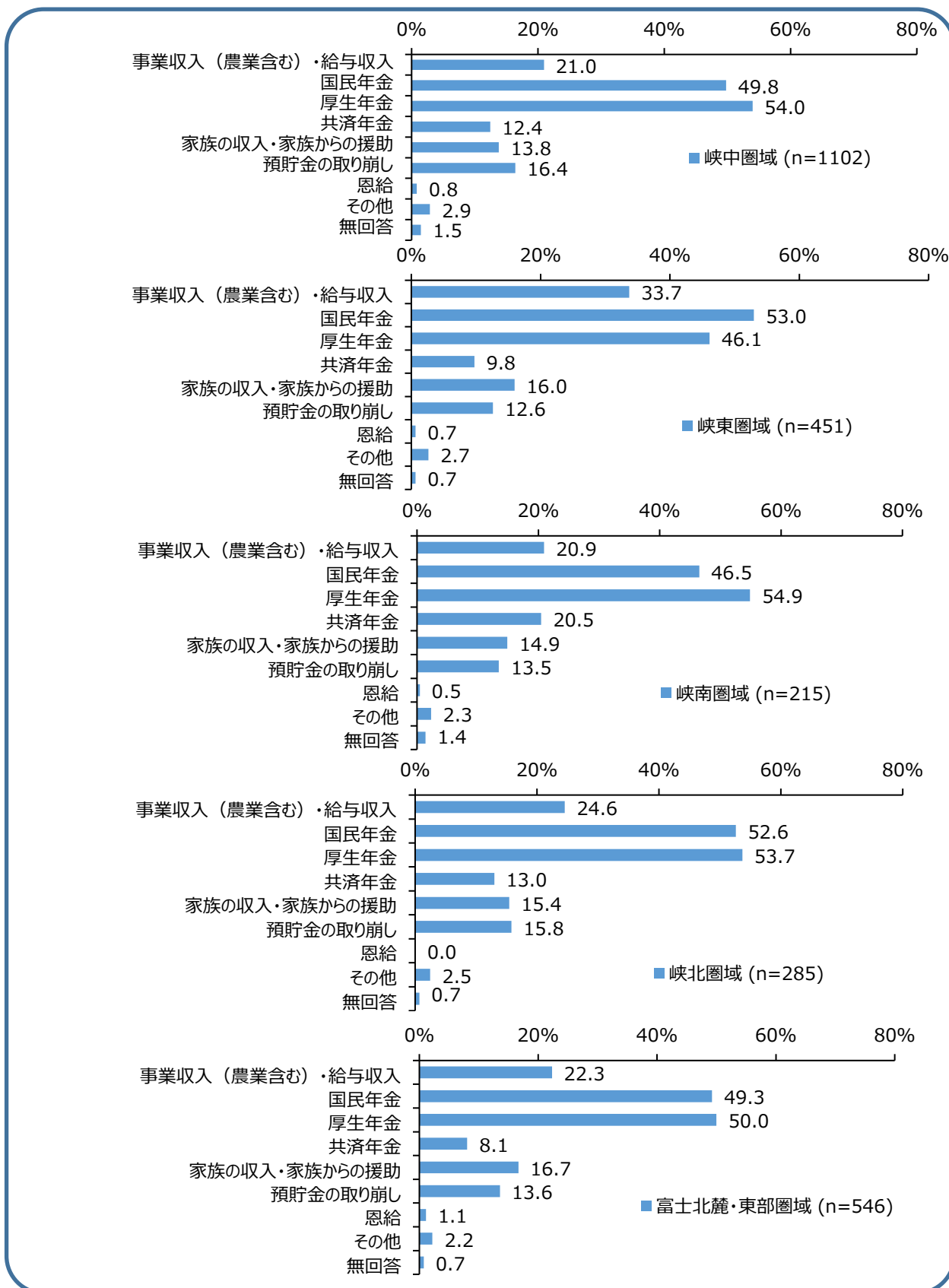
問 12：あなたは医療機関を受診していますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

圏域別に医療機関の受診頻度をみると、「定期的に通診している（ほぼ毎日）」、「定期的に通診している（1週間に1回程度）」、「月に1回程度」のすべてで峡中圏域の割合が、他圏域の割合と比べて高く、総じて受診頻度が高い傾向がつかえる。



問 13 : あなたの生活費（収入）についてお答えください。（当てはまる番号すべてに○） / 高齢者

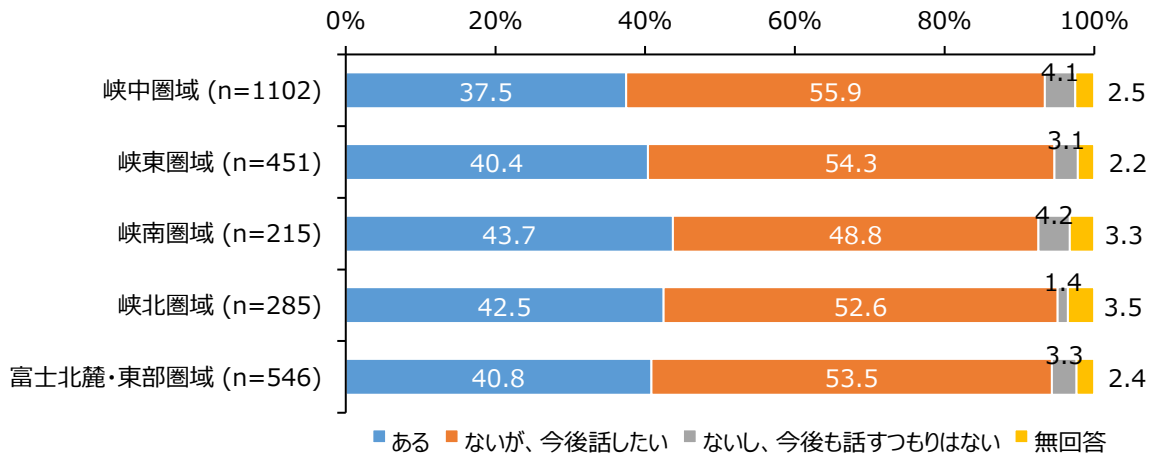
圏域別に生活費（収入）の種類をみると、いずれの圏域においても「国民年金」「厚生年金」が各々5割程度と多くなっている。また、峡東圏域では「事業収入（農業含む）・給与収入」が他の圏域の割合よりも多く、33.7%となっている。



問 14：あなたが今後、病気になった時や介護が必要になった時にどのような生活を望むか、家族や身近な人に話したり伝えたりしたことがありますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

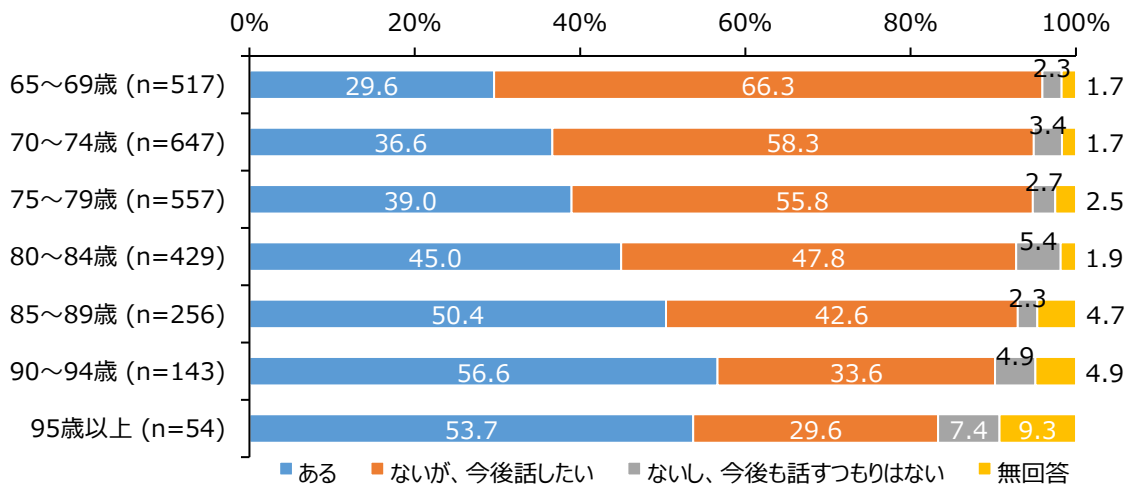
圏域別に病気や介護が必要になった時に自分が希望する生活を家族などに話したことがあるかの結果をみると、各圏域とも話したことが「ある」が 4 割程度であり、大きな差は見られなかった。

また、話したことは「ないが、今後話したい」も含めると、各圏域とも 9 割を超えている。



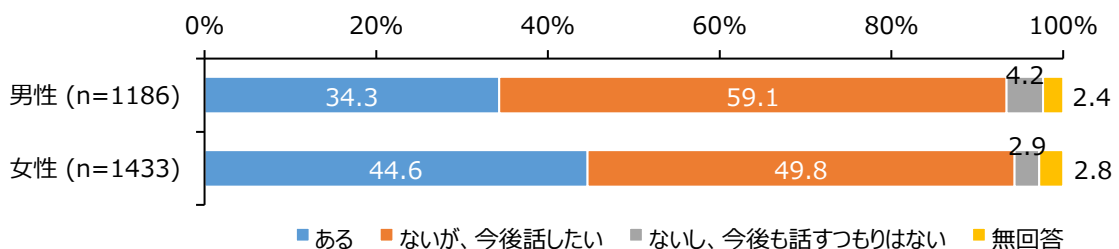
【参考】

年齢区分毎にみると、年齢が上がるほど話したことが「ある」の割合が増えている。併せて、割合は少ないものの、話したことは「ないし、今後も話すつもりはない」についても、年齢が上がるほど割合が増えている。



【参考】

性別毎にみると、男性は話したことが「ある」が約 3 割、「ないが、今後話したい」が約 6 割であった。一方、女性は話したことが「ある」が約 4 割、「ないが、今後話したい」が約 5 割であった。



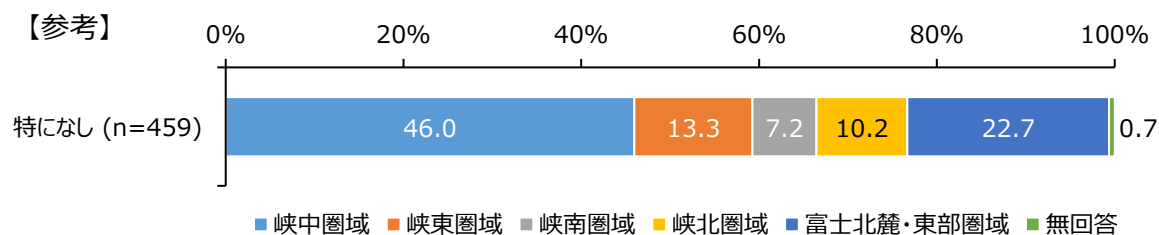
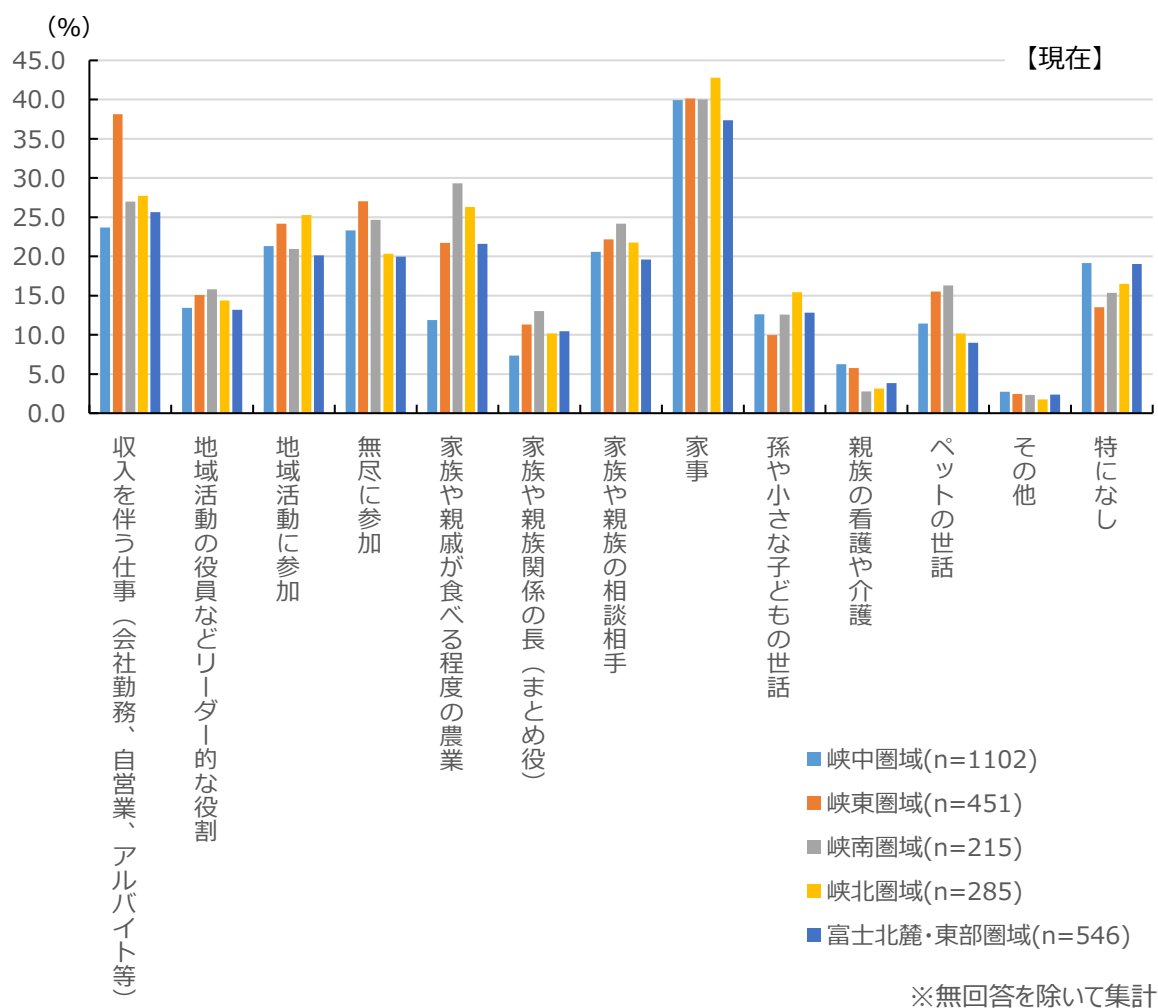
問 16：あなたの社会参加・役割について、現在の状況と今後の希望の両方についてお答えください。（当てはまる番号すべてに○）／高齢者

圏域別に社会参加・役割をみると、「家事」の割合が各圏域とも高い傾向にある。

峡東圏域では、「収入を伴う仕事（会社勤務、自営業、アルバイト等）」、「無尽に参加」の割合が他圏域の割合よりも高い傾向にある。

峡北圏域では、「地域活動に参加」と「家事」、「孫や小さな子どもの世話」の割合が、他圏域の割合よりやや高い傾向にある。

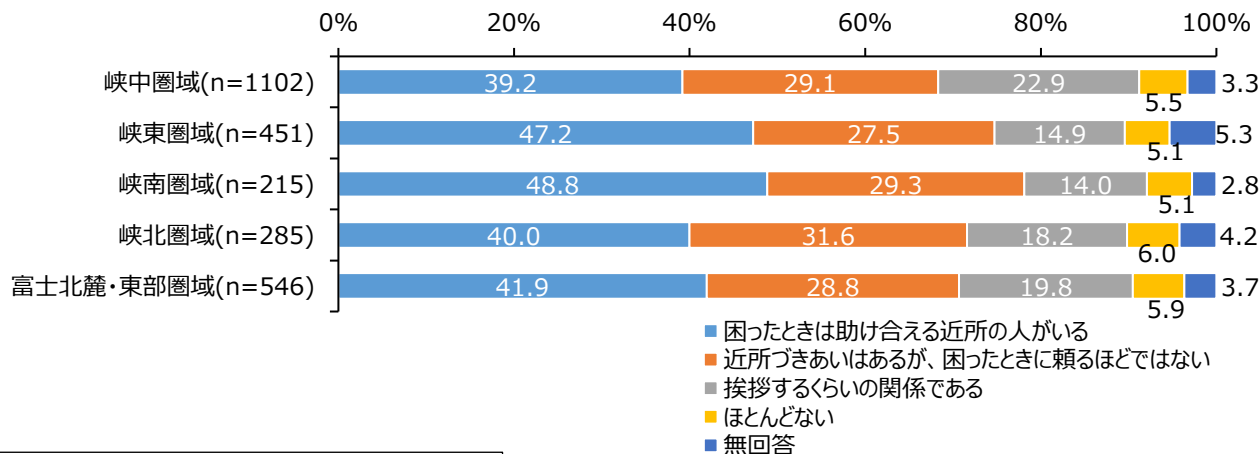
峡南圏域では、「家族や親戚が食べる程度の農業」、「家族や親族の長（まとめ役）」、「家族や親族の相談相手」等の割合が他圏域の割合よりやや高い傾向にある。



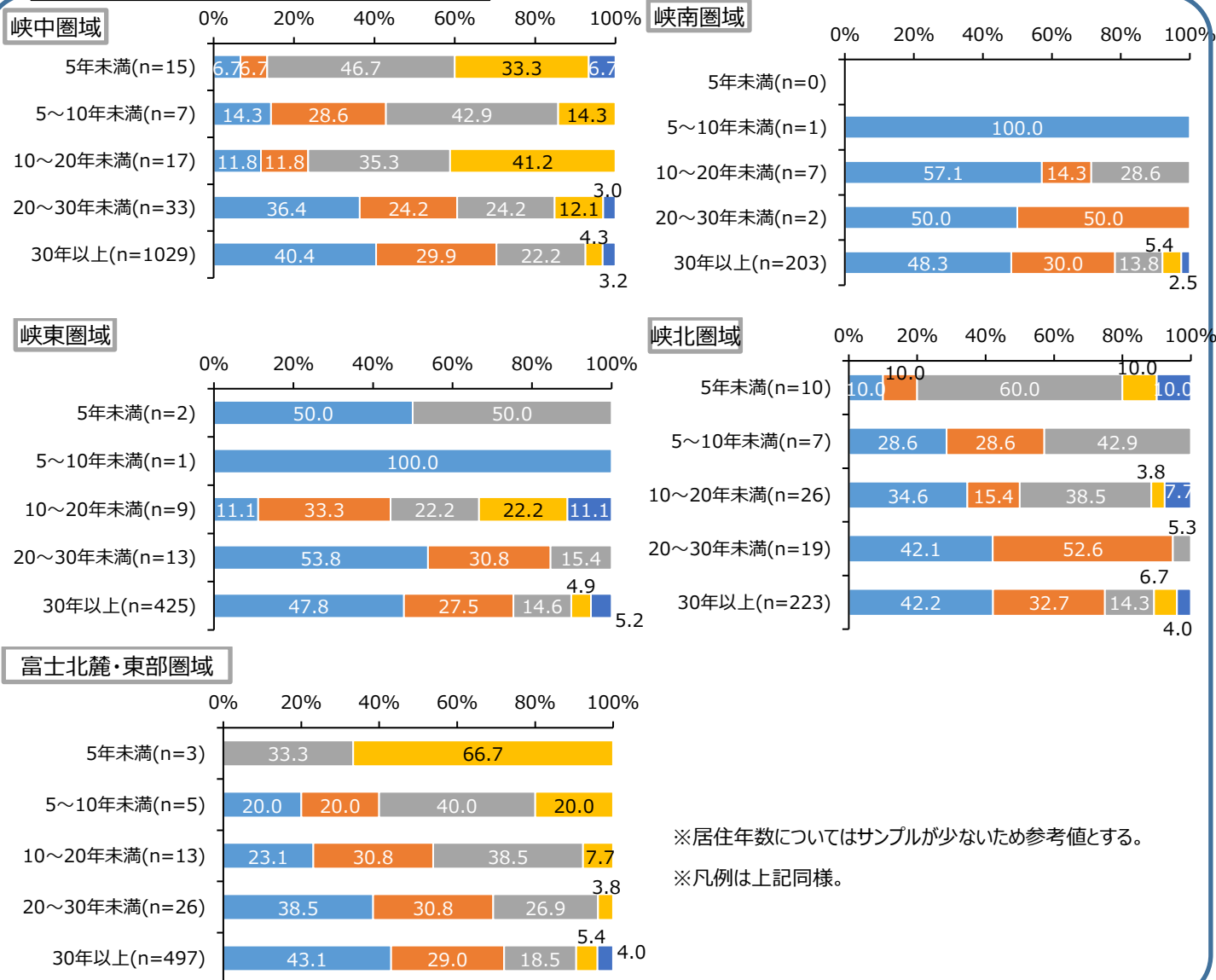
問 17：あなたの日頃のご近所づきあいについてお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

圏域別に日頃の近所づきあいについてみると、峡南圏域、峡東圏域において「困ったときは助け合える近所の人がいる」の割合が高く、峡中圏域で低くなっている。

一方、「挨拶するくらい関係である」は、峡中圏域の割合が最も高くなっている。



(参考) 居住年数×日頃のご近所づきあいについて



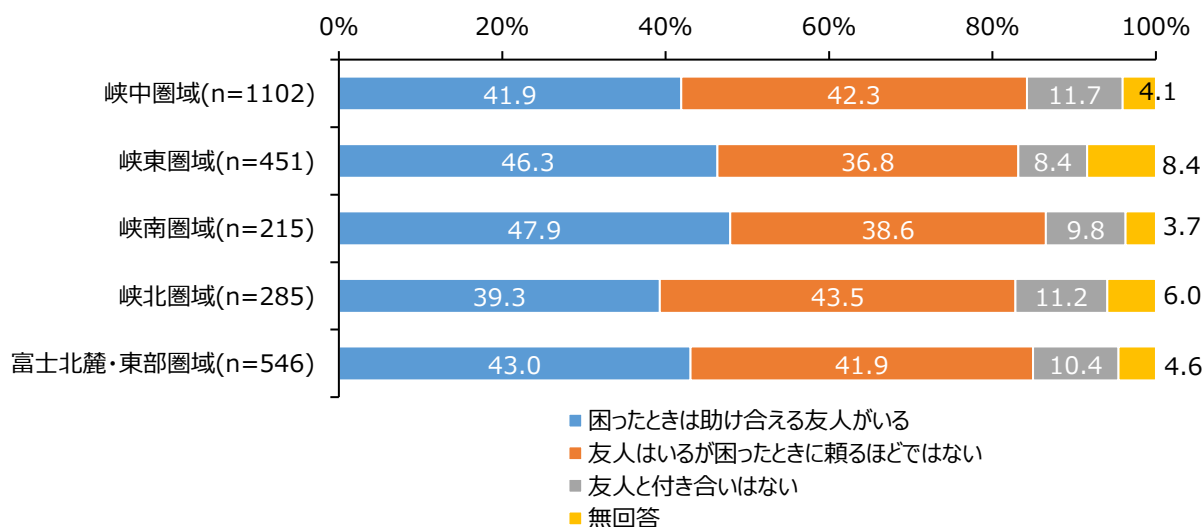
※居住年数についてはサンプルが少ないため参考値とする。

※凡例は上記同様。

問 18：あなたの日頃の友人つきあいについてお答えください。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

圏域別に日頃の友人つきあいについてみると、峡東圏域、峡南圏域では、「困ったときは助け合える友人がいる」の割合が比較的高く、友人つきあいが他圏域より密接である傾向がうかがえる。

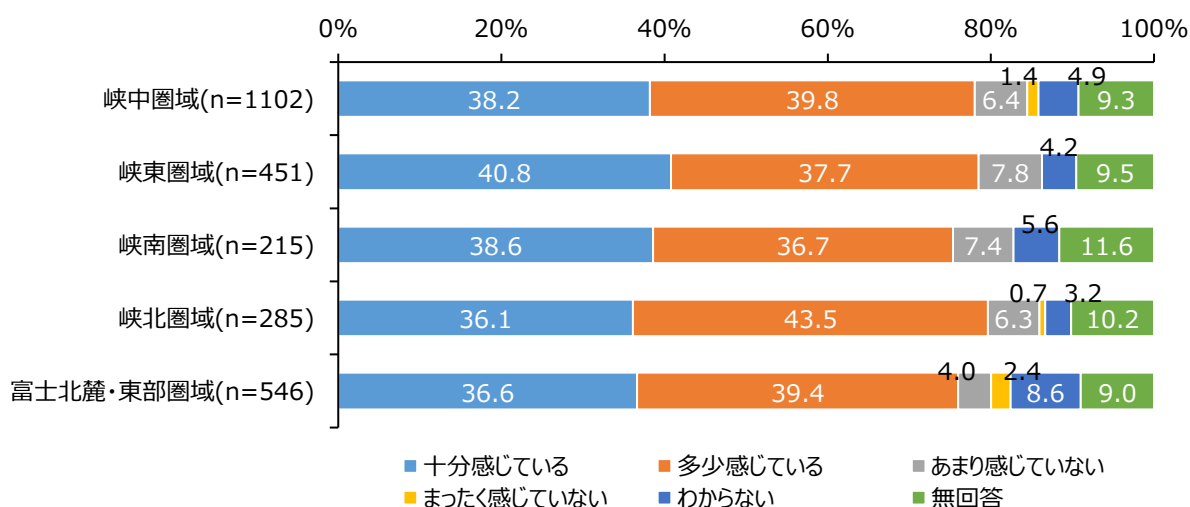
一方、峡中圏域と峡北圏域では、他の圏域と比較して、「友人はいるが困ったときに頼るほどではない」、「友人と付き合いはない」の割合が若干高く、人間関係がやや希薄であることが感じられる。



問 20：あなたは、現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

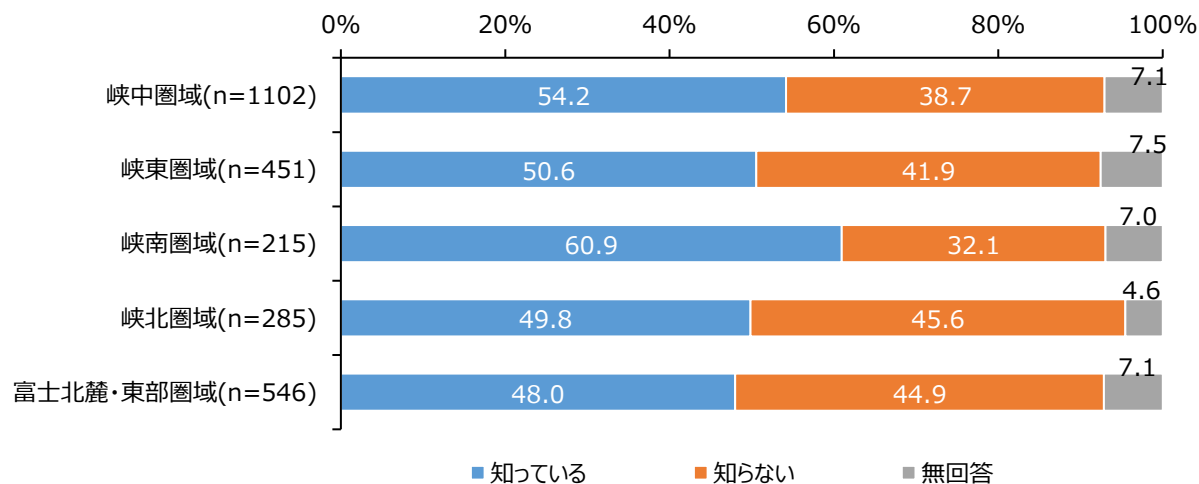
圏域別に生きがいの感じ方をみると、峡東圏域で「十分感じている」の割合が他圏域の割合よりも高く、「十分感じている」「多少感じている」を合計した割合は、峡北圏域で最も高くなっている。

一方、「あまり感じていない」と「まったく感じていない」を合計した割合は、富士北麓・東部圏域でやや低いものの、大きな違いはみられない。



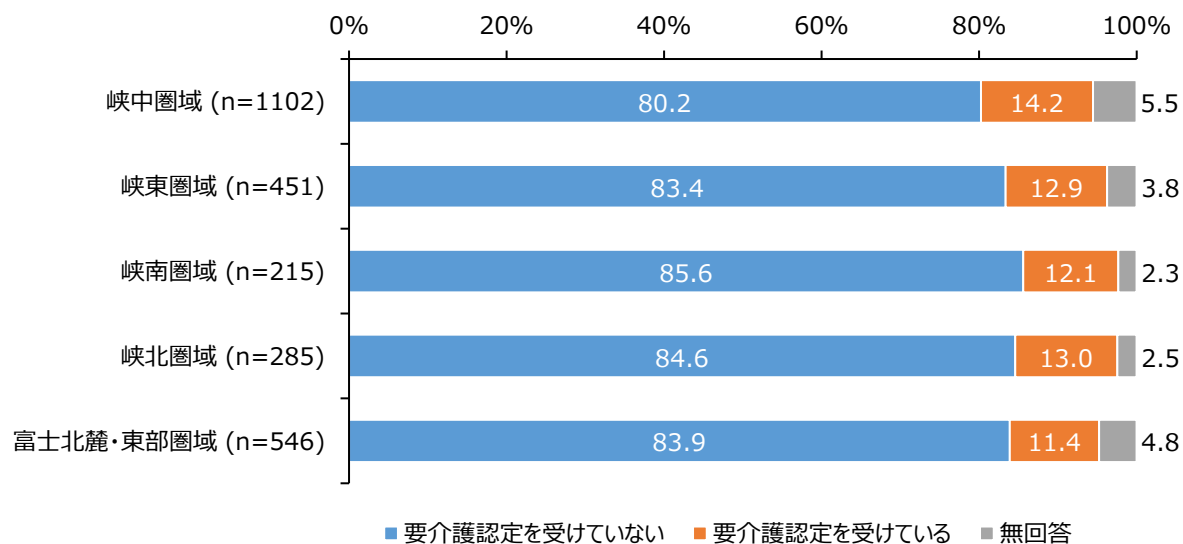
問 21：あなたは介護保険の相談先である地域包括支援センターを知っていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

圏域別に地域包括支援センターの認知度をみると、峡南地域で認知度が高く、峡北圏域、富士北麓・東部圏域でやや低い傾向にある。



問 22：あなたは要介護認定を受けていますか。（当てはまる番号 1 つに○）／高齢者

圏域別に要介護認定をみると、各圏域とも 8 割以上が「要介護認定を受けていない」と回答しており、大きな差はみられなかった。



「健康長寿やまなし」に関する実態調査

アンケート結果

発行日：令和 2 年 3 月

発 行：山梨県福祉保健部健康長寿推進課
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内 1-6-1
電 話 055-223-1453